

運用報告書（全体版）

GCIエンダウメント ファンド (成長型／安定型)

第8期（決算日 2023年9月25日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」は、このたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	原則として無期限（2015年9月25日設定）	
運用方針	成長型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
	安定型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行います。
主要運用対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ・NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信 ・バンガード・S&P500 ETF ・バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF ・バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF ・バンガード・米国トータル債券市場ETF ・バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） ・NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信 ・バンガード・リアル・エステート ETF ・GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA ・GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA ・GCIマネーブルーマザーファンド	
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。	
分配方針	年1回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ※将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。	

株式会社GCIアセット・マネジメント

東京都千代田区大手町2-6-4

お問い合わせ先

クライアント・ソリューション・グループ

TEL：03-6665-6952（営業日の9:00～17:00）

URL：<https://www.gci.jp>

（成長型）

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	円	円	%	%	百万円
4期（2019年9月25日）	12,637	0	1.6	94.5	4,072
5期（2020年9月25日）	12,077	0	△4.4	90.6	4,079
6期（2021年9月27日）	13,824	0	14.5	96.0	3,804
7期（2022年9月26日）	12,557	0	△9.2	96.4	3,201
8期（2023年9月25日）	12,779	0	1.8	96.4	2,878

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
(期 首)	円	%	%
2022年9月26日	12,557	—	96.4
9月末	12,443	△0.9	93.6
10月末	12,634	0.6	95.3
11月末	12,725	1.3	92.8
12月末	12,565	0.1	91.9
2023年1月末	12,800	1.9	93.3
2月末	12,819	2.1	95.7
3月末	12,617	0.5	94.7
4月末	12,805	2.0	94.1
5月末	12,878	2.6	94.8
6月末	13,044	3.9	95.3
7月末	13,094	4.3	94.6
8月末	12,983	3.4	95.6
(期 末)			
2023年9月25日	12,779	1.8	96.4

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

（安定型）

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
4 期 (2019年 9 月 25 日)	11,804	0	2.1	87.0	3,023
5 期 (2020年 9 月 25 日)	11,351	0	△3.8	87.0	2,342
6 期 (2021年 9 月 27 日)	12,106	0	6.7	90.0	1,998
7 期 (2022年 9 月 26 日)	11,108	0	△8.2	89.9	1,375
8 期 (2023年 9 月 25 日)	10,974	0	△1.2	88.9	1,154

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

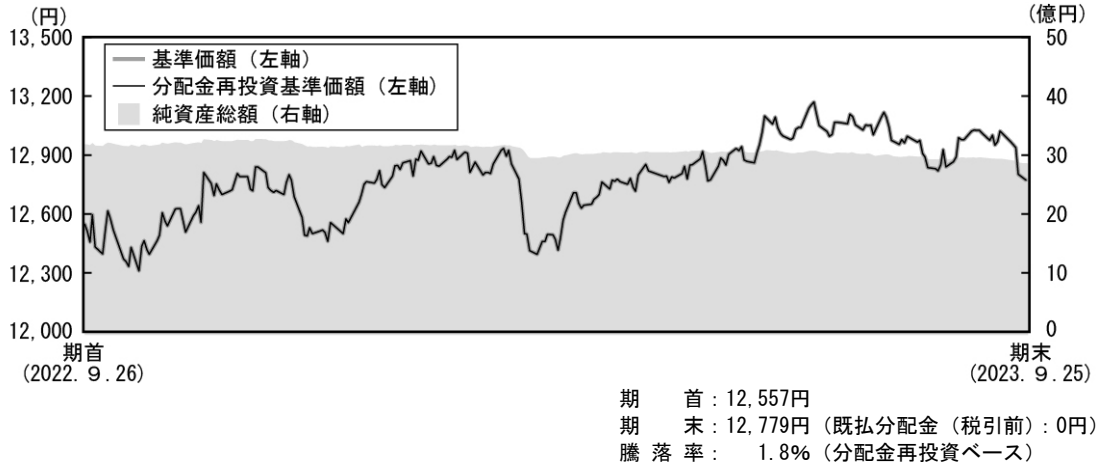
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
(期 首) 2022年 9 月 26 日	11,108	—	89.9
9 月 末	11,047	△0.5	87.1
10 月 末	11,080	△0.3	88.8
11 月 末	11,115	0.1	87.0
12 月 末	11,022	△0.8	85.6
2023年 1 月 末	11,151	0.4	86.0
2 月 末	11,159	0.5	88.5
3 月 末	11,021	△0.8	87.2
4 月 末	11,131	0.2	88.1
5 月 末	11,173	0.6	89.2
6 月 末	11,209	0.9	88.8
7 月 末	11,162	0.5	88.1
8 月 末	11,096	△0.1	89.1
(期 末) 2023年 9 月 25 日	10,974	△1.2	88.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

運用経過

（成長型）

■ 基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■ 基準価額の変動要因

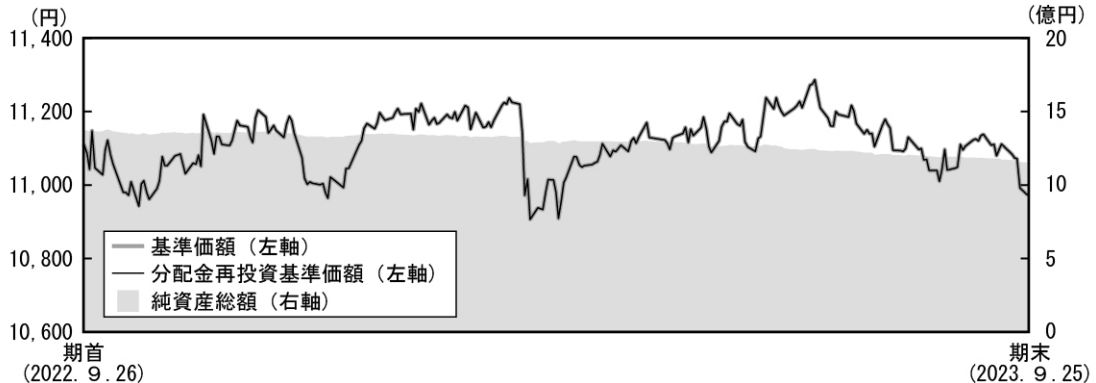
GCIエンダウメントファンド（成長型）の基準価額は上昇し、当期間のリターンは+1.8%となりました。当期間は、インフレ抑制のために米欧中央銀行が積極的な金融引き締めを行いグローバルで国債利回りは上昇しましたが、株式市場は堅調に推移したことから、ファンドの基準価額は上昇しました。

株式市場は、米欧中央銀行の利上げ局面が終盤を迎えたとの見方が広がったことや、米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げが継続するなかでも米国経済が堅調を維持したことなどが支えとなり上昇したことから、株式は基準価額にプラスに寄与しました。債券市場は、米欧中央銀行の断続的な大幅利上げや日銀の金融政策修正、利上げ終盤局面でも根強いインフレ懸念などから、グローバルで国債利回りは大幅に上昇したものの、債券のインカム収入や堅調な株式市場を背景としたクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乗せ利回り）の縮小などが支えとなり、債券は基準価額にプラスに寄与しました。REIT市場は、日米長期金利の上昇が重石となり下落したことから、REITは基準価額にマイナスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、2戦略に分散して投資を行いました。主に通貨のロング・ショートポジションなどから収益を積み上げた「GCI システムティック・マクロファンド Vo110 クラスA」は小幅なプラスとなった一方、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」が主にトレンドフォロー系のサブ戦略からの損失によりマイナスとなったため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にマイナスに寄与しました。また、当ファンドはドル建て資産を保有しており、為替リスクをヘッジし価格変動リスクを抑制した運用を行っていますが、為替ヘッジにかかるコストの上昇が、ファンドパフォーマンスを下押ししました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（安定型）

■ 基準価額等の推移



期 首：11,108円

期 末：10,974円（既払分配金（税引前）：0円）

騰 落 率：△1.2%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（安定型）の基準価額は下落し、当期間のリターンは△1.2%となりました。当期間は、株式市場は堅調に推移しましたが、インフレ抑制のために米欧中央銀行が積極的な金融引き締めを行いグローバルで国債利回りが上昇するなか、為替ヘッジコストの負担上昇などが重石となり、ファンドの基準価額は下落しました。

株式市場は、米欧中央銀行の利上げ局面が終盤を迎えたとの見方が広がったことや、FRBの利上げが継続するなかでも米国経済が堅調を維持したことなどが支えとなり上昇したことから、株式は基準価額にプラスに寄与しました。債券市場は、米欧中央銀行の断続的な大幅利上げや日銀の金融政策修正、利上げ終盤局面でも根強いインフレ懸念などから、グローバルで国債利回りは大幅に上昇したものの、債券のインカム収入や堅調な株式市場を背景としたクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乗せ利回り）の縮小などが支えとなり、債券は基準価額にプラスに寄与しました。REIT市場は、日米長期金利の上昇が重石となり下落したことから、REITは基準価額にマイナスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、2戦略に分散して投資を行いました。主に通貨のロング・ショートポジションなどから収益を積み上げた「GCI システムティック・マクロファンド Vol10 クラスA」は小幅なプラスとなった一方、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」が主にトレンドフォロー系のサブ戦略からの損失によりマイナスとなったため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にマイナスに寄与しました。また、当ファンドはドル建て資産を保有しており、為替リスクをヘッジし価格変動リスクを抑制した運用を行っていますが、為替ヘッジにかかるコストの上昇が、ファンドパフォーマンスを下押ししました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（成長型）／（安定型）

■投資環境

【先進国株式】

先進国株式市場は上昇しました。期を通して米欧中央銀行が断続的に利上げを行いました。次第にインフレのピークアウト期待から利上げが終盤局面を迎えたとの見方が支えとなり上昇しました。米国株式市場は、2023年3月の米国地銀の破綻等を受け金融不安が高まる場面もみられましたが、米連邦準備制度理事会（FRB）が利上げを継続するなかでも米国経済が堅調を維持したことや、生成AIブームによる半導体需要の高まりからハイテク株が買われ上昇しました。欧州株式市場は、ロシアによるウクライナ侵攻を受けた景気の落ち込みが想定ほどでなかったことや、欧州中央銀行（ECB）の利上げによりインフレの鎮静化がみられたことを受けて上昇しました。国内株式市場は、インフレが進展するなかで、米国の著名投資家による日本株追加投資や国内企業の資本効率改善への取り組みを受け海外投資家が日本株を再評価する動きが広がったことや、為替の円安進行、国内企業の良好な決算などを好感し上昇しました。

【新興国株式】

新興国株式市場は上昇しました。2022年11月以降、中国が新型コロナウイルスの感染対策を緩和したこと、ゼロコロナ政策の転換により経済活動が正常化するとの見方が強まりました。2023年1月末にかけては期待先行で中国株式は上昇しましたが、ゼロコロナ政策の撤廃後は、新型コロナウイルスの感染者数が再び増加したことや、米中対立の激化などを受け下落に転じました。その後、中国政府は景気支援策により経済を下支えする姿勢を示したものの、景気減速を示す経済指標が目立ったことや中国不動産大手の信用不安により中国経済の先行きが懸念されたことなどから期末にかけても下落基調が継続し、期の前半の上昇を大きく吐き出す形となりました。当期の新興国株式は上昇したものの、先進国株式に比べるとパフォーマンスは劣後しました。

【先進国債券】

先進国債券市場は下落しました。米欧中央銀行の金融引き締め長期化を背景に、グローバルで金利は上昇（債券価格は下落）しました。米国では、FRBが大幅な利上げを継続するとの見方から期初の米10年国債利回りは4.3%台まで上昇しましたが、断続的な利上げを受けインフレが鎮静化するとの見方が広がったことや、2023年3月に発生した金融不安を受け景気減速が懸念されたことなどから一時3.2%台まで低下しました。その後は、FRBが利上げを継続するなかでも米国経済が堅調さを維持したことや、根強いインフレによるFRBの金融引き締め長期化観測などを背景にじりじりと金利は上昇し、約16年ぶりの高水準となる4.5%台まで上昇しました。欧州でも、金融不安により上げ幅を縮小する場面もみられましたが、ECBが10会合連続で利上げを継続するなかで、金利は上昇基調を継続しました。日本では、日銀が2022年12月にイールドカーブ・コントロール（YCC）政策における長期金利の許容変動幅を拡大したことや、2023年7月にYCC政策の運用柔軟化を決定したことなどを受け金利は上昇し、日10年国債利回りは10年ぶりの高水準となる0.75%近辺まで上昇しました。

【REIT市場】

REIT市場は下落しました。米国REIT市場は、FRBが利上げを継続するなかでも米国経済は堅調を維持したものの、金融不安を受けた米銀の信用収縮の動きにより商業用不動産市場の低迷が警戒さ

れたことや、米長期金利がじりじりと上昇したことが重石となり下落しました。国内REIT市場は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行し、経済活動が正常化に向かったことが支えとなったものの、日銀の金融政策修正への警戒や国内長期金利の上昇が重石となり下落しました。

【オルタナティブ】

オルタナティブ戦略の代表格であるヘッジファンド市場は、全般的に上昇しました。戦略別では、市場での相対価値評価を的確に捉えることができたレバティブバリュー戦略や銘柄選択効果を発揮した株式マーケット・ニュートラル戦略などがアウトパフォームした一方、金融政策動向や金融不安の発生により相場のトレンド転換が起きた環境下で苦戦したCTA戦略などがアンダーパフォームしました。

【為替相場】

ドル円相場は、FRBが断続的に利上げを行うなかで、2022年10月に1ドル＝151円台まで円安ドル高が進行しましたが、その後は、政府・日銀が円買い・ドル売りの為替介入を実施し急激な円安進行を阻止する姿勢を見せたことや、日銀の金融政策修正の思惑が次第に強まったことなどから一転円買いが優勢となり、2023年1月には1ドル＝127円台まで円高が進行しました。もっともその後は、米長期金利が再び上昇基調となったことや、日米の金融政策の方向性には依然として相違があるとの見方などから再び円安ドル高基調となり、期末にかけては1ドル＝148円台まで円安が進行しました。

■当該投資信託のポートフォリオ （成長型）

主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウェイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「組入資産の明細」をご参照ください。

（安定型）

主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウェイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行いました。

組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「組入資産の明細」をご参照ください。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

（成長型）／（安定型）

各ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■分配金

（成長型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】

（単位：1万口当たり・税引前）

項目	第8期	
	2022年9月27日～2023年9月25日	
当期分配金	（円）	—
（対基準価額比率）	（％）	（—）
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	3,130

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（安定型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】

（単位：1万口当たり・税引前）

項目	第8期	
	2022年9月27日～2023年9月25日	
当期分配金	（円）	—
（対基準価額比率）	（％）	（—）
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	1,875

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

（成長型）／（安定型）

<運用の基本スタンス>

「GCIエンダウメントファンド（以下「当ファンド」といいます。）」は、さまざまな市場環境を乗り越えて、長期間にわたるすばらしい運用実績を残してきたエンダウメント（大学財団）型の投資戦略をお手本に、オルタナティブ投資を積極的に活用したグローバル分散投資を行います。リスクとリターンの源泉を分散・多様化するとともに、運用コストにも注意を払い、運用資産の長期的成長を効率的に目指します。

当ファンドの運用手法はシンプルかつ頑健（Robust）です。原則として年1回、基本資産配分（ターゲット・ポートフォリオ）を決定した上で、適宜リバランスを実行し、資産配分を維持します。

基本資産配分（ターゲット・ポートフォリオ）は、想定リスクを成長型で年率8%、安定型で年率5%にセットし、対象資産の流動性やキャパシティ（市場規模）などを吟味して選択した投資対象ユニバースの中で、最良の期待リターンとなるように配分比率を決定します。その時々々の市場動向やムードなどに過度に振り回されず、取引コストを抑制しながら、一定のリスクを効率的に取り続けるといふ、ブレのない運用姿勢を貫きます。

長期資産形成において、もっとも重要なのは「継続」です。ときによって、うまくいくことも、そうでないときもありますが、途中で止めてしまう（その多くは損切りしてしまう）ことを避けるべく、「分散」効果を活用したリスク管理を重視します。

<ビッグ・ピクチャー>

2023年9月、当ファンドは年に1度の基本資産配分の点検に合わせて、その前提となるビッグ・ピクチャー（10年程度の時間軸でマクロ環境を俯瞰した投資環境の認識）の見直しを行いました。

当ファンドが運用を開始したのは2015年9月ですが、そこからさらに15年遡る2000年4月の当社設立以来、①グローバル化、②経済の市場化、③情報通信革命（IT化）という20世紀末に生じた3つの大きなトレンドが、経済成長の力強いエンジンになると同時に、ディスインフレ圧力となって低インフレ・低金利時代が長期化するというビッグ・ピクチャーを堅持してきました。そして、コロナ禍と地政学リスクの顕在化がきっかけとなり、1980年代以降長く続いてきた世界的なディスインフレと金利低下トレンドには終止符が打たれました。

数十年単位の長期スパンでみると、第二次世界大戦時の戦費調達のため米国などで実施された財政ファイナンス（大量の国債を中央銀行が買い入れる措置）とその後の石油危機により、1940年から1980年まで40年間のインフレの時代がありました。その後、1980年以降40年間はグローバル化を背景にしたディスインフレ時代が続きましたが、それを政策的に後押ししたリーマン危機後の未曾有の量的金融緩和と財政拡張が、コロナ禍と地政学リスクの顕在化（ロシアによるウクライナ侵攻と米中対立）を契機に大きな転機を迎えたものと考えています。

グローバル化は、平和の配当を通じて経済成長という恩恵をもたらした一方、格差拡大や内向き志向などの副作用も顕在化しました。しかしながら、人類の自由への希求と技術革新が停滞するとは考えにくく、グローバル化という太く大きな潮流自体は不変だと考えます。デジタル化（DX）や脱炭素などを強力なドライバーとして、紆余曲折を経ながらもグローバル経済は成長を続けていくことが期待されます。一方、低インフレを背景に主要国が続けてきた緩和的な財政金融政策がとうとう行き着くところまで行き、反転したことはおそらく間違いなく、ディスインフレが終わってイ

ンフレ的な環境に移行したものと思われます。

資産運用という観点では、主要国の歴史的金融緩和政策を受けて債券高・株高が続いたことから、シンプルなパッシブ運用が良好なパフォーマンスを上げました。為替市場でドル高円安が大きく進んだことから、日本の円建て投資家にとっては為替をオープンにすることで、ヘッジコストを避けるだけでなく、為替差益を享受することも可能でした。結果的に、円建ての期待リスクを最優先に管理し、そのうえでリターンを極大化を目指していく当ファンドにとっては相対的に逆風の環境でした。しかしながら、今後は市場ボラティリティが高まり、運用環境も変化するのではないかと考えています。

そのような不確実性の高い環境では、「分散」とそれに基づくリスク管理が最善の対応のひとつと考えています。米国大学エンダウメント型のポートフォリオをお手本とする当ファンドの特徴はオルタナティブの活用です。とくに、ショート・ポジション（売りから入る）をとることも可能なヘッジファンドを利用することで、効果的な分散効果と安定したリターンを得ることができると考えています。

当ファンドは、市場環境にかかわらず、円建ての変動リスクを想定範囲内に抑制することに努め、資産価値の保全を最優先しながら、人類とグローバル経済の成長をリターンの源泉として、長期的な成長を目指してまいります。受益者のみなさまにおかれましても、こうした投資哲学・運用に対するブレない姿勢をご理解いただき、腰を据えた長期資産運用・資産形成にご一緒にお取り組みくださいますよう、お願い申し上げます。

<基本資産配分>

ビッグ・ピクチャーを前提に、2023年9月は年1回の基本資産配分の点検を行いました。ファンドのリスク水準は想定通りである一方、近年のヘッジコストの上昇を受け、基本資産配分の変更を実施しております。GCIエンダウメントファンドは円ベースでのリスク・リターンの最大化を目指す運用を継続しており、外貨建資産については、投資判断により対円での為替ヘッジを行っております。しかし、近年のヘッジコストの急速な上昇に伴い、外貨建資産のリスク・リターンは悪化しており、当面も期待できるリターンが低いことから、成長型では外貨建資産（先進国株（米国）、先進国株（除く米国）、海外リート）の比率を引き下げ、日本株、国内リートの比率を引き上げる対応を行いました。安定型では外貨建資産（先進国株（除く米国）、先進国債券（米国）、海外債券（グローバル除く米ドル建て）、海外リート）の比率を引き下げ、日本株、国内リートの比率を引き上げる対応を行いました。また、成長型は12月に外貨建資産の比率の引き下げをもう一段階予定しております。

■ 1万口当たりの費用明細
（成長型）

項目	第8期		項目の概要
	2022年9月27日～2023年9月25日		
	金額（円）	比率（％）	
(a) 信託報酬	91	0.713	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,783円です。
（投信会社）	(42)	(0.329)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(42)	(0.329)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.010	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(1)	(0.010)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	3	0.021	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.014)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	95	0.744	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

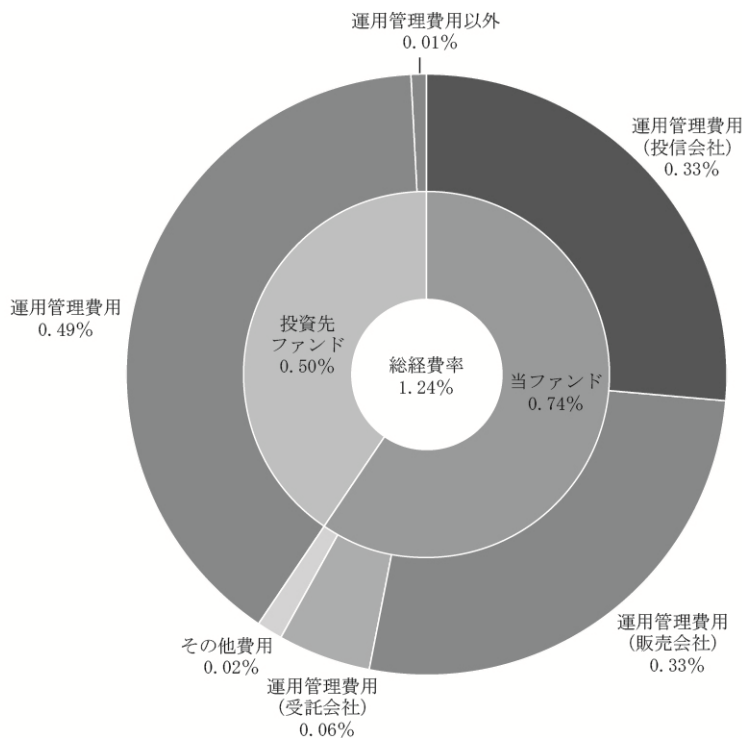
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（成長型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.24%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	1.24
①このファンドの費用の比率	0.74
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注) 投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（安定型）

項目	第8期		項目の概要
	2022年9月27日～2023年9月25日		
	金額（円）	比率（％）	
(a) 信託報酬	79	0.713	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,113円です。
（投信会社）	(37)	(0.329)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(37)	(0.329)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.010	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(1)	(0.010)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	5	0.045	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(4)	(0.034)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	85	0.768	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

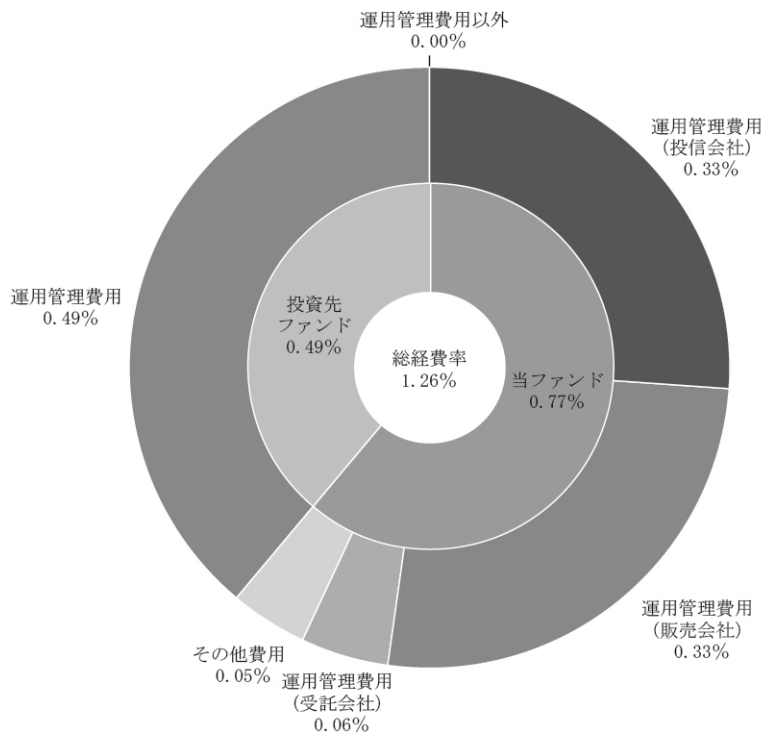
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（安定型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	1.26
①このファンドの費用の比率	0.77
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注) 投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（成長型）

■ 売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券

（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

		買		付		売		付		
		口	数	金	額	口	数	金	額	
国内			口		千円		口		千円	
			—		—	26,400		56,255		
	NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	—		—		8,700		18,199		
外国	米国		口		千米ドル		口		千米ドル	
			—		—	690		57		
			—		—	4,480		174		
			—		—	5,310		379		
			—		—	15,100		665		
			—		—	5,950		285		
		バンガード・S&P500 ETF	—		—		2,940		1,140	
	ケイ マン			口		千円		口		千円
		GCIシステマティック・マクロファンドVol 10 クラスA	5,205		60,000		5,833		63,000	
			(133)		(—)					
	GCIディバインフィアショナルファファンドクラスA	—		—		2,590		20,000		
		(△0.001)		(—)						

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注) () 内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

該当事項はありません。

■ 利害関係人との取引状況等（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

（成長型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド

(2023年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	55,860	138,113	4.8
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	69,550	139,586	4.8
GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	54,723	614,089	21.3
GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	66,055	505,565	17.6
合 計	246,188	1,397,355	48.5

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド

(2023年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(米国)	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	11,630	900	133,743	4.6
バンガード・FTSEエマージング・マーケット ETF	9,870	391	58,114	2.0
バンガード・米国トータル債券市場ETF	26,559	1,871	277,934	9.7
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	41,560	1,845	274,021	9.5
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	20,532	988	146,839	5.1
バンガード・S&P500 ETF	8,233	3,268	485,323	16.9
合 計	118,384	9,265	1,375,977	47.8

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

（成長型）

(3) 親投資信託残高

(2023年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	50,032	50,032	49,896

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は9,883,130千口です。

■投資信託財産の構成

(2023年9月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	2,773,333	95.5
G C I マ ネ ー プ ー ル マ ザ ー フ ァ ン ド	49,896	1.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	80,974	2.8
投 資 信 託 財 産 総 額	2,904,203	100.0

(注) 比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産（1,405,927千円）の投資信託財産総額（2,904,203千円）に対する比率は48.4%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=148.50円です。

（成長型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2023年9月25日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	4,210,961,259円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	80,359,653
投資信託受益証券（評価額）	2,773,333,426
GCIマネーブルマザーファンド（評価額）	49,896,934
未 収 入 金	1,307,371,246
(B) 負 債	1,332,686,467
未 払 金	1,315,890,244
未 払 解 約 金	5,714,161
未 払 信 託 報 酬	10,861,912
未 払 利 息	150
そ の 他 未 払 費 用	220,000
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	2,878,274,792
元 本	2,252,422,669
次 期 繰 越 損 益 金	625,852,123
(D) 受 益 権 総 口 数	2,252,422,669口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C/D)	12,779円

(注) 当ファンドの期首元本額は2,549,795,285円、期中追加設定元本額は231,794,020円、期中一部解約元本額は529,166,636円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.2779円です。

■損益の状況

当期（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	42,578,958円
受 取 配 当 金	41,421,602
受 取 利 息	1,234,513
支 払 利 息	△77,157
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	24,874,970
売 買 益	296,028,317
売 買 損	△271,153,347
(C) 信 託 報 酬 等	△22,809,479
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	44,644,449
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	19,086,225
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	562,121,449
(配 当 等 相 当 額)	(389,829,305)
(売 買 損 益 相 当 額)	(172,292,144)
(G) 合 計 (D+E+F)	625,852,123
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	625,852,123
追 加 信 託 差 損 益 金	562,121,449
(配 当 等 相 当 額)	(389,829,146)
(売 買 損 益 相 当 額)	(172,292,303)
分 配 準 備 積 立 金	315,256,842
繰 越 損 益 金	△251,526,168

(注) (B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H) 収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	28,163,146円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	389,829,146円
信託約款に規定される分配準備積立金	287,093,696円
分配対象収益	705,085,988円
(1万口当たり)	3,130円
分配金額	0円
(1万口当たり)	0円

（安定型）

■売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券

（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

		買		付		売		付	
		口	数	金	額	口	数	金	額
国内			口		千円		口		千円
		—		—		7,500		15,727	
	NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	—		—		2,700		5,575	
外国	米国		口		千米ドル		口		千米ドル
		バンガード・リアル・エステート ETF	—		—	450		37	
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	—		—	5,550		397	
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	—		—	4,390		187	
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	—		—	5,940		286	
		バンガード・S&P500 ETF	—		—	690		262	
ケイ マン			口		千円		口		千円
	GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	1,735		20,000		4,033		46,000	
	GCIディバースファイダルファファンド クラスA	(64)		(—)		3,199		25,000	
			(△0.001)		(—)				

（注）金額は受渡し代金です。

（注）単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

（注）（ ）内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

ファンド名	設		定		解		約	
	口	数	金	額	口	数	金	額
GCIマネープールマザーファンド		千口		千円		千口		千円
	—		—		15,039		15,000	

（注）金額は受渡し代金です。

（注）単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

該当事項はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

（安定型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド

(2023年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	9,890	24,453	2.1
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	13,200	26,492	2.3
GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	21,634	242,780	21.0
GCIディバーシファイダルファファンド クラスA	26,294	201,249	17.4
合 計	71,019	494,974	42.9

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド

(2023年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(米国)	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	2,195	169	25,242	2.2
バンガード・米国トータル債券市場ETF	21,170	1,491	221,539	19.2
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	7,846	348	51,731	4.5
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	21,303	1,025	152,353	13.2
バンガード・S&P500 ETF	1,350	535	79,580	6.9
合 計	53,864	3,572	530,448	46.0

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

（安定型）

(3) 親投資信託残高

(2023年9月25日現在)

ファンド名	期首 (前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	100,019	84,980	84,751

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は9,883,130千口です。

■投資信託財産の構成

(2023年9月25日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	1,025,423	88.0
GCIマネープールマザーファンド	84,751	7.3
コール・ローン等、その他	55,054	4.7
投資信託財産総額	1,165,228	100.0

(注) 比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産（542,994千円）の投資信託財産総額（1,165,228千円）に対する比率は46.6%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=148.50円です。

（安定型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,676,925,708円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	54,937,100
投資信託受益証券(評価額)	1,025,423,167
GCIマネーブルマザーファンド(評価額)	84,751,419
未 収 入 金	511,814,022
(B) 負 債	522,893,416
未 払 金	515,554,275
未 払 解 約 金	2,657,721
未 払 信 託 報 酬	4,461,296
未 払 利 息	124
そ の 他 未 払 費 用	220,000
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	1,154,032,292
元 本	1,051,646,056
次 期 繰 越 損 益 金	102,386,236
(D) 受 益 権 総 口 数	1,051,646,056口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	10,974円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,237,915,755円、期中追加設定元本額は57,569,937円、期中一部解約元本額は243,839,636円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.0974円です。

■損益の状況

当期(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	15,956,346円
受 取 配 当 金	15,429,155
受 取 利 息	512,329
支 払 利 息	14,862
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△20,558,320
売 買 益	80,238,963
売 買 損	△100,797,283
(C) 信 託 報 酬 等	△9,803,097
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△14,405,071
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△15,984,711
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	132,776,018
(配 当 等 相 当 額)	(99,815,969)
(売 買 損 益 相 当 額)	(32,960,049)
(G) 合 計 (D+E+F)	102,386,236
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	102,386,236
追 加 信 託 差 損 益 金	132,776,018
(配 当 等 相 当 額)	(99,815,816)
(売 買 損 益 相 当 額)	(32,960,202)
分 配 準 備 積 立 金	97,449,004
繰 越 損 益 金	△127,838,786

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	6,105,451円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	99,815,816円
信託約款に規定される分配準備積立金	91,343,553円
分配対象収益 (1万口当たり)	197,264,820円 1,875円
分配金額 (1万口当たり)	0円 0円

■分配金のお知らせ

	第 8 期	
	成 長 型	安 定 型
1 万 口 当 たり 分 配 金 （ 税 引 前 ）	0円	0円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

（成長型）／（安定型）

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

[組入投資信託証券の内容]

当期末現在、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」が組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）は以下の通りです。

■NEXT FUNDS TOPIX 連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本株式
運用の基本方針	TOPIXに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書 2022年7月11日～2023年7月10日

(単位：円)

営業収益	
受取配当金	414,308,754,442
受取利息	1,389,668
有価証券売買等損益	2,918,261,415,503
派生商品取引等損益	113,824,093,632
その他収益	19,717,369,093
営業収益合計	3,466,113,022,338
営業費用	
支払利息	33,000,767
受託者報酬	3,392,500,043
委託者報酬	8,935,173,962
その他費用	3,324,702,457
営業費用合計	15,685,377,229
営業利益又は営業損失（△）	3,450,427,645,109
経常利益又は経常損失（△）	3,450,427,645,109
当期純利益又は当期純損失（△）	3,450,427,645,109
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	—
期首剰余金又は期首欠損金（△）	5,661,632,626,495
剰余金増加額又は欠損金減少額	238,174,359,649
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	238,174,359,649
剰余金減少額又は欠損金増加額	318,635,735,150
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	318,635,735,150
分配金	418,573,310,507
期末剰余金又は期末欠損金（△）	8,613,025,585,596

○組入上位10銘柄

2023年7月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	トヨタ自動車	株式	日本円	3.81
2	ソニーグループ	株式	日本円	2.79
3	キーエンス	株式	日本円	2.01
4	三菱UFJフィナンシャル・グループ	株式	日本円	2.00
5	日本電信電話	株式	日本円	1.65
6	三菱商事	株式	日本円	1.36
7	三井住友フィナンシャルグループ	株式	日本円	1.35
8	日立製作所	株式	日本円	1.33
9	東京エレクトロン	株式	日本円	1.29
10	任天堂	株式	日本円	1.22
組入銘柄数				2,156銘柄

■バンガード・S&P500 ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国株式
運用の基本方針	S&P500指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2023年1月1日～2023年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	6,612,907
Interest	57,777
Securities Lending-Net	438
Total Income	6,671,122
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	9,011
Management and Administrative-Investor Shares	2,068
Management and Administrative-ETF Shares	29,431
Management and Administrative-Admiral Shares	63,056
Management and Administrative-Institutional Select Shares	4,296
Marketing and Distribution-Investor Shares	71
Marketing and Distribution-ETF Shares	7,429
Marketing and Distribution-Admiral Shares	8,808
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	126
Custodian Fees	1,426
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,818
Shareholders' Reports-Admiral Shares	900
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	—
Trustees' Fees and Expenses	209
Other Expenses	13
Total Expenses	128,663
Expenses Paid Indirectly	(111)
Net Expenses	128,552
Net Investment Income	6,542,570
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	4,465,416
Futures Contracts	152,413

Swap Contracts	3,298
Realized Net Gain (Loss)	4,621,127
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	115,221,713
Futures Contracts	117,764
Swap Contracts	(1,385)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	115,338,092
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	126,501,789

○組入上位10銘柄

2023年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Apple Inc.	株式	米ドル	7.67
2	Microsoft Corp.	株式	米ドル	6.77
3	Amazon.com Inc.	株式	米ドル	3.11
4	NVIDIA Corp.	株式	米ドル	2.80
5	Alphabet Inc. Class A	株式	米ドル	1.90
6	Tesla Inc.	株式	米ドル	1.89
7	Facebook Inc. Class A	株式	米ドル	1.70
8	Alphabet Inc. Class C	株式	米ドル	1.65
9	Berkshire Hathaway Inc. Class B	株式	米ドル	1.63
10	UnitedHealth Group Inc.	株式	米ドル	1.20
組入銘柄数				505銘柄

■バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国を除く世界の先進国株式
運用の基本方針	FTSE先進国オールキャップ（除く米国）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2023年1月1日～2023年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	3,138,414
Interest	30,071
Securities Lending-Net	25,411
Total Income	3,193,896
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	5,636
Management and Administrative-Investor Shares	8
Management and Administrative-ETF Shares	18,211
Management and Administrative-Admiral Shares	6,229
Management and Administrative-Institutional Shares	2,463
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	1,789
Marketing and Distribution-Investor Shares	1
Marketing and Distribution-ETF Shares	2,006
Marketing and Distribution-Admiral Shares	778
Marketing and Distribution-Institutional Shares	264
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	259
Custodian Fees	2,500
Shareholders' Reports-Investor Shares	—
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,269
Shareholders' Reports-Admiral Shares	152
Shareholders' Reports-Institutional Shares	51
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	64
Trustees' Fees and Expenses	42
Professional Services	10,485
Other Expenses	71
Total Expenses	52,278
Expenses Paid Indirectly	(48)

Net Expenses	52,230
Net Investment Income	3,141,666
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(337,040)
Futures Contracts	161,139
Forward Currency Contracts	(14,656)
Foreign Currencies	(3,690)
Realized Net Gain (Loss)	(194,247)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	13,580,302
Futures Contracts	83,812
Forward Currency Contracts	(6,356)
Foreign Currencies	(3,893)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	13,653,865
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	16,601,284

○組入上位10銘柄

2023年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Nestle SA	株式	スイスフラン	1.49
2	ASML Holding NV	株式	ユーロ	1.32
3	Samsung Electronics Co. Ltd.	株式	韓国ウォン	1.21
4	Novo Nordisk A/S Class B	株式	デンマーククローネ	1.17
5	LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SE	株式	ユーロ	1.08
6	AstraZeneca plc	株式	英ポンド	0.98
7	Roche Holding AG	株式	スイスフラン	0.98
8	Shell plc	株式	英ポンド	0.94
9	Novartis AG	株式	スイスフラン	0.94
10	Toyota Motor Corp.	株式	日本円	0.89
組入銘柄数				4,045銘柄

■バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	新興国株式
運用の基本方針	FTSEエマージング・マーケッツ・オールキャップ（含む中国A株）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2022年11月1日～2023年4月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	946, 249
Non-Cash Dividends	201, 538
Interest	34, 502
Securities Lending-Net	18, 458
Total Income	1, 200, 747
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1, 692
Management and Administrative-Investor Shares	126
Management and Administrative-ETF Shares	17, 151
Management and Administrative-Admiral Shares	7, 697
Management and Administrative-Institutional Shares	2, 258
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	985
Marketing and Distribution-Investor Shares	3
Marketing and Distribution-ETF Shares	1, 238
Marketing and Distribution-Admiral Shares	420
Marketing and Distribution-Institutional Shares	132
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	69
Custodian Fees	9, 397
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Investor Shares	1
Shareholders' Reports and Proxy Fees-ETF Shares	1, 838
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Admiral Shares	181
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Shares	47
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Plus Shares	25
Trustees' Fees and Expenses	21
Other Expenses	155
Total Expenses	43, 436
Expenses Paid Indirectly	(147)

Net Expenses	43,289
Net Investment Income	1,157,458
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(983,148)
Futures Contracts	(7,048)
Swap Contracts	66,651
Forward Currency Contracts	(8,001)
Foreign Currencies	40,069
Realized Net Gain (Loss)	(891,477)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	12,368,028
Futures Contracts	100,546
Swap Contracts	6,087
Forward Currency Contracts	12,576
Foreign Currencies	(24,880)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	12,462,357
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	12,728,338

○組入上位10銘柄

2023年4月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	株式	台湾ドル	4.63
2	Tencent Holdings Ltd.	株式	香港ドル	3.68
3	Alibaba Group Holding Ltd.	株式	香港ドル	2.14
4	Reliance Industries Ltd.	株式	インドルピー	1.34
5	Meituan Dianping Class B	株式	香港ドル	1.11
6	China Construction Bank Corp. Class H	株式	香港ドル	0.86
7	Housing Development Finance Corp. Ltd.	株式	インドルピー	0.83
8	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd. ADR	株式	米ドル	0.80
9	Vale SA	株式	ブラジルリアル	0.78
10	Infosys Ltd.	株式	インドルピー	0.76
組入銘柄数				5,710銘柄

■バンガード・米国トータル債券市場ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ米国総合浮動調整インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2023年1月1日～2023年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	4,360,793
Total Income	4,360,793
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,752
Management and Administrative-Investor Shares	549
Management and Administrative-ETF Shares	9,338
Management and Administrative-Admiral Shares	19,969
Management and Administrative-Institutional Shares	5,877
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	3,582
Management and Administrative-Institutional Select Shares	1,150
Marketing and Distribution-Investor Shares	20
Marketing and Distribution-ETF Shares	2,205
Marketing and Distribution-Admiral Shares	2,706
Marketing and Distribution-Institutional Shares	763
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	560
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	41
Custodian Fees	310
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	911
Shareholders' Reports-Admiral Shares	400
Shareholders' Reports-Institutional Shares	193
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	81
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	—
Trustees' Fees and Expenses	75
Other Expenses	23
Total Expenses	51,506
Expenses Paid Indirectly	(59)

Net Expenses	51,447
Net Investment Income	4,309,346
Realized Net Gain (Loss) on Investment Securities Sold	(1,725,957)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation) of Investment Securities	3,757,373
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	6,340,762

○組入上位10銘柄

2023年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	United States Treasury Note/Bond 2.625% 07/31/2029	債券	米ドル	0.59
2	United States Treasury Note/Bond 0.75% 04/30/2026	債券	米ドル	0.59
3	United States Treasury Note/Bond 1.375% 11/15/2031	債券	米ドル	0.49
4	United States Treasury Note/Bond 4.125% 11/15/2032	債券	米ドル	0.48
5	United States Treasury Note/Bond 1.875% 02/15/2032	債券	米ドル	0.48
6	United States Treasury Note/Bond 2.75% 08/15/2032	債券	米ドル	0.47
7	United States Treasury Note/Bond 2% 08/15/2025	債券	米ドル	0.47
8	United States Treasury Note/Bond 1.25% 04/30/2028	債券	米ドル	0.45
9	United States Treasury Note/Bond 3.5% 02/15/2033	債券	米ドル	0.41
10	United States Treasury Note/Bond 1.25% 08/15/2031	債券	米ドル	0.40
組入銘柄数				10,543銘柄

■バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米ドル建てを除く世界の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（米ドル除く）浮動調整RIC基準インデックス（米ドルヘッジベース）に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2022年11月1日～2023年4月30日

	金額（千米ドル）
Investment Income	
Income	
Interest	682, 861
Total Income	682, 861
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2, 891
Management and Administrative-Investor Shares	32
Management and Administrative-ETF Shares	11, 924
Management and Administrative-Admiral Shares	11, 121
Management and Administrative-Institutional Shares	3, 150
Marketing and Distribution-Investor Shares	2
Marketing and Distribution-ETF Shares	948
Marketing and Distribution-Admiral Shares	533
Marketing and Distribution-Institutional Shares	223
Custodian Fees	1, 408
Shareholders' Reports-Investor Shares	-
Shareholders' Reports-ETF Shares	899
Shareholders' Reports-Admiral Shares	157
Shareholders' Reports-Institutional Shares	9
Trustees' Fees and Expenses	18
Other Expenses	27
Total Expenses	33, 342
Expenses Paid Indirectly	(54)
Net Expenses	33, 288
Net Investment Income	649, 573
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(2, 833, 301)
Futures Contracts	(33, 031)

Forward Currency Contracts	(8,327,099)
Foreign Currencies	1,711,496
Realized Net Gain (Loss)	(9,481,935)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	11,328,336
Futures Contracts	4,040
Forward Currency Contracts	26,534
Foreign Currencies	98,331
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	11,457,241
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	2,624,879

○組入上位10銘柄

2023年4月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Bundesobligation 0% 10/10/2025	債券	ユーロ	0.45
2	Spain Government Bond 0% 01/31/2026	債券	ユーロ	0.38
3	United Kingdom Gilt 0.25% 01/31/2025	債券	英ポンド	0.34
4	United Kingdom Gilt 4.125% 01/29/2027	債券	英ポンド	0.32
5	French Republic Government Bond OAT 0% 02/25/2027	債券	ユーロ	0.31
6	Spain Government Bond 0% 01/31/2028	債券	ユーロ	0.30
7	French Republic Government Bond OAT 0% 02/25/2025	債券	ユーロ	0.30
8	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro 2.8% 06/15/2029	債券	ユーロ	0.27
9	French Republic Government Bond OAT 0% 03/25/2025	債券	ユーロ	0.27
10	French Republic Government Bond OAT 0.75% 05/25/2028	債券	ユーロ	0.26
組入銘柄数				6,898銘柄

■NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本の不動産投資信託証券
運用の基本方針	東証REIT指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書 2023年2月11日～2023年8月10日

(単位：円)

営業収益	
受取配当金	9,356,589,484
受取利息	3,079
有価証券売買等損益	15,607,202,216
派生商品取引等損益	424,313,290
その他収益	185,284,904
営業収益合計	25,573,392,973
営業費用	
支払利息	908,927
受託者報酬	79,745,619
委託者報酬	331,679,371
その他費用	73,880,008
営業費用合計	486,213,925
営業利益又は営業損失（△）	25,087,179,048
経常利益又は経常損失（△）	25,087,179,048
当期純利益又は当期純損失（△）	25,087,179,048
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	—
期首剰余金又は期首欠損金（△）	176,833,637,490
剰余金増加額又は欠損金減少額	16,695,347,060
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	16,695,347,060
剰余金減少額又は欠損金増加額	7,428,504,916
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	7,428,504,916
分配金	9,051,916,316
期末剰余金又は期末欠損金（△）	202,135,742,366

○組入上位10銘柄

2023年8月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	日本ビルファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	6.6%
2	ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券	投資証券	日本円	5.5%
3	野村不動産マスターファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	5.1%
4	日本プロロジスリート投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.7%
5	日本都市ファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.4%
6	GLP投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.3%
7	大和ハウスリート投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.9%
8	オリックス不動産投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.4%
9	ユナイテッド・アーバン投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.2%
10	アドバンス・レジデンス投資法人 投資証券	投資証券	日本円	2.9%
	組入銘柄数			60銘柄

■バンガード・リアル・エステート ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の不動産投資信託証券
運用の基本方針	MSCI US Investable Market Real Estate 20/50・インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2023年2月1日～2023年7月31日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends-Unaffiliated Issuers	851,077
Dividends-Vanguard Real Estate II Index Fund	161,605
Interest-Affiliated Issuers	8,377
Securities Lending-Net	760
Total Income	1,021,819
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	674
Management and Administrative-Investor Shares	120
Management and Administrative-ETF Shares	16,838
Management and Administrative-Admiral Shares	10,574
Management and Administrative-Institutional Shares	4,250
Marketing and Distribution-Investor Shares	4
Marketing and Distribution-ETF Shares	838
Marketing and Distribution-Admiral Shares	552
Marketing and Distribution-Institutional Shares	180
Custodian Fees	44
Shareholders' Reports-Investor Shares	—
Shareholders' Reports-ETF Shares	655
Shareholders' Reports-Admiral Shares	179
Shareholders' Reports-Institutional Shares	73
Trustees' Fees and Expenses	17
Other Expenses	30
Total Expenses	35,028
Net Investment Income	986,791
Realized Net Gain (Loss)	
Capital Gain Distributions Received-Unaffiliated Issuers	168,393
Capital Gain Distributions Received-Vanguard Real Estate II Index Fund	—

Investment Securities Sold-Unaffiliated Issuers ¹	(94, 554)
Investment Securities Sold-Affiliated Issuers	24
Investment Securities Sold-Vanguard Real Estate II Index Fund	—
Futures Contracts	99
Swap Contracts	21, 755
Realized Net Gain (Loss)	95, 717
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities-Unaffiliated Issuers	(3, 716, 698)
Investment Securities-Affiliated Issuers	(46)
Investment Securities-Vanguard Real Estate II Index Fund	(527, 018)
Swap Contracts	(20, 545)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	(4, 264, 307)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(3, 181, 799)

○組入上位10銘柄

2023年7月31日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Prologis Inc.	投資証券	米ドル	7.53
2	American Tower Corp.	投資証券	米ドル	5.79
3	Equinix Inc.	投資証券	米ドル	4.95
4	Crown Castle Inc.	投資証券	米ドル	3.07
5	Public Storage	投資証券	米ドル	2.91
6	Realty Income Corp.	投資証券	米ドル	2.63
7	Simon Property Group Inc.	投資証券	米ドル	2.58
8	Welltower Inc.	投資証券	米ドル	2.57
9	Digital Realty Trust Inc.	投資証券	米ドル	2.25
10	CoStar Group Inc.	投資証券	米ドル	2.23
組入銘柄数				164銘柄

■GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物、通貨先物、為替
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	GCI Asset Management, HK Limited

○損益計算書 2022年6月1日～2023年5月31日

(単位：USD)

Realised gain/loss	
Realised gain/loss fx forward	(1,391,597.80)
Realised gain/loss fx spot	172,289.44
Realised gain/loss mutual funds	2,327,972.04
	1,108,663.68
Unrealised gain/loss	
FX gain/loss – balance sheet	(192,906.15)
Unrealised p/l forward fx	(375,636.56)
Unrealised p/l settled mutual funds	442,739.04
Unrealised p/l spot fx	(0.02)
	(125,803.69)
Interest income	
Interest income investments	233,047.42
	233,047.42
Other expenses	
Administration disbursements	(1,202.18)
Administration fee expense	(12,021.85)
Audit fee	(7,721.03)
Bank charges	(1,118.62)
Board Meeting expense	(535.62)
CRS Services Expense	(1,781.44)
FATCA Services fee expense	(2,928.73)
Financial statement prep exp	(5,891.49)
Legal fee	(9,166.97)
License fee	(5,812.67)
MLRO Fee Expense	(976.30)
Regulatory Fee Expense	(1,605.72)
Trustee Fees Expense	(6,119.34)
	(56,881.96)
Investment Expenses	
Interest Expense	(26.09)

	(26.09)
Investment management fee expense	
Incentive fee expense	(431,732.10)
Management Fees Expense	(208,647.56)
	(640,379.66)
NET PROFIT/LOSS FOR THE PERIOD	518,619.70

○組入上位10銘柄

2023年5月31日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率 (%)
1	2-Year T-Note Futures Sep23	債券先物	USD	アメリカ	93.6
2	Euro STOXX 50 Index Futures Jun23	株価指数先物	EUR	ドイツ	44.0
3	E-mini Russell 2000 Index Futures Jun23	株価指数先物	USD	アメリカ	33.2
4	10-Year T-Note Futures Sep23	債券先物	USD	アメリカ	24.5
5	TOPIX Futures Jun23	株価指数先物	JPY	日本	23.0
6	Long Gilt Futures Sep23	債券先物	GBP	イギリス	15.9
7	Goldman Sachs Funds US Liquid Reserves- I	MMF	USD	アメリカ	15.5
8	CAC 40 Index Future Jun23	株価指数先物	EUR	フランス	14.4
9	U. S. Treasury Bond Futures Sep23	債券先物	USD	アメリカ	4.0
10	E-mini Nasdaq-100 Futures Jun23	株価指数先物	USD	アメリカ	1.8
	組入銘柄数				11銘柄

■GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物・通貨先物・商品先物、 為替等
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	株式会社GCIアセット・マネジメント

○損益計算書 2022年4月1日～2023年3月31日

(単位：Yen)

INVESTMENT LOSS

Change in fair value of financial assets and liabilities at fair value through profit or loss	(298,260,346)
Interest income	6,378,378
Total investment loss	(291,881,968)

EXPENSES

Interest expense	6,766,057
Management fees	21,661,852
Performance fee	(67,077)
Administration fees	5,505,011
Trustee fees	2,056,103
Bank and broker charges	924,367
Audit fees	2,887,241
Other professional fees	1,219,189
Regulatory fees	704,210
Transaction cost	2,099,463
Other expenses	2,781,796
Total expenses	46,538,212

Net loss for the period	(338,420,180)
Other comprehensive income	-
Total comprehensive loss	(338,420,180)

○組入上位10銘柄

2023年3月31日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率 (%)
1	2-Year T-Note Futures Jun23	債券先物	USD	アメリカ	74.3
2	5-Year T-Note Futures Jun23	債券先物	USD	アメリカ	69.2
3	Euro-Bobl Futures Jun23	債券先物	EUR	ドイツ	35.8
4	10-Year T-Note Futures Jun23	債券先物	USD	アメリカ	23.9
5	Euro-Bund Futures Jun23	債券先物	EUR	ドイツ	18.9
6	U. S. Treasury Bond Futures Jun23	債券先物	USD	アメリカ	17.8
7	S&P/TSX 60 Index Standard Futures Jun23	株価指数先物	CAD	カナダ	12.9
8	Euro-Buxl Futures Jun23	債券先物	EUR	ドイツ	11.0
9	DAX Futures Jun23	株価指数先物	EUR	ドイツ	6.9
10	E-mini Nasdaq-100 Futures Jun23	株価指数先物	USD	アメリカ	6.4
組入銘柄数					21銘柄

GCIマネープールマザーファンド

運用報告書

第7期（決算日 2023年9月25日）

< 計算期間 2022年9月27日～2023年9月25日 >

GCIマネープールマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

■当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限（2017年3月15日設定）
運用方針	安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落率		株式組入率	投資信託証券組入比率	株式先物率	純資産額
		騰	落				
3期 (2019年9月25日)	円 9,991	% △0.0		% —	% —	% —	百万円 21,393
4期 (2020年9月25日)	9,986	△0.1		—	—	—	32,651
5期 (2021年9月27日)	9,982	△0.0		—	—	—	50,665
6期 (2022年9月26日)	9,977	△0.1		—	—	—	69,601
7期 (2023年9月25日)	9,973	△0.0		—	—	—	9,856

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

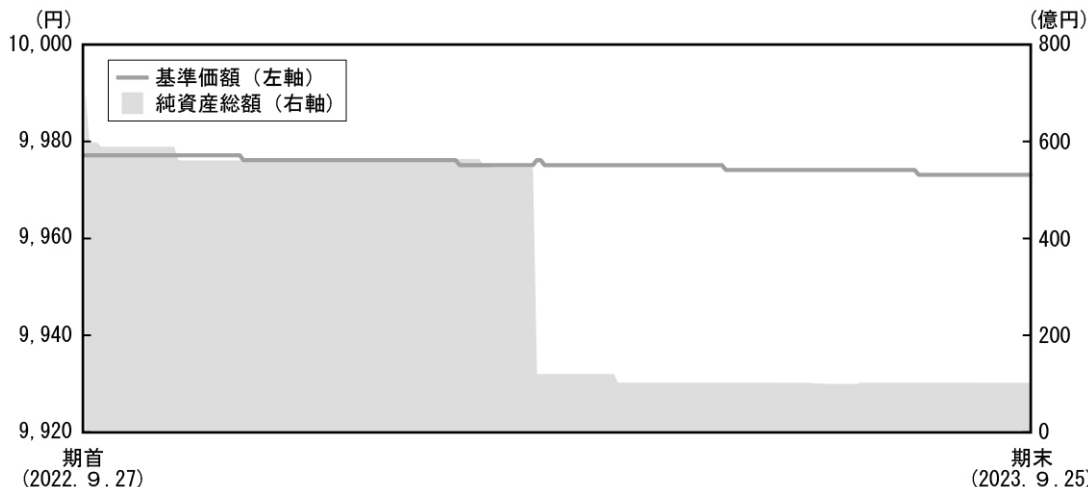
■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準	価額	
		騰	落率
(期首) 2022年9月26日	円 9,977		% —
9月末	9,977		0.0
10月末	9,977		0.0
11月末	9,976		△0.0
12月末	9,976		△0.0
2023年1月末	9,976		△0.0
2月末	9,975		△0.0
3月末	9,975		△0.0
4月末	9,975		△0.0
5月末	9,975		△0.0
6月末	9,974		△0.0
7月末	9,974		△0.0
8月末	9,973		△0.0
(期末) 2023年9月25日	9,973		△0.0

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

■ 基準価額等の推移



期 首 : 9,977円
 期 末 : 9,973円
 騰 落 率 : $\Delta 0.0\%$

■ 基準価額の主な変動要因

運用対象のCP現先取引等の利回りが期中を通してマイナスに推移したため、基準価額は9,977円から9,973円に4円の値下がりとなりました。

■ 投資環境

・ 国内短期金融市場について

現在の日銀によるマイナス金利政策を背景として、国庫短期証券3ヶ月利回りおよび無担保コール翌日物金利のレートはマイナス水準に定着しており、当期末時点でのレートはそれぞれ $\Delta 0.18\%$ 、 $\Delta 0.04\%$ となっております。

また当ファンドで主に運用しているCP現先取引のレートは、国庫短期証券3ヶ月利回りおよびコールローンのレートに対して、比較的有利な水準で推移していきました。

■ ポートフォリオについて

短期金融商品の中で相対的にレートの良いCP現先取引を中心に運用を行ないました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■今後の運用方針

引き続きCP現先取引などを中心に投資を行い、信託財産の安定した収益の確保を目指して安定運用を行ないますが、市場環境によっては目標とする運用が出来ない場合があります。

■1万口当たりの費用明細

項目	第7期		項目の概要
	2022年9月27日～2023年9月25日		
	金額(円)	比率(%)	
(a) 売買委託手数料	—	—	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000 期中の平均基準価額は9,975円です。 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 (その他)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000 その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	0	0.000	

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

■売買及び取引の状況

その他有価証券

(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

		買	付	売	付
		金	額	金	額
国内	コマーシャル・ペーパー		千円		千円
			7,108,327,378		7,163,318,500

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2022年9月27日から2023年9月25日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

国内その他有価証券

(2023年9月25日現在)

銘柄	柄	当期		期末	
		評価額	比率	評価額	比率
コマーシャル・ペーパー		千円	%		
		8,000,178	81.2		

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成

(2023年9月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
そ の 他 有 価 証 券	8,000,178	81.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,856,173	18.8
投 資 信 託 財 産 総 額	9,856,351	100.0

(注) 比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	9,856,351,475円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,856,173,444
そ の 他 有 価 証 券	8,000,178,031
(B) 負 債	5,543
未 払 利 息	5,543
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	9,856,345,932
元 本	9,883,130,078
次 期 繰 越 損 益 金	△26,784,146
(D) 受 益 権 総 口 数	9,883,130,078口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	9,973円

(注) 当ファンドの期首元本額は69,760,240,208円、期中追加設定元本額は914,400,714円、期中一部解約元本額は60,791,510,844円です。

(注) 2023年9月25日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・ GCIマネープールファンド (適格機関投資家専用) 6,784,733,281円
- ・ GCI先進国債インカムファンド クラスA (適格機関投資家専用) 1,733,455,273円
- ・ GCIコスト効率的為替ヘッジプログラム2018-08 (適格機関投資家専用) 731,428,717円
- ・ GCIシステムティックマクロファンドV5 クラスA (適格機関投資家専用) 498,499,918円
- ・ GCIエンダウメントファンド (安定型) 84,980,868円
- ・ GCIエンダウメントファンド (成長型) 50,032,021円

(注) 1口当たり純資産額は、0.9973円です。

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

■損益の状況

(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△14,679,277円
受 取 利 息	△11,052,100
支 払 利 息	△3,627,177
(B) そ の 他 費 用 等	△114,376
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	△14,793,653
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△158,979,514
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△2,238,962
(F) 解 約 差 損 益 金	149,227,983
(G) 合 計 (C+D+E+F)	△26,784,146
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△26,784,146

(注) (E)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F)解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

運用報告書（全体版）

GCIエンダウメント ファンド (成長型／安定型)

第7期（決算日 2022年9月26日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」は、このたび第7期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	原則として無期限（2015年9月25日設定）	
運用方針	成長型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
	安定型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行います。
主要運用対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ・NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信 ・バンガード・S&P500 ETF ・バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF ・バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF ・バンガード・米国トータル債券市場ETF ・バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） ・NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信 ・バンガード・リアル・エステート ETF ・GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA ・GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA ・GCIマネーブルーマザーファンド	
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。	
分配方針	年1回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ※将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。	

株式会社GCIアセット・マネジメント

東京都千代田区大手町2-6-4

お問い合わせ先

クライアント・リレーションズ・グループ

TEL：03-6665-6952（営業日の9:00～17:00）

URL：<https://www.gci.jp>

（成長型）

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
3期（2018年9月25日）	12,444	0	9.3	87.8	3,747
4期（2019年9月25日）	12,637	0	1.6	94.5	4,072
5期（2020年9月25日）	12,077	0	△4.4	90.6	4,079
6期（2021年9月27日）	13,824	0	14.5	96.0	3,804
7期（2022年9月26日）	12,557	0	△9.2	96.4	3,201

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
（期 首） 2021年9月27日	13,824	—	96.0
9月末	13,593	△1.7	96.0
10月末	13,774	△0.4	95.0
11月末	13,789	△0.3	96.0
12月末	14,088	1.9	95.6
2022年1月末	13,419	△2.9	97.0
2月末	13,374	△3.3	95.5
3月末	13,758	△0.5	92.9
4月末	13,217	△4.4	95.5
5月末	13,112	△5.2	94.4
6月末	12,800	△7.4	95.6
7月末	13,078	△5.4	94.3
8月末	12,969	△6.2	95.0
（期 末） 2022年9月26日	12,557	△9.2	96.4

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

（安定型）

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	円	円	%	%	百万円
3期（2018年9月25日）	11,565	0	6.7	92.0	4,672
4期（2019年9月25日）	11,804	0	2.1	87.0	3,023
5期（2020年9月25日）	11,351	0	△3.8	87.0	2,342
6期（2021年9月27日）	12,106	0	6.7	90.0	1,998
7期（2022年9月26日）	11,108	0	△8.2	89.9	1,375

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

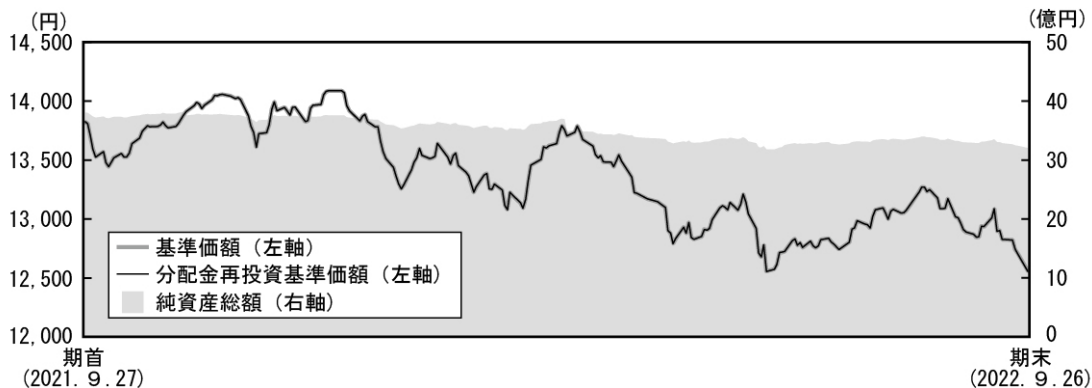
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
(期 首) 2021年9月27日	円 12,106	% —	% 90.0
9月末	11,948	△1.3	89.2
10月末	11,992	△0.9	88.4
11月末	12,047	△0.5	89.9
12月末	12,200	0.8	89.9
2022年1月末	11,763	△2.8	89.6
2月末	11,699	△3.4	88.6
3月末	11,879	△1.9	85.3
4月末	11,527	△4.8	89.6
5月末	11,444	△5.5	88.5
6月末	11,287	△6.8	89.3
7月末	11,462	△5.3	87.7
8月末	11,352	△6.2	89.0
(期 末) 2022年9月26日	11,108	△8.2	89.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

運用経過

（成長型）

■ 基準価額等の推移



期 首：13,824円

期 末：12,557円（既払分配金（税引前）：0円）

騰 落 率：△9.2%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

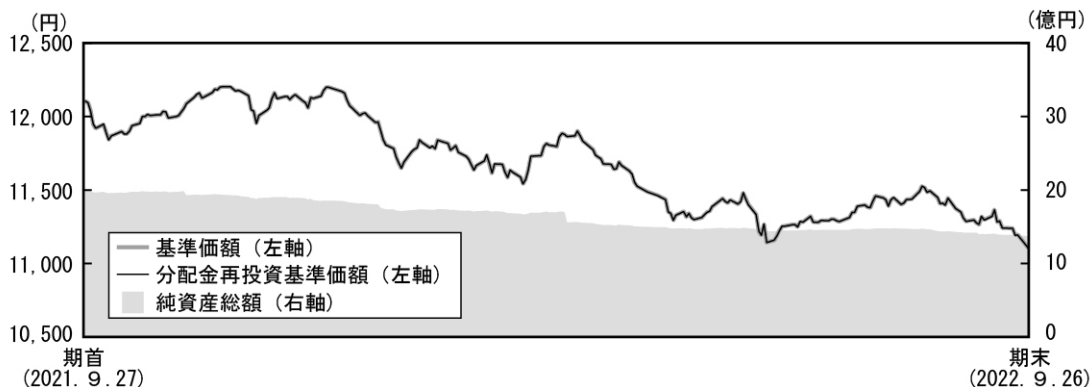
GCIエンダウメントファンド（成長型）の基準価額は下落し、当期間のリターンは△9.2%となりました。

当期間は、高水準のインフレを背景に欧米中央銀行が積極的な金融引き締めを行ったことなどを受け、グローバルで金利は急上昇（債券価格は下落）し、株式市場も大きく下落する展開となり、ファンドの基準価額は下落しました。株式市場は、金利の上昇を受けハイテク株を中心に米国株式が大幅に下落し、欧州株式もロシアのウクライナ侵攻を受けたインフレ・景気減速懸念から大幅な下落となったことなどから、株式は基準価額にマイナスに寄与しました。債券市場は、インフレの一段の高まりにより欧米中央銀行の金融引き締めが加速し、グローバルで国債利回りは大幅に上昇し、クレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乘せ利回り）も拡大したことから大幅な下落となり、債券は基準価額に大きくマイナスに寄与しました。REIT市場は、金利上昇や株価下落を受けた投資家のリスク回避の動きから下落したことから、REITは基準価額にマイナスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、2戦略に分散して投資を行いました。米ドル高・円安の動きなどを捉えることができた「GCI システムティック・マクロファンド Vol10 クラスA」が基準価額にプラスに寄与したものの、株安・債券安が大きく進むなかで、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」が基準価額にマイナスに寄与したため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にマイナスに寄与しました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（安定型）

■基準価額等の推移



期 首：12,106円

期 末：11,108円（既払分配金（税引前）：0円）

騰 落 率：△8.2%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（安定型）の基準価額は下落し、当期間のリターンは△8.2%となりました。

当期間は、高水準のインフレを背景に欧米中央銀行が積極的な金融引き締めを行ったことなどを受け、グローバルで金利は急上昇（債券価格は下落）し、株式市場も大きく下落する展開となり、ファンドの基準価額は下落しました。株式市場は、金利の上昇を受けハイテク株を中心に米国株式が大幅に下落し、欧州株式もロシアのウクライナ侵攻を受けたインフレ・景気減速懸念から大幅な下落となったことなどから、株式は基準価額にマイナスに寄与しました。債券市場は、インフレの一段の高まりにより欧米中央銀行の金融引き締めが加速し、グローバルで国債利回りは大幅に上昇し、クレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乘せ利回り）も拡大したことから大幅な下落となり、債券は基準価額に大きくマイナスに寄与しました。REIT市場は、金利上昇や株価下落を受けた投資家のリスク回避の動きから下落したことから、REITは基準価額にマイナスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、2戦略に分散して投資を行いましたが、米ドル高・円安の動きなどを捉えることができた「GCI システムティック・マクロファンド Vol10 クラスA」が基準価額にプラスに寄与したものの、株安・債券安が大きく進むなかで、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」が基準価額にマイナスに寄与したため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にマイナスに寄与しました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（成長型）／（安定型）**■投資環境****【先進国株式】**

先進国株式市場は下落しました。期初から2022年初までは堅調に推移しましたが、2022年に入りインフレ懸念から米国長期金利が上昇し始めると、ハイテク株を中心に米国株式市場が下落する不安定な展開となりました。2月のロシアによるウクライナ侵攻後は、資源価格高騰などを背景としたインフレ懸念の一段の高まりから、米連邦準備制度理事会（FRB）が積極的な金融引き締めを進めたため、米国株式市場は下落する展開が継続しました。欧州株式市場は、ロシアのウクライナ侵攻を受け大幅に下落した後も、欧州中央銀行（ECB）の金融引き締めや、ロシアへの経済制裁の影響によるエネルギー不安、景気後退懸念などから軟調な展開が継続しました。国内株式市場は、円安進行による企業業績の改善期待などが支えとなり欧米株式に比べると底堅く推移しましたが、欧米株式に連れて下落しました。

【新興国株式】

新興国株式市場は下落しました。期初から2022年初までは横ばい圏での推移が続きましたが、2022年に入り新型コロナウイルスの変異株であるオミクロン株の感染が中国国内でも拡大すると、じりじりと下落する展開となりました。ゼロコロナ政策をとる中国では行動制限を強化する動きが広がり、春先にかけては上海など主要都市でもロックダウン（都市封鎖）が行われたことから、景気減速懸念が強まり大きく下落しました。その後は、6月からロックダウンが解除される見通しとなり経済活動の再開が期待されたことなどから買い戻される場面もみられたものの、期末にかけては再び下落基調が強まりました。

【先進国債券】

先進国債券市場は下落しました。期初から2022年初までは、オミクロン株の出現による先行き懸念が金利上昇の抑制要因となり国債利回りは落ち着いて推移しましたが、2022年に入ると、インフレ懸念の高まりからFRBが金融引き締めに積極的なタカ派姿勢を強めたため国債利回りは急上昇（債券価格は下落）する展開となりました。2月のロシアのウクライナ侵攻により資源価格が高騰しインフレ懸念が一段と高まると、世界の主要中央銀行はインフレを抑制する姿勢を強め、大幅な利上げを継続的に実施しました。期の後半にかけては、積極的な金融引き締めが景気後退を招くとの警戒から国債利回りの上昇が一服する場面もみられましたが、インフレへの警戒は根強く、国債利回りは上昇基調で推移しました。クレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乗せ利回り）も、欧米中央銀行の金融引き締めや景気減速への警戒などを受け拡大基調で推移しました。

【REIT市場】

REIT市場はまちまちとなりました。米国REIT市場は、FRBの積極的な金融引き締め懸念が高まるなかでも期の前半は堅調に推移しましたが、期の半ば以降は、米国金利の急上昇や株式市場の大幅下落を受け投資家のリスク回避の動きが強まり下落する展開となりました。国内REIT市場も下落しましたが、新型コロナウイルスの感染が再拡大しても行動制限は行われず経済活動の再開が優先さ

れたことや、日銀が現行の金融緩和政策を維持したことなどを受け、底堅く推移しました。

【オルタナティブ】

オルタナティブ戦略の代表格であるヘッジファンド市場の値動きを示すHFRX Global Hedge Fund Indexの当期間のリターンは△4.6%となりました。戦略別では、株式・債券、通貨ともに一方の動きが発生した市場環境のなかで、相場のトレンドを効果的に捉えることができたCTA戦略や絶対収益戦略などがプラスのリターンを獲得しアウトパフォームした一方、金利急上昇やクレジット・スプレッドの急拡大の影響を受け、債券・クレジット戦略やエマージング戦略などがマイナスのリターンとなりアンダーパフォームしました。

【為替相場】

ドル円相場は、期の前半は1ドル=115円前後での推移が継続しましたが、2022年3月に入り米国長期金利が上昇すると日米金利差拡大から1ドル=130円台まで円安が急速に進行しました。その後も、FRBがインフレ抑制のために大幅な利上げを継続する一方、日銀は金融緩和政策を維持する姿勢を堅持したことから、日米の金融政策の方向性の違いも鮮明となり、期の後半にかけては、一時1ドル=145円台と約24年ぶりの水準まで一段と円安が進行し、政府・日銀は円買い・ドル売りの為替介入を実施しました。当ファンドはドル建て資産を保有していますが、為替リスクをヘッジしているため、為替市場の動向による影響は限定的です。

■当該投資信託のポートフォリオ

（成長型）

主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウェイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「当該投資信託のデータ」の「当該投資信託の組入資産の内容」をご参照ください。

（安定型）

主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウェイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行いました。

組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「当該投資信託のデータ」の「当該投資信託の組入資産の内容」をご参照ください。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

（成長型）／（安定型）

各ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■分配金

（成長型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勧案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】

（単位：1万口当たり・税引前）

項目	第7期	
	2021年9月28日～2022年9月26日	
当期分配金	(円)	—
（対基準価額比率）	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,999

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（安定型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勧案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】

（単位：1万口当たり・税引前）

項目	第7期	
	2021年9月28日～2022年9月26日	
当期分配金	(円)	—
（対基準価額比率）	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,814

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

（成長型）／（安定型）

当ファンドは例年9月に基本資産配分の点検を行っています。その前提となるビッグ・ピクチャー（10年程度の時間軸でマクロ環境を俯瞰した投資環境の認識）ですが、2020年9月以来挙げてきた2つの潜在リスクが顕在化した結果、ディスインフレと金利低下には終止符が打たれました。

1. 顕在化したリスクの1つ目はインフレです。2008年以降の主要国の拡張的財政金融政策は、債務の増大とあらゆる資産価格の上昇をもたらしましたが、コロナショックはこうした未曾有の政策対応を一層加速させることとなり、主要国の金利がほぼ消失しました。しかし、コロナ禍からの回復に伴い、インフレ圧力が顕在化し、FRBなど中央銀行はその対応で後手に回りました。過去40年間近く、グローバル化・市場経済の浸透・情報通信革命に支えられたディスインフレ環境を礎に緩和的な財政金融政策が採られ、政策的に不人気の財政規律は緩み、中央銀行をインフレファイターから市場の番人と化する格好で、冷戦終結という平和の配当を享受してきた時代が終焉したといえます。ウクライナ情勢や米中摩擦など地政学要因をインフレの原因とする見方も根強いですが、そもそも、長期的にみると焚き木は乾き切っていたとみることもできます。
2. 顕在化したリスクの2つ目は地政学リスクと中国経済の不振です。ロシアがウクライナに侵攻し、中国は台湾情勢など対外強硬姿勢を強めています。さらに、グローバル経済への影響が大きくなった中国では、共産党政権による経済活動へのさまざまな規制強化と厳格なコロナ対策が経済活動の足かせとなっています。グローバルなサプライ・チェーンの分断や一次資源価格の急騰が、インフレ圧力につながり、乾き切った焚き木に点火しました。
3. 長く続いたグローバル化が格差拡大や内向き志向などの副作用を増長させた結果、その反動が顕在化していますが、それでもなお、人類の自由への希求と技術革新が停滞するとは考えにくく、グローバル化という太く大きな潮流自体は不変だと考えています。デジタル化（DX）や脱炭素などを強力なドライバーとして、紆余曲折を経ながらもグローバル経済は成長を続けていくでしょう。

市場コンセンサスは、各国政策当局が適切に対応してコロナ禍からの脱却とインフレの鎮静化に成功し、経済は軟着陸に成功するというものです。しかしながら、市場参加者としては、ボラティリティの高い状況がまだまだ続きそうであること、また、場合によっては予想外の調整の可能性も念頭に置く必要があるでしょう。経済政策だけでなく、内政・外交面でも、短期的な痛みを回避して宥和的な人気とりに走ると、長期的には高いコスト（代償）を払うことを歴史が示している点には十分留意しておきたいと思えます。

考え得る最善の対応のひとつは、「分散」とそれに基づくリスク管理です。当ファンドは、どのような市場環境であっても、下落リスクを想定した範囲内に抑制することに努め、資産価値の保全を最優先しながら、人類とグローバル経済の成長をリターンの源泉として、長期的安定的な成長を目指してまいります。

ビッグ・ピクチャーを前提に、2022年9月は年1回の基本資産配分の点検を行いました。ファンドのリスク水準は概ね想定通りであることから、大枠としての基本資産配分（株式、債券、REIT、ヘッジファンドの配分）は大きく変更はしなかったものの、先行きの不確実性に備える変更を行いました。内容としては、伝統的資産をそれぞれ縮小し、絶対収益の獲得や下落相場でのポートフォリオ耐性を高める効果が期待されるヘッジファンドの組み入れ比率を36.5%から40.0%へ引き上げました。これは、足元の市場環境がウクライナ危機の勃発など、1年前とは大きく環境が変化した

中で先行きの不確実性はより高まっていることから、伝統的資産よりもヘッジファンドの方が高いリターンが期待できると考えたからです。

■ 1万口当たりの費用明細

（成長型）

項目	第7期		項目の概要
	2021年9月28日～2022年9月26日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	96円	0.713%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13,414円です。
（投信会社）	(44)	(0.329)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(44)	(0.329)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.016	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(2)	(0.016)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	3	0.024	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.012)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	101	0.753	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

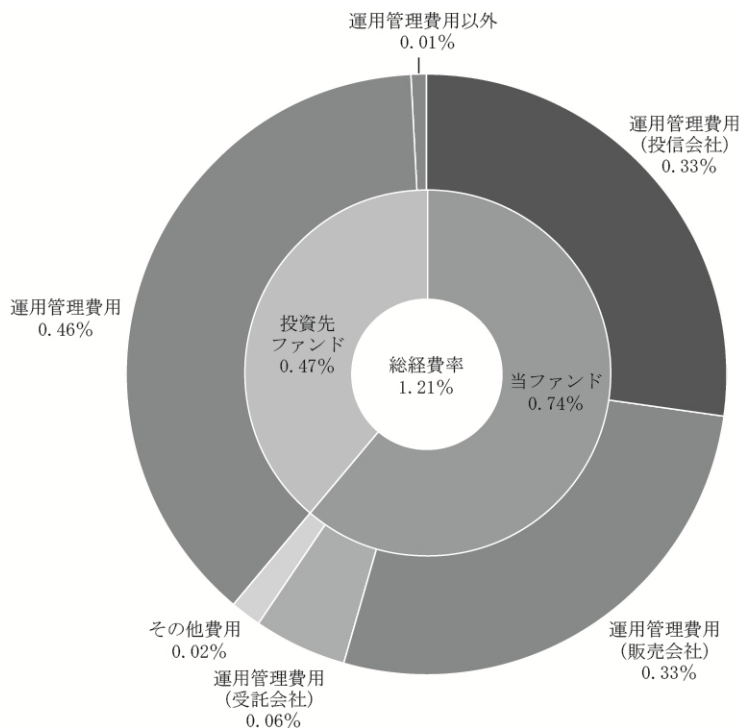
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。

（注）各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（成長型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.21%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	1.21
①このファンドの費用の比率	0.74
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.46
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注) 投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（安定型）

項目	第7期		項目の概要
	2021年9月28日～2022年9月26日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	84円	0.713%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,716円です。
（投信会社）	(39)	(0.329)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(39)	(0.329)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.027	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(3)	(0.027)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	5	0.044	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(2)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(3)	(0.026)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	92	0.784	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

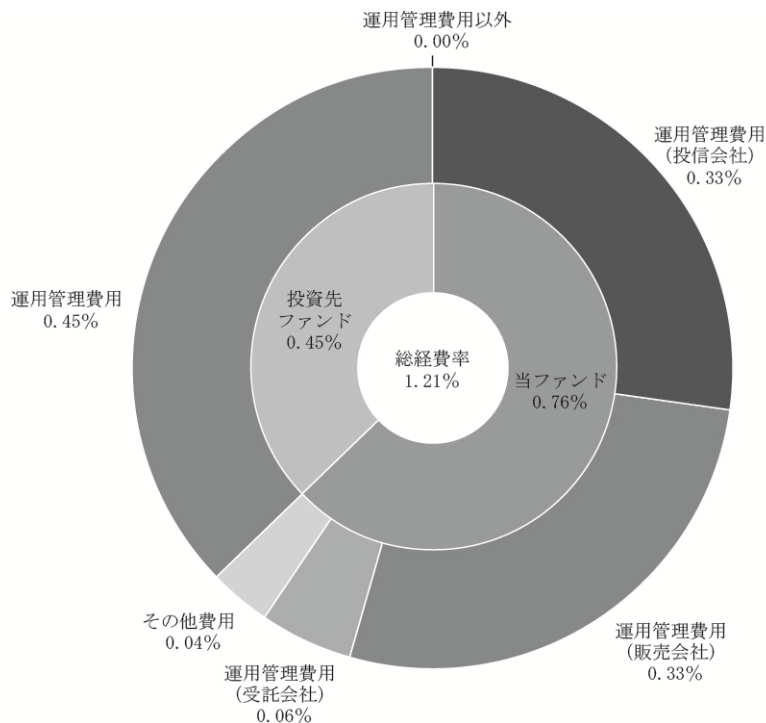
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（安定型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.21%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	1.21
①このファンドの費用の比率	0.76
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.45
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注) 投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（成長型）

■ 売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券

（2021年9月28日から2022年9月26日まで）

		買		付		売		付	
		口	数	金	額	口	数	金	額
国内			口		千円		口		千円
			—		—		8,700		18,001
			—		—		5,800		12,464
外国	米国		口		千米ドル		口		千米ドル
			1,400		138		5,000		544
			300		12		2,330		106
			—		—		18,000		1,488
			1,300		62		11,500		570
			14,600		832		6,400		335
		1,060		408		4,710		1,935	
	ケイ マン			口		千円		口	
		—		—		15,769		159,000	
	2,624		24,000		2,273		21,000		

（注）金額は受渡し代金です。

（注）単位未満は切り捨てています。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2021年9月28日から2022年9月26日まで）

該当事項はありません。

■ 利害関係人との取引状況等（2021年9月28日から2022年9月26日まで）

該当事項はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

（成長型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド

(2022年9月26日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	82,260	158,391	4.9
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	78,250	166,476	5.2
GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	55,217	613,136	19.1
GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	68,646	561,677	17.5
合 計	284,373	1,499,682	46.8

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド

(2022年9月26日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(米国)	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	12,320	1,027	148,049	4.6
バンガード・FTSEエマージング・マーケット ETF	14,350	538	77,542	2.4
バンガード・米国トータル債券市場ETF	31,869	2,294	330,463	10.3
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	56,660	2,096	301,926	9.4
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	26,482	1,272	183,297	5.7
バンガード・S&P500 ETF	11,173	3,794	546,510	17.1
合 計	152,854	11,024	1,587,790	49.6

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

（成長型）

(3) 親投資信託残高

(2022年9月26日現在)

フ ァ ン ド 名	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	50,032	50,032	49,916

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は69,760,240千口です。

■投資信託財産の構成

(2022年9月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	3,087,473	96.0
G C I マ ネ ー プ ー ル マ ザ ー フ ァ ン ド	49,916	1.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	78,429	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	3,215,818	100.0

(注) 比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産（1,592,022千円）の投資信託財産総額（3,215,818千円）に対する比率は49.5%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=144.02円です。

（成長型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2022年9月26日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	4,685,223,421円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	67,139,657
投資信託受益証券(評価額)	3,087,473,244
GCIマネーブルマザーファンド(評価額)	49,916,947
未 収 入 金	1,479,230,182
未 収 配 当 金	1,463,391
(B) 負 債	1,483,418,177
未 払 金	1,469,404,422
未 払 解 約 金	1,807,281
未 払 信 託 報 酬	11,986,064
未 払 利 息	176
そ の 他 未 払 費 用	220,234
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	3,201,805,244
元 本	2,549,795,285
次 期 繰 越 損 益 金	652,009,959
(D) 受 益 権 総 口 数	2,549,795,285口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C/D)	12,557円

(注) 当ファンドの期首元本額は2,751,808,805円、期中追加設定元本額は391,439,425円、期中一部解約元本額は593,452,945円です。

(注) 1口当たり純資産額は1,2557円です。

■損益の状況

当期（2021年9月28日から2022年9月26日まで）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	52,976,105円
受 取 配 当 金	50,341,474
受 取 利 息	33,948
そ の 他 収 益 金	2,667,173
支 払 利 息	△66,490
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△333,635,182
売 買 益	649,177,137
売 買 損	△982,812,319
(C) 信 託 報 酬 等	△25,889,663
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△306,548,740
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	329,744,406
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	628,814,293
(配 当 等 相 当 額)	(408,078,869)
(売 買 損 益 相 当 額)	(220,735,424)
(G) 合 計 (D+E+F)	652,009,959
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	652,009,959
追 加 信 託 差 損 益 金	628,814,293
(配 当 等 相 当 額)	(408,078,641)
(売 買 損 益 相 当 額)	(220,735,652)
分 配 準 備 積 立 金	356,809,597
繰 越 損 益 金	△333,613,931

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	27,065,191円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	408,078,641円
信託約款に規定される分配準備積立金	329,744,406円
分配対象収益	764,888,238円
(1万口当たり)	2,999円
分配金額	0円
(1万口当たり)	0円

（安定型）

■ 売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券

（2021年9月28日から2022年9月26日まで）

		買		付		売		付	
		口	数	金	額	口	数	金	額
国内			口		千円		口		千円
			—		—		6,400		13,221
			—		—		6,400		13,795
外国	米国		口		千米ドル		口		千米ドル
			300		29		1,930		209
			—		—		27,100		2,229
			400		19		5,750		283
			15,200		866		15,400		815
		250		95		1,590		653	
	ケイ マン			口		千円		口	
		—		—		13,811		138,000	
	1,093		10,000		7,290		67,000		

（注）金額は受渡し代金です。

（注）単位未満は切り捨てています。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2021年9月28日から2022年9月26日まで）

該当事項はありません。

■ 利害関係人との取引状況等（2021年9月28日から2022年9月26日まで）

該当事項はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

（安定型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド

(2022年9月26日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	17,390	33,484	2.4
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	15,900	33,827	2.5
GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	23,868	265,254	19.3
GCIディバーシファイダルファファンド クラスA	29,493	241,323	17.5
合 計	86,652	573,890	41.7

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド

(2022年9月26日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(米国)	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	2,645	220	31,785	2.3
バンガード・米国トータル債券市場ETF	26,720	1,923	277,071	20.1
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	12,236	452	65,202	4.7
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	27,243	1,309	188,565	13.7
バンガード・S&P500 ETF	2,040	692	99,783	7.3
合 計	70,884	4,599	662,407	48.2

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

（安定型）

（3）親投資信託残高

（2022年9月26日現在）

ファンド名	期首 （前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	100,019	100,019	99,789

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。

（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は69,760,240千口です。

■投資信託財産の構成

（2022年9月26日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	1,236,297	89.5
GCIマネープールマザーファンド	99,789	7.2
コール・ローン等、その他	45,235	3.3
投資信託財産総額	1,381,321	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（注）当期末における外貨建純資産（663,935千円）の投資信託財産総額（1,381,321千円）に対する比率は48.1%です。

（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=144.02円です。

（安定型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2022年9月26日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,009,319,183円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	42,659,869
投資信託受益証券(評価額)	1,236,297,776
GCIマネーブルマザーファンド(評価額)	99,789,924
未 収 入 金	630,257,437
未 収 配 当 金	314,177
(B) 負 債	634,231,377
未 払 金	627,997,871
未 払 解 約 金	716,441
未 払 信 託 報 酬	5,296,817
未 払 利 息	113
そ の 他 未 払 費 用	220,135
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	1,375,087,806
元 本	1,237,915,755
次 期 繰 越 損 益 金	137,172,051
(D) 受 益 権 総 口 数	1,237,915,755口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	11,108円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,650,652,565円、期中追加設定元本額は112,884,588円、期中一部解約元本額は525,621,398円です。

(注) 1口当たり純資産額は1,1108円です。

■損益の状況

当期（2021年9月28日から2022年9月26日まで）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	24,838,294円
受 取 配 当 金	21,846,330
受 取 利 息	35,522
そ の 他 収 益 金	2,997,785
支 払 利 息	△41,343
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△132,751,435
売 買 益	304,148,460
売 買 損	△436,899,895
(C) 信 託 報 酬 等	△12,575,075
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△120,488,216
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	100,485,769
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	157,174,498
(配 当 等 相 当 額)	(111,934,427)
(売 買 損 益 相 当 額)	(45,240,071)
(G) 合 計 (D+E+F)	137,172,051
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	137,172,051
追 加 信 託 差 損 益 金	157,174,498
(配 当 等 相 当 額)	(111,934,211)
(売 買 損 益 相 当 額)	(45,240,287)
分 配 準 備 積 立 金	112,710,399
繰 越 損 益 金	△132,712,846

(注) (B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H) 収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	12,224,630円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	111,934,211円
信託約款に規定される分配準備積立金	100,485,769円
分配対象収益	224,644,610円
(1万口当たり)	1,814円
分配金額	0円
(1万口当たり)	0円

■分配金のお知らせ

	第 7 期	
	成 長 型	安 定 型
1 万 口 当 たり 分 配 金 （ 税 引 前 ）	0円	0円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

（成長型）／（安定型）

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

[組入投資信託証券の内容]

当期末現在、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」が組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）は以下の通りです。

■NEXT FUNDS TOPIX 連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本株式
運用の基本方針	TOPIXに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書 2021年7月11日～2022年7月10日

(単位：円)

営業収益	
受取配当金	381,415,184,202
受取利息	283,540
有価証券売買等損益	△218,685,450,132
派生商品取引等損益	△5,010,091,341
その他収益	10,483,021,073
営業収益合計	168,202,947,342
営業費用	
支払利息	△436,110,751
受託者報酬	3,202,255,134
委託者報酬	8,579,957,303
その他費用	3,322,270,879
営業費用合計	14,668,372,565
営業利益又は営業損失（△）	153,534,574,777
経常利益又は経常損失（△）	153,534,574,777
当期純利益又は当期純損失（△）	153,534,574,777
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	—
期首剰余金又は期首欠損金（△）	5,711,462,017,341
剰余金増加額又は欠損金減少額	306,704,680,522
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	306,704,680,522
剰余金減少額又は欠損金増加額	132,692,318,110
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	132,692,318,110
分配金	377,376,328,035
期末剰余金又は期末欠損金（△）	5,661,632,626,495

○組入上位10銘柄

2022年7月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	トヨタ自動車	株式	日本円	3.9
2	ソニーグループ	株式	日本円	2.8
3	キーエンス	株式	日本円	1.8
4	日本電信電話	株式	日本円	1.7
5	三菱UFJフィナンシャル・グループ	株式	日本円	1.7
6	任天堂	株式	日本円	1.3
7	ソフトバンクグループ	株式	日本円	1.3
8	日立製作所	株式	日本円	1.3
9	KDDI	株式	日本円	1.2
10	武田薬品工業	株式	日本円	1.2
組入銘柄数				2,170銘柄

■バンガード・S&P500 ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国株式
運用の基本方針	S&P500指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2022年1月1日～2022年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	5,907,620
Interest	9,086
Securities Lending-Net	242
Total Income	5,916,948
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,904
Management and Administrative-Investor Shares	2,547
Management and Administrative-ETF Shares	32,473
Management and Administrative-Admiral Shares	71,392
Management and Administrative-Institutional Select Shares	4,329
Marketing and Distribution-Investor Shares	107
Marketing and Distribution-ETF Shares	4,292
Marketing and Distribution-Admiral Shares	6,616
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	539
Custodian Fees	1,470
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,553
Shareholders' Reports-Admiral Shares	781
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	-
Trustees' Fees and Expenses	201
Other Expenses	12
Total Expenses	129,217
Expenses Paid Indirectly	(1)
Net Expenses	129,216
Net Investment Income	5,787,732
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	19,033,449
Futures Contracts	(749,180)

Swap Contracts	(143, 588)
Realized Net Gain (Loss)	18, 140, 681
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	(197, 853, 207)
Futures Contracts	(187, 217)
Swap Contracts	(4, 138)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	(198, 044, 562)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(174, 116, 149)

○組入上位10銘柄

2022年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Apple Inc.	株式	米ドル	6.5
2	Microsoft Corp.	株式	米ドル	6.0
3	Amazon.com Inc.	株式	米ドル	2.9
4	Alphabet Inc. Class A	株式	米ドル	2.0
5	Alphabet Inc. Class C	株式	米ドル	1.9
6	Tesla Inc.	株式	米ドル	1.8
7	Berkshire Hathaway Inc.	株式	米ドル	1.5
8	UnitedHealth Group Inc.	株式	米ドル	1.5
9	Johnson & Johnson	株式	米ドル	1.5
10	NVIDIA Corp.	株式	米ドル	1.2
組入銘柄数				503銘柄

■バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国を除く世界の先進国株式
運用の基本方針	FTSE先進国オールキャップ（除く米国）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2022年1月1日～2022年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	3,061,190
Interest	2,458
Securities Lending-Net	23,834
Total Income	3,087,482
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1,284
Management and Administrative-Investor Shares	17
Management and Administrative-ETF Shares	16,613
Management and Administrative-Admiral Shares	5,642
Management and Administrative-Institutional Shares	2,245
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	1,773
Marketing and Distribution-Investor Shares	1
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,148
Marketing and Distribution-Admiral Shares	561
Marketing and Distribution-Institutional Shares	259
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	275
Custodian Fees	2,328
Shareholders' Reports-Investor Shares	-
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,029
Shareholders' Reports-Admiral Shares	125
Shareholders' Reports-Institutional Shares	50
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	42
Trustees' Fees and Expenses	40
Professional Services	6,877
Other Expenses	18
Total Expenses	40,327
Expenses Paid Indirectly	(1)

Net Expenses	40,326
Net Investment Income	3,047,156
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(686,455)
Futures Contracts	(162,226)
Forward Currency Contracts	(71,650)
Foreign Currencies	(58,939)
Realized Net Gain (Loss)	(979,270)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	(34,933,134)
Futures Contracts	(65,189)
Forward Currency Contracts	(54,524)
Foreign Currencies	(14,895)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	(35,067,742)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(32,999,856)

○組入上位10銘柄

2022年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Nestle SA	株式	スイスフラン	1.7
2	Roche Holding AG	株式	スイスフラン	1.2
3	Samsung Electronics Co. Ltd.	株式	韓国ウォン	1.1
4	AstraZeneca plc	株式	英ポンド	1.1
5	Shell plc	株式	英ポンド	1.0
6	Toyota Motor Corp.	株式	日本円	1.0
7	ASML Holding NV	株式	ユーロ	0.9
8	Novartis AG	株式	スイスフラン	0.9
9	Novo Nordisk A/S	株式	デンマーククローネ	0.9
10	LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SE	株式	ユーロ	0.8
組入銘柄数				4,130銘柄

■バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	新興国株式
運用の基本方針	FTSEエマージング・マーケッツ・オールキャップ（含む中国A株）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2021年11月1日～2022年4月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	937,314
Non-Cash Dividends	182,338
Interest	1,180
Securities Lending-Net	17,849
Total Income	1,138,681
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1,029
Management and Administrative-Investor Shares	87
Management and Administrative-ETF Shares	21,593
Management and Administrative-Admiral Shares	9,326
Management and Administrative-Institutional Shares	2,679
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	1,218
Marketing and Distribution-Investor Shares	7
Marketing and Distribution-ETF Shares	766
Marketing and Distribution-Admiral Shares	495
Marketing and Distribution-Institutional Shares	185
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	97
Custodian Fees	9,846
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Investor Shares	8
Shareholders' Reports and Proxy Fees-ETF Shares	1,223
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Admiral Shares	205
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Shares	61
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Plus Shares	22
Trustees' Fees and Expenses	28
Other Expenses	255
Total Expenses	49,130
Expenses Paid Indirectly	(2)

Net Expenses	49,128
Net Investment Income	1,089,553
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(1,494,696)
Futures Contracts	(145,176)
Swap Contracts	(14,774)
Forward Currency Contracts	(11,294)
Foreign Currencies	(2,280)
Realized Net Gain (Loss)	(1,668,220)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	(14,003,484)
Futures Contracts	19,628
Swap Contracts	(49,103)
Forward Currency Contracts	13,119
Foreign Currencies	(9,462)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	(14,029,302)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(14,607,969)

○組入上位10銘柄

2022年4月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	株式	台湾ドル	4.7
2	Tencent Holdings Ltd.	株式	香港ドル	3.8
3	Alibaba Group Holding Ltd.	株式	香港ドル	2.4
4	Reliance Industries Ltd.	株式	インドルピー	1.6
5	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	株式	米ドル	1.2
6	Meituan	株式	香港ドル	1.1
7	Infosys Ltd.	株式	インドルピー	1.0
8	China Construction Bank Corp.	株式	香港ドル	0.9
9	Vale SA	株式	ブラジルリアル	0.9
10	Al Rajhi Bank	株式	サウジアラビアリアル	0.8
組入銘柄数				5,446銘柄

■バンガード・米国トータル債券市場ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ米国総合浮動調整インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2022年1月1日～2022年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	3,226,177
Total Income	3,226,177
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,767
Management and Administrative-Investor Shares	709
Management and Administrative-ETF Shares	9,115
Management and Administrative-Admiral Shares	22,703
Management and Administrative-Institutional Shares	6,364
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	3,924
Management and Administrative-Institutional Select Shares	878
Marketing and Distribution-Investor Shares	36
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,421
Marketing and Distribution-Admiral Shares	2,297
Marketing and Distribution-Institutional Shares	878
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	585
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	189
Custodian Fees	298
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	750
Shareholders' Reports-Admiral Shares	388
Shareholders' Reports-Institutional Shares	160
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	87
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	-
Trustees' Fees and Expenses	75
Other Expenses	12
Total Expenses	53,637
Expenses Paid Indirectly	(26)

Net Expenses	53,611
Net Investment Income	3,172,566
Realized Net Gain (Loss) on Investment Securities Sold	(1,412,621)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation) of Investment Securities	(34,750,138)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(32,990,193)

○組入上位10銘柄

2022年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	TREASURY NOTE 0.75% 04/30/2026	債券	米ドル	0.6
2	TREASURY NOTE 0.88% 11/15/2030	債券	米ドル	0.6
3	TREASURY NOTE 2% 08/15/2025	債券	米ドル	0.5
4	TREASURY NOTE 2.88% 05/15/2032	債券	米ドル	0.5
5	TREASURY NOTE 1.25% 04/30/2028	債券	米ドル	0.5
6	TREASURY NOTE 2% 05/31/2024	債券	米ドル	0.5
7	TREASURY NOTE 1.25% 08/15/2031	債券	米ドル	0.4
8	TREASURY NOTE 1.5% 11/30/2028	債券	米ドル	0.4
9	TREASURY NOTE 1.5% 11/30/2024	債券	米ドル	0.4
10	TREASURY NOTE 1.63% 05/15/2031	債券	米ドル	0.4
組入銘柄数				10,123銘柄

■バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米ドル建てを除く世界の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（米ドル除く）浮動調整RIC基準インデックス（米ドルヘッジベース）に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2021年11月1日～2022年4月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	458,746
Total Income	458,746
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1,726
Management and Administrative-Investor Shares	9,590
Management and Administrative-ETF Shares	13,428
Management and Administrative-Admiral Shares	13,348
Management and Administrative-Institutional Shares	3,695
Marketing and Distribution-Investor Shares	840
Marketing and Distribution-ETF Shares	574
Marketing and Distribution-Admiral Shares	836
Marketing and Distribution-Institutional Shares	326
Custodian Fees	1,711
Shareholders' Reports-Investor Shares	108
Shareholders' Reports-ETF Shares	770
Shareholders' Reports-Admiral Shares	259
Shareholders' Reports-Institutional Shares	15
Trustees' Fees and Expenses	26
Other Expenses	27
Total Expenses	47,279
Net Investment Income	411,467
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(760,232)
Futures Contracts	4,246
Forward Currency Contracts	5,213,214
Foreign Currencies	(683,860)

Realized Net Gain (Loss)	3,773,368
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	(15,425,635)
Futures Contracts	517
Forward Currency Contracts	4,258,620
Foreign Currencies	39,647
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	(11,126,851)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(6,942,016)

○組入上位10銘柄

2022年4月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	FRANCE (REPUBLIC OF) 0% 02/25/2027	債券	ユーロ	0.9
2	SPAIN (KINGDOM OF) 0% 05/31/2024	債券	ユーロ	0.7
3	GERMANY (FEDERAL REPUBLIC OF) 0% 12/15/2023	債券	ユーロ	0.7
4	ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO 1.65% 12/01/2030	債券	ユーロ	0.6
5	ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO 1.85% 07/01/2025	債券	ユーロ	0.6
6	GERMANY (FEDERAL REPUBLIC OF) 0% 02/15/2032	債券	ユーロ	0.5
7	ITALY (REPUBLIC OF) 0% 01/30/2024	債券	ユーロ	0.5
8	ITALY (REPUBLIC OF) 0.25% 03/15/2028	債券	ユーロ	0.5
9	GERMANY (FEDERAL REPUBLIC OF) 2.5% 08/15/2046	債券	ユーロ	0.4
10	FRANCE (REPUBLIC OF) 0% 02/25/2024	債券	ユーロ	0.4
組入銘柄数				6,639銘柄

■NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本の不動産投資信託証券
運用の基本方針	東証REIT指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書 2022年2月11日～2022年8月10日

(単位：円)

営業収益	
受取配当金	8,308,721,282
有価証券売買等損益	17,614,949,794
派生商品取引等損益	479,655,680
その他収益	124,912,827
営業収益合計	26,528,239,583
営業費用	
支払利息	△3,794,676
受託者報酬	76,050,856
委託者報酬	316,542,296
その他費用	78,072,072
営業費用合計	466,870,548
営業利益又は営業損失（△）	26,061,369,035
経常利益又は経常損失（△）	26,061,369,035
当期純利益又は当期純損失（△）	26,061,369,035
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	—
期首剰余金又は期首欠損金（△）	188,059,157,500
剰余金増加額又は欠損金減少額	27,558,826,334
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	27,558,826,334
剰余金減少額又は欠損金増加額	18,611,508,504
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	18,611,508,504
分配金	7,956,553,576
期末剰余金又は期末欠損金（△）	215,111,290,789

○組入上位10銘柄

2022年8月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	日本ビルファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	7.2
2	ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券	投資証券	日本円	5.6
3	日本プロロジスリート投資法人 投資証券	投資証券	日本円	5.0
4	日本都市ファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.9
5	野村不動産マスターファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.8
6	GLP投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.7
7	大和ハウスリート投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.2
8	オリックス不動産投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.4
9	アドバンス・レジデンス投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.2
10	ユナイテッド・アーバン投資法人 投資証券	投資証券	日本円	2.9
	組入銘柄数			61銘柄

■バンガード・リアル・エステート ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の不動産投資信託証券
運用の基本方針	MSCI US Investable Market Real Estate 20/50・インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2022年2月1日～2022年7月31日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends-Unaffiliated Issuers	1,063,139
Dividends-Affiliated Issuers	30,576
Dividends-Vanguard Real Estate II Index Fund	117,477
Interest-Affiliated Issuers	645
Securities Lending-Net	660
Total Income	1,212,497
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	887
Management and Administrative-Investor Shares	213
Management and Administrative-ETF Shares	22,748
Management and Administrative-Admiral Shares	12,902
Management and Administrative-Institutional Shares	5,143
Marketing and Distribution-Investor Shares	6
Marketing and Distribution-ETF Shares	722
Marketing and Distribution-Admiral Shares	459
Marketing and Distribution-Institutional Shares	186
Custodian Fees	98
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	675
Shareholders' Reports-Admiral Shares	173
Shareholders' Reports-Institutional Shares	64
Trustees' Fees and Expenses	20
Other Expenses	6
Total Expenses	44,303
Expenses Paid Indirectly	(23)
Net Expenses	44,280
Net Investment Income	1,168,217

Realized Net Gain (Loss)	
Capital Gain Distributions Received–Unaffiliated Issuers	45,697
Capital Gain Distributions Received–Vanguard Real Estate II Index Fund	–
Investment Securities Sold–Unaffiliated Issuers	1,688,874
Investment Securities Sold–Affiliated Issuers	21,399
Investment Securities Sold–Vanguard Real Estate II Index Fund	–
Swap Contracts	(39,546)
Realized Net Gain (Loss)	1,716,424
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities–Unaffiliated Issuers	(7,655,293)
Investment Securities–Affiliated Issuers	204,832
Investment Securities–Vanguard Real Estate II Index Fund	(683,638)
Swap Contracts	43,967
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	(8,090,132)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(5,205,491)

○組入上位10銘柄

2022年7月31日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	American Tower Corp.	投資証券	米ドル	7.4
2	Prologis Inc.	投資証券	米ドル	5.9
3	Crown Castle International Corp.	投資証券	米ドル	4.7
4	Equinix Inc.	投資証券	米ドル	3.8
5	Public Storage	投資証券	米ドル	3.1
6	Realty Income Corp.	投資証券	米ドル	2.6
7	Welltower Inc.	投資証券	米ドル	2.2
8	SBA Communications Corp.	投資証券	米ドル	2.2
9	Digital Realty Trust Inc.	投資証券	米ドル	2.1
10	Simon Property Group Inc.	投資証券	米ドル	2.1
組入銘柄数				168銘柄

■GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物、通貨先物、為替
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	GCI Asset Management, HK Limited

○損益計算書 2021年6月1日～2022年5月31日

(単位：USD)

Realised gain/loss	
Realised gain/loss fx forward	(2,786,556.95)
Realised gain/loss fx spot	174,937.33
Realised gain/loss mutual funds	568,143.68
	(2,043,475.94)
Unrealised gain/loss	
FX gain/loss - balance sheet	(841,355.56)
Unrealised p/l forward fx	238,982.04
Unrealised p/l settled mutual funds	1,362,287.90
Unrealised p/l spot fx	1,539.01
	761,453.39
Other gain/loss	
Rounding G/L	0.01
	0.01
Other expenses	
Administration disbursements	(1,066.63)
Administration fee expense	(10,666.23)
Annual Meeting Expense	(250.00)
Audit fee	(6,142.71)
Bank charges	(2,579.26)
CRS Services Expense	(1,634.90)
FATCA Services fee expense	(2,666.57)
Financial statement prep exp	(5,276.65)
Legal fee	(2,746.63)
License fee	(5,235.94)
MLRO Fee Expense	(888.67)
Regulatory Fee Expense	(5,411.12)
Trustee Fees Expense	(5,571.33)
	(50,136.64)
Investment Expenses	
Interest Expense	(4.05)

(4.05)

Investment management fee expense	
Incentive fee expense	(216,628.46)
Management Fees Expense	(248,525.10)
	(465,153.56)
NET PROFIT/LOSS FOR THE PERIOD	(1,797,316.79)

○組入上位10銘柄

2022年5月31日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率 (%)
1	10-Year JGB Futures Jun22	債券先物	JPY	日本	200.3
2	2-Year T-Note Futures Sep 22	債券先物	USD	アメリカ	142.3
3	Euro-OAT Futures Jun 22	債券先物	EUR	ドイツ	64.6
4	Goldman Sachs Funds US Liquid Reserves- I	MMF	USD	アメリカ	26.2
5	NIKKEI 225 (CME) Futures Jun 22	株価指数先物	JPY	日本	10.7
6	E-mini S&P 500 Futures Jun 22	株価指数先物	USD	アメリカ	6.9
7	FTSE 100 Index Futures Jun 22	株価指数先物	GBP	イギリス	6.2
8	S&P/TSX 60 Index Standard Futures Jun22	株価指数先物	CAD	カナダ	5.0
9	TOPIX Futures Jun22	株価指数先物	JPY	日本	0.6
10	—	—	—	—	—
	組入銘柄数				9銘柄

■GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物、通貨先物、為替
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	株式会社GCIアセット・マネジメント

○損益計算書 2021年4月6日～2022年3月31日

(単位：Yen)

INVESTMENT LOSS

Change in fair value of financial assets and liabilities at fair value through profit or loss	(127,369,647)
Interest income	1,887
Total investment loss	(127,367,760)

EXPENSES

Interest expense	7,846,057
Management fees	21,165,081
Performance fee	157,014
Administration fees	1,526,790
Trustee fees	2,057,491
Professional fees (including audit fees)	1,325,775
Bank and broker charges	1,328,824
Audit fees	822,005
Regulatory fees	200,490
Transaction cost	313,449
Other expenses	1,923,980
Total expenses	38,666,956

Net loss for the period	(166,034,716)
Other comprehensive income	-
Total comprehensive loss	(166,034,716)

○組入上位10銘柄

2022年3月31日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率 (%)
1	5-Year T-Note Futures Jun22	債券先物	USD	アメリカ	204.2
2	Euro-Bobl Futures Jun22	債券先物	EUR	ドイツ	61.1
3	2-Year T-Note Futures Jun22	債券先物	USD	アメリカ	50.2
4	U. S. Treasury Bond Futures Jun22	債券先物	USD	アメリカ	37.2
5	Euro-Bund Futures Jun22	債券先物	EUR	ドイツ	30.7
6	10-Year JGB Futures Jun22	債券先物	JPY	日本	27.7
7	10-Year T-Note Futures Jun22	債券先物	USD	アメリカ	27.7
8	TOPIX Futures Jun22	株価指数先物	JPY	日本	24.3
9	Long Gilt Futures Jun22	債券先物	GBP	イギリス	24.2
10	S&P/TSX 60 Index Standard Futures Jun22	株価指数先物	CAD	カナダ	16.6
組入銘柄数					23銘柄

GCIマネープールマザーファンド

運用報告書

第6期（決算日 2022年9月26日）

< 計算期間 2021年9月28日～2022年9月26日 >

GCIマネープールマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

■当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限（2017年3月15日設定）
運用方針	安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率		株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	株 式 先 物 率 比	純 資 産 額
		騰 落	中 率				
2 期 (2018年 9 月25日)	円 9,995	% △0.0		% —	% —	% —	百万円 7,007
3 期 (2019年 9 月25日)	9,991	△0.0		—	—	—	21,393
4 期 (2020年 9 月25日)	9,986	△0.1		—	—	—	32,651
5 期 (2021年 9 月27日)	9,982	△0.0		—	—	—	50,665
6 期 (2022年 9 月26日)	9,977	△0.1		—	—	—	69,601

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

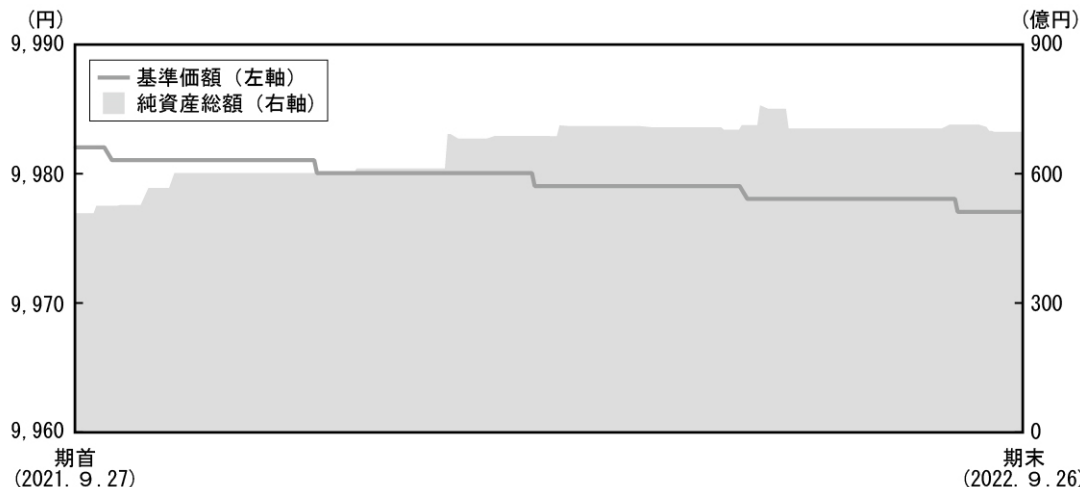
■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	
		騰 落	率
(期 首) 2021年 9 月27日	円 9,982		% —
9 月末	9,982		0.0
10 月末	9,981		△0.0
11 月末	9,981		△0.0
12 月末	9,980		△0.0
2022年 1 月末	9,980		△0.0
2 月末	9,980		△0.0
3 月末	9,979		△0.0
4 月末	9,979		△0.0
5 月末	9,979		△0.0
6 月末	9,978		△0.0
7 月末	9,978		△0.0
8 月末	9,978		△0.0
(期 末) 2022年 9 月26日	9,977		△0.1

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

■ 基準価額等の推移



期首 : 9,982円
 期末 : 9,977円
 騰落率 : $\Delta 0.1\%$

■ 基準価額の主な変動要因

運用対象のCP現先取引等の利回りが期中よりマイナスに推移したため、基準価額は9,982円から9,977円に5円の値下がりとなりました。

■ 投資環境

・ 国内短期金融市場について

現在の日銀によるマイナス金利政策と大規模な国債購入を背景として、国庫短期証券3ヶ月利回りおよび無担保コール翌日物金利のレートはマイナス水準に定着しており、当期末時点でのレートはそれぞれ $\Delta 0.24\%$ 、 $\Delta 0.06\%$ となっております。

また当ファンドで主に運用しているCP現先取引のレートは、国庫短期証券3ヶ月利回りおよびコールローンのレートに対して、比較的有利な水準で推移していきました。

■ ポートフォリオについて

短期金融商品の中で相対的にレートの良いCP現先取引を中心に運用を行ないました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■今後の運用方針

引き続きCP現先取引などを中心に投資を行い、信託財産の安定した収益の確保を目指して安定運用を行ないますが、市場環境によっては目標とする運用が出来ない場合があります。

■1万口当たりの費用明細

項目	第6期		項目の概要
	2021年9月28日～2022年9月26日		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	－円	－%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000 期中の平均基準価額は9,979円です。 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 (その他)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000 その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	0	0.000	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

■売買及び取引の状況

その他有価証券

(2021年9月28日から2022年9月26日まで)

		買	付	売	付
		金	額	金	額
国内	コマーシャル・ペーパー		千円		千円
		14,398,903,077		14,380,879,949	

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2021年9月28日から2022年9月26日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

国内その他有価証券

(2022年9月26日現在)

銘柄	柄	当期		期末	
		評価額	比率	評価額	比率
コマーシャル・ペーパー		千円	%		
		63,002,352	90.5		

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成

(2022年9月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
そ の 他 有 価 証 券	63,002,352	90.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	6,598,950	9.5
投 資 信 託 財 産 総 額	69,601,302	100.0

(注) 比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年9月26日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	69,601,302,073円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	6,598,949,593
そ の 他 有 価 証 券	63,002,352,480
(B) 負 債	41,379
未 払 利 息	18,079
そ の 他 未 払 費 用	23,300
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	69,601,260,694
元 本	69,760,240,208
次 期 繰 越 損 益 金	△158,979,514
(D) 受 益 権 総 口 数	69,760,240,208口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	9,977円

(注) 当ファンドの期首元本額は50,758,671,905円、期中追加設定元本額は28,085,670,158円、期中一部解約元本額は9,084,101,855円です。

(注) 2022年9月26日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・ GCIマネープールファンド (適格機関投資家専用) 66,580,549,171円
- ・ GCI先進国国債インカムファンド クラスA (適格機関投資家専用) 1,733,455,273円
- ・ GCIコスト効率的為替ヘッジプログラム2018-08 (適格機関投資家専用) 801,643,359円
- ・ GCIシステムティックマクロファンドV5 クラスA (適格機関投資家専用) 494,540,414円
- ・ GCIエンダウメントファンド (安定型) 100,019,970円
- ・ GCIエンダウメントファンド (成長型) 50,032,021円

(注) 1口当たり純資産額は、0.9977円です。

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

■損益の状況

(2021年9月28日から2022年9月26日まで)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△29,044,861円
受 取 利 息	△22,350,233
支 払 利 息	△6,694,628
(B) そ の 他 費 用 等	△64,009
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	△29,108,870
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△93,200,950
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△56,510,505
(F) 解 約 差 損 益 金	19,840,811
(G) 合 計 (C+D+E+F)	△158,979,514
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△158,979,514

(注) (E)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F)解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

運用報告書（全体版）

GCIエンダウメント ファンド (成長型／安定型)

第6期（決算日 2021年9月27日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」は、このたび第6期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	原則として無期限（2015年9月25日設定）	
運用方針	成長型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
	安定型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行います。
主要運用対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ・NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信 ・バンガード・S&P500 ETF ・バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF ・バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF ・バンガード・米国トータル債券市場ETF ・バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） ・NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信 ・バンガード・リアル・エステート ETF ・GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA ・GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA ・GCIマネーブルーマザーファンド	
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。	
分配方針	年1回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ※将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。	

株式会社GCIアセット・マネジメント

東京都千代田区大手町2-6-4

お問い合わせ先

クライアント・リレーションズ・グループ

TEL：03-6665-6952（営業日の9:00～17:00）

URL：<https://www.gci.jp>

（成長型）

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	円	円	%	%	百万円
2期（2017年9月25日）	11,386	0	5.7	77.2	1,040
3期（2018年9月25日）	12,444	0	9.3	87.8	3,747
4期（2019年9月25日）	12,637	0	1.6	94.5	4,072
5期（2020年9月25日）	12,077	0	△4.4	90.6	4,079
6期（2021年9月27日）	13,824	0	14.5	96.0	3,804

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
(期 首) 2020年9月25日	円 12,077	% —	% 90.6
9月末	12,235	1.3	90.8
10月末	12,074	△0.0	89.8
11月末	12,691	5.1	92.9
12月末	12,931	7.1	93.1
2021年1月末	13,086	8.4	94.6
2月末	13,328	10.4	94.5
3月末	13,280	10.0	95.1
4月末	13,481	11.6	95.3
5月末	13,557	12.3	95.5
6月末	13,669	13.2	95.7
7月末	13,744	13.8	95.2
8月末	13,918	15.2	96.5
(期 末) 2021年9月27日	13,824	14.5	96.0

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

（安定型）

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	円	円	%	%	百万円
2期（2017年9月25日）	10,839	0	1.9	68.4	2,287
3期（2018年9月25日）	11,565	0	6.7	92.0	4,672
4期（2019年9月25日）	11,804	0	2.1	87.0	3,023
5期（2020年9月25日）	11,351	0	△3.8	87.0	2,342
6期（2021年9月27日）	12,106	0	6.7	90.0	1,998

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

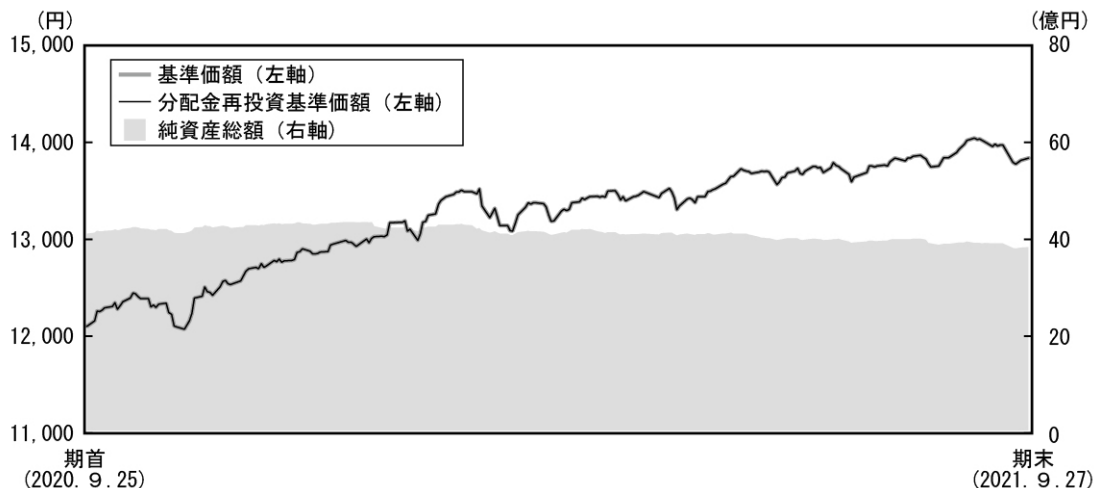
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
(期 首) 2020年9月25日	円	%	%
	11,351	—	87.0
9月末	11,458	0.9	87.4
10月末	11,334	△0.1	87.1
11月末	11,666	2.8	88.5
12月末	11,821	4.1	88.9
2021年1月末	11,886	4.7	89.7
2月末	12,001	5.7	88.9
3月末	11,852	4.4	88.6
4月末	11,925	5.1	88.5
5月末	11,976	5.5	89.2
6月末	12,024	5.9	88.6
7月末	12,088	6.5	88.1
8月末	12,189	7.4	89.6
(期 末) 2021年9月27日	12,106	6.7	90.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

運用経過

（成長型）

■基準価額等の推移



期 首：12,077円

期 末：13,824円（既払分配金（税引前）：0円）

騰 落 率：14.5%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

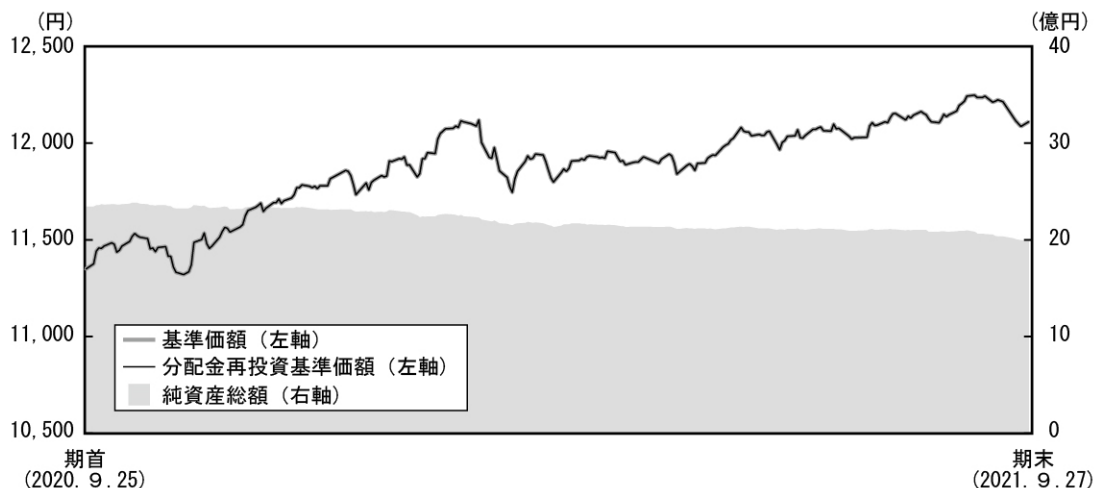
GCIエンダウメントファンド（成長型）の基準価額は上昇し、当期間のリターンは+14.5%となりました。

当期間は、米国長期金利の急上昇や新型コロナウイルスの感染再拡大などが警戒されましたが、グローバルで緩和的な金融環境が継続する中、株式市場の上昇を主因にファンドの基準価額も上昇基調で推移しました。株式、REIT市場は、米バイデン政権による大規模な経済対策や新型コロナウイルスワクチンの普及期待などを背景とする景気回復期待から上昇基調で推移し、ファンドの基準価額にプラスに寄与しました。債券市場は、インフレへの懸念や欧米金融当局の金融正常化への思惑などから米国を中心にグローバルで国債利回りは上昇しましたが、一方で緩和的な金融環境を背景にクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乘せ利回り）は縮小したため、当期間を通じては、パフォーマンスは小幅な下落となり、基準価額にマイナスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、米国長期金利の急上昇局面などでマイナスのリターンとなる場面もみられましたが、当期間を通じては上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（安定型）

■基準価額等の推移



期 首：11,351円

期 末：12,106円（既払分配金（税引前）：0円）

騰 落 率： 6.7%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（安定型）の基準価額は上昇し、当期間のリターンは+6.7%となりました。

当期間は、米国長期金利の急上昇や新型コロナウイルスの感染再拡大などが警戒されましたが、グローバルで緩和的な金融環境が継続する中、株式市場の上昇を主因にファンドの基準価額も上昇基調で推移しました。株式、REIT市場は、米バイデン政権による大規模な経済対策や新型コロナウイルスワクチンの普及期待などを背景とする景気回復期待から上昇基調で推移し、ファンドの基準価額にプラスに寄与しました。債券市場は、インフレへの懸念や欧米金融当局の金融正常化への思惑などから米国を中心にグローバルで国債利回りは上昇しましたが、一方で緩和的な金融環境を背景にクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乗せ利回り）は縮小したため、当期間を通じては、パフォーマンスは小幅な下落となり、基準価額にマイナスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、米国長期金利の急上昇局面などでマイナスのリターンとなる場面もみられましたが、当期間を通じては上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（成長型）／（安定型）

■投資環境

【先進国株式】

先進国株式市場は上昇しました。米国長期金利の急上昇や新型コロナウイルスの感染拡大などから上値が抑えられる場面もみられましたが、米国大統領・議会選挙でのバイデン氏・民主党勝利を受けた大規模な経済対策への期待、新型コロナウイルスワクチンの普及による経済活動正常化への期待、好調な企業業績などを背景に、当期間を通じて欧米株式市場は上昇基調で推移し、米主要株価指数は史上最高値を更新する展開となりました。国内株式市場は2021年3月にかけて上昇した後、新型コロナウイルスの感染拡大や欧米に比したワクチン接種の遅れなどから上値が重く推移しましたが、期末にかけては菅首相の自民党総裁選不出馬の表明を受けた政局不安の後退などから買い戻しの動きが強まり、日経平均株価、TOPIXともに約31年ぶりの高値を更新しました。

【新興国株式】

新興国株式市場は上昇しました。期初から2021年2月にかけては先進国株式市場の上昇に連れて新興国株式市場も上昇しましたが、その後は、中国の景況感に減速感がみられたことや、インドなどで新型コロナウイルスの感染が再拡大したことなどを受け、上値が重く推移しました。中国政府が2021年の夏場以降、国内のIT、教育、不動産など広範な分野への規制・統制を強化する動きを示したことや中国不動産大手の債務不安も相場の重石となりました。

【先進国債券】

先進国債券市場は下落しました。期初から国債利回りは上昇（債券価格は下落）基調で推移する中、2021年初から3月にかけては、新型コロナウイルスワクチンの普及による経済活動の正常化期待や、バイデン政権の大規模な経済対策による国債増発懸念、インフレの加速などが警戒され国債利回りは急上昇する展開となりました。その後は、米連邦準備制度理事会（FRB）がインフレの加速は一時的との見方を示したことで国債利回りの上昇は一服しましたが、期末にかけては欧米中央銀行による金融正常化への思惑が高まり再び国債利回りは上昇基調となりました。クレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乗せ利回り）は、グローバルで緩和的な金融環境が継続したため縮小基調で推移しましたが、国債利回り上昇の影響が大きく、当期間を通じては、先進国債券市場は下落しました。

【REIT市場】

REIT市場は上昇しました。グローバルでの緩和的な金融環境が下支えする中、新型コロナウイルスワクチンの開発・接種進展による経済活動正常化や、バイデン政権による大規模な経済対策による景気回復期待などからREIT市場は当期間を通じて上昇基調で推移し、米国REIT市場はコロナショック前の水準を回復しました。国内REIT市場も同様に上昇しましたが、新型コロナウイルスの感染再拡大や欧米と比したワクチン接種の遅れ、東京都心部のオフィス空室率上昇などが重石となりました。

【オルタナティブ】

ヘッジファンド戦略は上昇しました。米国長期金利の急上昇とそれに伴う株価調整局面ではパフォーマンスが悪化する戦略もみられましたが、グローバルで緩和的な金融政策が継続し株式市場が上昇するリスク選好的な市場環境の下、当期間を通じてヘッジファンド戦略全般も上昇しました。戦略別では、エマージング戦略などがアウトパフォームした一方、株式マーケット・ニュートラル戦略やCTA戦略などがアンダーパフォームしました。

【為替相場】

ドル円相場は、期初から2021年初まではやや円高ドル安基調で推移し1ドル=102円台半ばまで円高ドル安が進行しましたが、米国長期金利が急上昇すると円安ドル高に転じ、一時1ドル=111円台半ばまで円安ドル高が進行しました。その後は、米国長期金利の上昇が一服したため円安の進行も一服し、1ドル=110円前後での推移が継続しました。当ファンドはドル建て資産を保有していますが、為替リスクをヘッジしているため、為替市場の動向による影響は限定的です。

■当該投資信託のポートフォリオ （成長型）

主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

当期はヘッジファンドについて、新たな収益源の確保ならびに分散効果の追求を目的として、従来の「GCI システムティック・マクロファンド Vol10 クラスA」に加え「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」を投資対象に追加しました。

組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「当該投資信託のデータ」の「当該投資信託の組入資産の内容」をご参照ください。

（安定型）

主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行いました。

当期はヘッジファンドについて、新たな収益源の確保ならびに分散効果の追求を目的として、従来の「GCI システムティック・マクロファンド Vol10 クラスA」に加え「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」を投資対象に追加しました。

組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「当該投資信託のデータ」の「当該投資信託の組入資産の内容」をご参照ください。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

（成長型）／（安定型）

各ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■分配金

（成長型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勧案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】

（単位：1万口当たり・税引前）

項目	第6期	
	2020年9月26日～2021年9月27日	
当期分配金	(円)	—
（対基準価額比率）	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	3,824

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（安定型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勧案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】

（単位：1万口当たり・税引前）

項目	第6期	
	2020年9月26日～2021年9月27日	
当期分配金	(円)	—
（対基準価額比率）	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,105

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

（成長型）／（安定型）

当ファンドは例年9月に基本資産配分の見直しを行っています。その前提となるビッグ・ピクチャー（10年程度の時間軸でマクロ環境を俯瞰した投資環境の認識）は以下の通りです。昨年2020年9月に見直しを行いました、今年には大きな変更はありません。

1. グローバル化がさまざまな格差拡大や米中対立などの副作用を増長させた結果、その反動が顕在化しています。それでもなお、人類の自由への希求と技術革新が停滞するとは考えにくく、グローバル化という太く大きな潮流自体は不変だと思います。加えて、デジタル化（技術革新）や世界的な少子高齢化の影響もあり、ディスインフレ環境は引き続き長期化すると考えます。
2. グローバル化は人類による経済成長志向の自然な帰着でしたが、成長一本やりの限界あるいは弊害がさまざまな形で顕在化した結果、経済のみならず、環境や気候問題など、地球規模の「持続可能性」に対する問題意識が高まりつつあります。また、成長志向の弊害として格差拡大などの歪みが拡大したことに伴い、「富の分配」に対する問題意識が世界的に高まりました。こうしたサステナビリティに対する認識と対応が実体経済と金融市場に与える影響は一層増していくのではないかと思います。
3. 2008年以降の拡張的財政金融政策は、債務の増大とあらゆる資産価格の上昇をもたらしましたが、コロナショックはこうした未曾有の政策対応を一層加速させることとなり、主要国の金利はほぼ消失しました。実質的な財政ファイナンスが各国で行われているとも言えますが、ここでも、その持続可能性が大きなテーマになると思われます。特に、米国債とドルの信用力を基に築かれた信用経済体制の根幹が問われるような可能性も念頭に置く必要があると考えています。

一方、いくつかのリスク要因が顕在化する可能性が出てきました。なかでも、以下二つは大きな影響を与え得るものであり、留意しています。

第一に、コロナ禍からの回復に伴い、インフレ懸念が台頭しつつあることです。その結果、債券市場・株式市場を支えてきた緩和的な金融政策の転換が意識され始めています。米ドル金利は石油危機後のピークから、ほぼ40年間にわたって低下傾向をたどってきましたが、ゼロ金利のフロアにぶつかり、量的緩和という非伝統的な政策からの正常化がいかなる形で進むのか、市場は注視しています。

第二に、中国経済と地政学的リスクです。グローバル経済への影響が大きくなった中国では、共産党政権による経済活動へのさまざまな規制強化が進められつつあります。それに加えて、そもそも情報公開に難があることから、予想外の材料が飛び出す可能性も否定できず、波乱要因となる可能性が高まっているといえます。

当面のメインシナリオは、上記を含むさまざまなリスクはあるものの、各国政策当局が適切に対応してコロナ禍からの脱却に向かい、債券・株式とも底堅く推移するというものです。しかしながら、政策の賞味期限も永遠ではなく、調整局面到来も十分覚悟の上で、政策と需給に支えられた相場についていく姿勢が必要だと考えています。「慎重なる楽観」とでも表現しておきます。最善の

対応は、「分散」とそれに基づくリスク管理です。

当ファンドは、どのような市場環境であっても、下落リスクを想定の範囲内に抑制することに努め、資産価値の保全を最優先しながら、長期的安定的な成長を目指してまいります。

■ 1万口当たりの費用明細 （成長型）

項目	第6期		項目の概要
	2020年9月26日～2021年9月27日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	95円	0.719%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13,166円です。
（投信会社）	(44)	(0.332)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(44)	(0.332)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.010	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(1)	(0.010)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	2	0.017	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.011)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	98	0.746	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

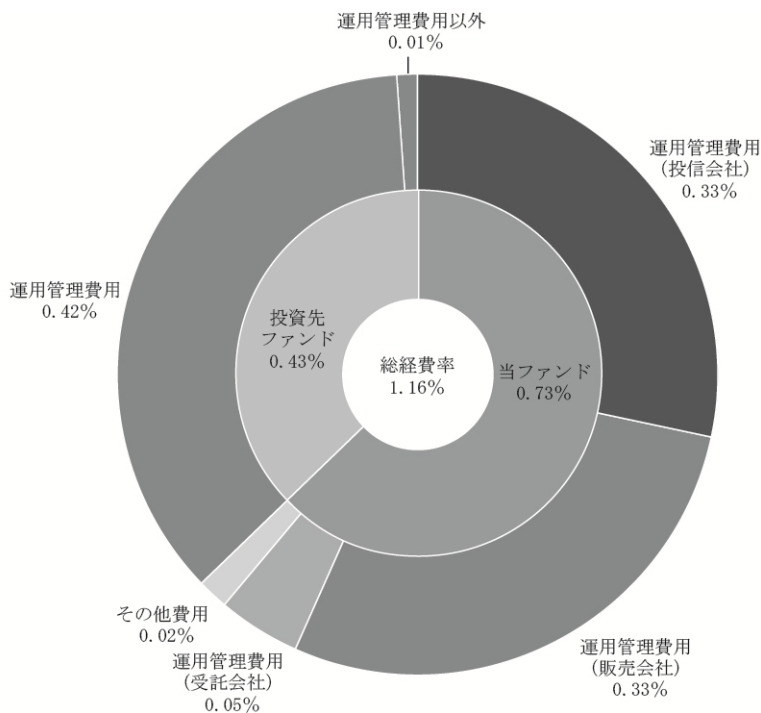
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（成長型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.16%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	1.16
①このファンドの費用の比率	0.73
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.42
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注) 投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（安定型）

項目	第6期		項目の概要
	2020年9月26日～2021年9月27日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	85円	0.719%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,851円です。
（投信会社）	(39)	(0.332)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(39)	(0.332)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.009	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(1)	(0.009)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	3	0.029	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.020)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	89	0.757	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

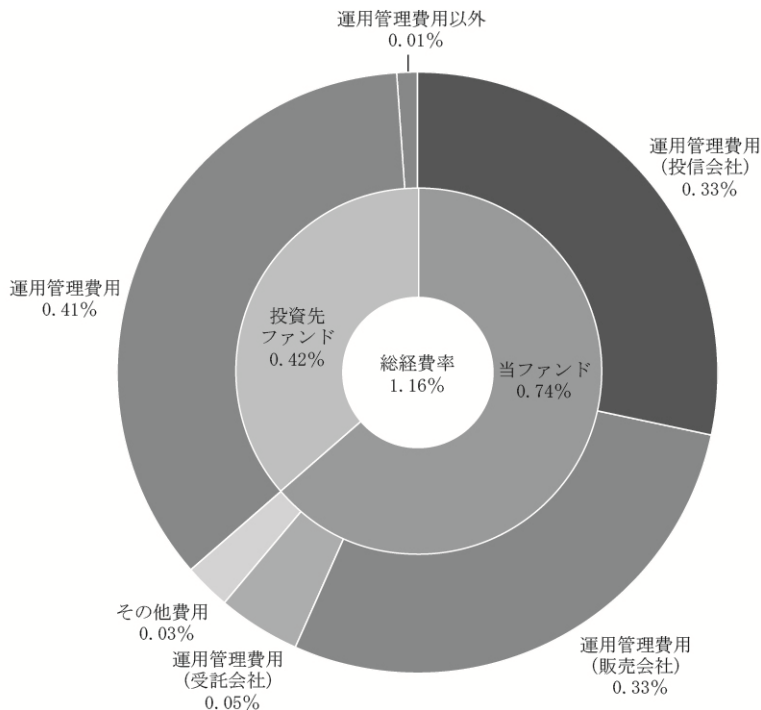
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（安定型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.16%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	1.16
①このファンドの費用の比率	0.74
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.41
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注) 投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（成長型）

■ 売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券

（2020年9月26日から2021年9月27日まで）

		買		付		売		付	
		口	数	金	額	口	数	金	額
国内			口		千円		口		千円
			—		—		32,400		64,253
			—		—		6,200		14,208
外国	米国		口		千米ドル		口		千米ドル
			—		—		3,800		397
			—		—		6,100		320
			4,000		351		5,550		476
			—		—		23,000		1,154
			—		—		640		36
		—		—		6,560		2,445	
	ケイ マン			口		千円		口	
			5,481		50,000		89,676		850,000
		71,376		700,000		3,078		30,000	

（注）金額は受渡し代金です。

（注）単位未満は切り捨てています。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2020年9月26日から2021年9月27日まで）

該当事項はありません。

■ 利害関係人との取引状況等（2020年9月26日から2021年9月27日まで）

該当事項はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

（成長型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド

(2021年9月27日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	90,960	196,109	5.2
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	84,050	190,709	5.0
GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	71,266	675,403	17.8
GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	68,295	666,270	17.5
合 計	314,572	1,728,493	45.4

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド

(2021年9月27日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(米国)	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	15,920	1,668	184,829	4.9
バンガード・FTSEエマージング・マーケット ETF	16,380	825	91,411	2.4
バンガード・米国トータル債券市場ETF	49,869	4,285	474,590	12.5
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	66,860	3,473	384,676	10.1
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	18,282	1,044	115,693	3.0
バンガード・S&P500 ETF	14,823	6,069	672,188	17.7
合 計	182,134	17,366	1,923,390	50.6

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

（成長型）

(3) 親投資信託残高

(2021年9月27日現在)

フ ァ ン ド 名	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	50,032	50,032	49,941

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は50,758,671千口です。

■投資信託財産の構成

(2021年9月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	3,651,884	95.2
G C I マ ネ ー プ ー ル マ ザ ー フ ァ ン ド	49,941	1.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	132,932	3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	3,834,757	100.0

(注) 比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産（1,948,579千円）の投資信託財産総額（3,834,757千円）に対する比率は50.8%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=110.75円です。

（成長型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2021年9月27日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	5,664,302,749円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	130,427,174
投資信託受益証券(評価額)	3,651,884,645
GCIマネーボールマザーファンド(評価額)	49,941,963
未 収 入 金	1,831,006,423
未 収 配 当 金	1,042,544
(B) 負 債	1,860,136,028
未 払 金	1,836,395,192
未 払 解 約 金	8,954,485
未 払 信 託 報 酬	14,566,075
未 払 利 息	276
そ の 他 未 払 費 用	220,000
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	3,804,166,721
元 本	2,751,808,805
次 期 繰 越 損 益 金	1,052,357,916
(D) 受 益 権 総 口 数	2,751,808,805口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C/D)	13,824円

(注) 当ファンドの期首元本額は3,377,774,959円、期中追加設定元本額は562,603,881円、期中一部解約元本額は1,188,570,035円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.3824円です。

■損益の状況

当期（2020年9月26日から2021年9月27日まで）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	43,599,360円
受 取 配 当 金	42,544,600
そ の 他 収 益 金	1,144,508
支 払 利 息	△89,748
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	412,850,318
売 買 損 益	704,660,189
売 買 損	△291,809,871
(C) 信 託 報 酬 等	△30,195,808
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	426,253,870
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△13,966,547
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	640,070,593
(配 当 等 相 当 額)	(380,168,354)
(売 買 損 益 相 当 額)	(259,902,239)
(G) 合 計 (D+E+F)	1,052,357,916
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	1,052,357,916
追 加 信 託 差 損 益 金	640,070,593
(配 当 等 相 当 額)	(380,168,075)
(売 買 損 益 相 当 額)	(259,902,518)
分 配 準 備 積 立 金	412,287,323

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	40,695,881円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	254,840,341円
信託約款に規定される収益調整金	640,070,593円
信託約款に規定される分配準備積立金	116,751,101円
分配対象収益	1,052,357,916円
(1万口当たり)	3,824円
分配金額	0円
(1万口当たり)	0円

（安定型）

■ 売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券

（2020年9月26日から2021年9月27日まで）

		買		付		売		付	
		口	数	金	額	口	数	金	額
国内			口		千円		口		千円
			—		—		11,350		22,167
			—		—		6,500		14,034
外国	米国		口		千米ドル		口		千米ドル
			—		—		2,020		193
			—		—		9,500		816
			—		—		9,300		451
			—		—		4,500		258
			—		—		1,830		669
		ケイ マン		口		千円		口	千円
			—		—		51,616		490,000
			37,727		370,000		2,031		20,000

（注）金額は受渡し代金です。

（注）単位未满是切り捨てています。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2020年9月26日から2021年9月27日まで）

該当事項はありません。

■ 利害関係人との取引状況等（2020年9月26日から2021年9月27日まで）

該当事項はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

（安定型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド

(2021年9月27日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	23,790	51,291	2.6
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	22,300	50,598	2.5
GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	37,715	357,454	17.9
GCIディバーシファイダルファファンド クラスA	35,692	348,205	17.4
合 計	119,498	807,549	40.4

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド

(2021年9月27日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(米国)	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	4,275	448	49,632	2.5
バンガード・米国トータル債券市場ETF	53,820	4,624	512,191	25.6
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	17,586	913	101,180	5.1
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	27,443	1,568	173,666	8.7
バンガード・S&P500 ETF	3,380	1,383	153,275	7.7
合 計	106,504	8,938	989,945	49.5

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

（安定型）

（3）親投資信託残高

（2021年9月27日現在）

フ ァ ン ド 名	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数 千口	口 数 千口	評 価 額 千円
GCIマネープールマザーファンド	100,019	100,019	99,839

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。

（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は50,758,671千口です。

■投資信託財産の構成

（2021年9月27日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額 千円	比 率 %
投 資 信 託 受 益 証 券	1,797,495	88.7
G C I マ ネ ー プ ー ル マ ザ ー フ ァ ン ド	99,839	4.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	128,149	6.4
投 資 信 託 財 産 総 額	2,025,483	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（注）当期末における外貨建純資産（1,026,485千円）の投資信託財産総額（2,025,483千円）に対する比率は50.7%です。

（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=110.75円です。

（安定型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2021年9月27日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,003,725,187円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	127,477,978
投資信託受益証券(評価額)	1,797,495,235
GCIマネーブルマザーファンド(評価額)	99,839,934
未 収 入 金	978,632,086
未 収 配 当 金	279,954
(B) 負 債	1,005,493,074
未 払 金	982,195,124
未 払 解 約 金	15,394,485
未 払 信 託 報 酬	7,683,230
未 払 利 息	235
そ の 他 未 払 費 用	220,000
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	1,998,232,113
元 本	1,650,652,565
次 期 繰 越 損 益 金	347,579,548
(D) 受 益 権 総 口 数	1,650,652,565口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	12,106円

(注) 当ファンドの期首元本額は2,063,322,569円、期中追加設定元本額は193,614,364円、期中一部解約元本額は606,284,368円です。

(注) 1口当たり純資産額は1,2106円です。

■損益の状況

当期（2020年9月26日から2021年9月27日まで）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	21,452,414円
受 取 配 当 金	20,133,426
受 取 利 息	103
そ の 他 収 益 金	1,383,151
支 払 利 息	△64,266
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	110,869,974
売 買 益	240,574,112
売 買 損	△129,704,138
(C) 信 託 報 酬 等	△16,449,802
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	115,872,586
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	28,378,217
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	203,328,745
(配 当 等 相 当 額)	(137,641,001)
(売 買 損 益 相 当 額)	(65,687,744)
(G) 合 計 (D+E+F)	347,579,548
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	347,579,548
追 加 信 託 差 損 益 金	203,328,745
(配 当 等 相 当 額)	(137,640,666)
(売 買 損 益 相 当 額)	(65,688,079)
分 配 準 備 積 立 金	144,250,803

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	18,751,249円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	26,128,758円
信託約款に規定される収益調整金	203,328,745円
信託約款に規定される分配準備積立金	99,370,796円
分配対象収益 (1万口当たり)	347,579,548円 2,105円
分配金額 (1万口当たり)	0円 0円

■分配金のお知らせ

	第 6 期	
	成 長 型	安 定 型
1 万 口 当 たり 分 配 金 （ 税 引 前 ）	0円	0円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

（成長型）／（安定型）

■お知らせ

◇約款変更

- ・投資対象ファンドの「TOPIX連動型上場投資信託」のファンド名称の変更に伴い、「NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信」にファンド名称を変更する約款付表の変更を行いました。（変更日：2020年10月16日）
- ・オルタナティブ戦略として組み入れるヘッジファンドにおいて、投資対象ファンドに「GCIディバースファイドアルファファンド クラスA」の追加に伴う約款付表の変更を行いました。（変更日：2021年6月25日）

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

[組入投資信託証券の内容]

当期末現在、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」が組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）は以下の通りです。

■NEXT FUNDS TOPIX 連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本株式
運用の基本方針	TOPIXに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書 2020年7月11日～2021年7月10日

(単位：円)

営業収益	
受取配当金	292,945,879,225
受取利息	366,019
有価証券売買等損益	2,882,746,765,271
派生商品取引等損益	83,915,952,537
その他収益	11,495,318,258
営業収益合計	3,271,104,281,310
営業費用	
支払利息	△770,129,772
受託者報酬	3,766,506,361
委託者報酬	8,929,688,807
その他費用	3,201,298,377
営業費用合計	15,127,363,773
営業利益又は営業損失（△）	3,255,976,917,537
経常利益又は経常損失（△）	3,255,976,917,537
当期純利益又は当期純損失（△）	3,255,976,917,537
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	—
期首剰余金又は期首欠損金（△）	2,418,906,853,674
剰余金増加額又は欠損金減少額	453,355,519,885
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	453,355,519,885
剰余金減少額又は欠損金増加額	127,582,554,230
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	127,582,554,230
分配金	289,194,719,525
期末剰余金又は期末欠損金（△）	5,711,462,017,341

○組入上位10銘柄

2021年7月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	トヨタ自動車	株式	日本円	3.7
2	ソニーグループ	株式	日本円	2.6
3	ソフトバンクグループ	株式	日本円	2.1
4	キーエンス	株式	日本円	2.1
5	三菱UFJフィナンシャル・グループ	株式	日本円	1.5
6	リクルートホールディングス	株式	日本円	1.4
7	任天堂	株式	日本円	1.4
8	日本電信電話	株式	日本円	1.2
9	信越化学工業	株式	日本円	1.2
10	日立製作所	株式	日本円	1.2
組入銘柄数				2,187銘柄

■バンガード・S&P500 ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国株式
運用の基本方針	S&P500指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2021年1月1日～2021年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	4,839,278
Interest	944
Securities Lending-Net	3,296
Total Income	4,843,518
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	5,650
Management and Administrative-Investor Shares	3,060
Management and Administrative-ETF Shares	23,991
Management and Administrative-Admiral Shares	67,020
Management and Administrative-Institutional Select Shares	4,020
Marketing and Distribution-Investor Shares	96
Marketing and Distribution-ETF Shares	3,445
Marketing and Distribution-Admiral Shares	4,396
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	1
Custodian Fees	1,377
Shareholders' Reports-Investor Shares	7
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,294
Shareholders' Reports-Admiral Shares	830
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	-
Trustees' Fees and Expenses	95
Total Expenses	115,282
Net Investment Income	4,728,236
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	10,463,836
Futures Contracts	345,153
Swap Contracts	72,959
Realized Net Gain (Loss)	10,881,948
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	

Investment Securities	83,438,495
Futures Contracts	6,591
Swap Contracts	(794)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	83,444,292
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	99,054,476

○組入上位10銘柄

2021年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Apple Inc.	株式	米ドル	5.9
2	Microsoft Corp.	株式	米ドル	5.6
3	Amazon.com Inc.	株式	米ドル	4.0
4	Facebook Inc.	株式	米ドル	2.3
5	Alphabet Inc. Class A	株式	米ドル	2.0
6	Alphabet Inc. Class C	株式	米ドル	2.0
7	Berkshire Hathaway Inc.	株式	米ドル	1.4
8	Tesla Inc.	株式	米ドル	1.4
9	NVIDIA Corp.	株式	米ドル	1.4
10	JPMorgan Chase & Co.	株式	米ドル	1.3
組入銘柄数				507銘柄

■バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国を除く世界の先進国株式
運用の基本方針	FTSE先進国オールキャップ（除く米国）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2021年1月1日～2021年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	2,317,304
Interest	460
Securities Lending-Net	18,299
Total Income	2,336,063
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,026
Management and Administrative-Investor Shares	37
Management and Administrative-ETF Shares	18,501
Management and Administrative-Admiral Shares	6,756
Management and Administrative-Institutional Shares	3,013
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	2,674
Marketing and Distribution-Investor Shares	2
Marketing and Distribution-ETF Shares	980
Marketing and Distribution-Admiral Shares	391
Marketing and Distribution-Institutional Shares	195
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	101
Custodian Fees	2,305
Shareholders' Reports-Investor Shares	-
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,444
Shareholders' Reports-Admiral Shares	105
Shareholders' Reports-Institutional Shares	30
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	30
Trustees' Fees and Expenses	19
Total Expenses	38,609
Net Investment Income	2,297,454
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(286,345)

Futures Contracts	243, 224
Forward Currency Contracts	38, 949
Foreign Currencies	(6, 349)
Realized Net Gain (Loss)	(10, 521)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	11, 766, 998
Futures Contracts	(29, 557)
Forward Currency Contracts	(77, 645)
Foreign Currencies	(15, 964)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	11, 643, 832
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	13, 930, 765

○組入上位10銘柄

2021年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Nestle SA	株式	スイスフラン	1.5
2	Samsung Electronics Co. Ltd.	株式	韓国ウォン	1.4
3	ASML Holding NV	株式	ユーロ	1.1
4	Roche Holding AG	株式	スイスフラン	1.1
5	Toyota Motor Corp.	株式	日本円	0.9
6	LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SE	株式	ユーロ	0.8
7	Novartis AG	株式	スイスフラン	0.8
8	Shopify Inc.	株式	カナダドル	0.7
9	AstraZeneca plc	株式	英ポンド	0.7
10	SAP SE	株式	ユーロ	0.7
組入銘柄数				4, 029銘柄

■バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	新興国株式
運用の基本方針	FTSEエマージング・マーケッツ・オールキャップ（含む中国A株）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2020年11月1日～2021年4月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	637,903
Interest	625
Securities Lending-Net	12,547
Total Income	651,075
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1,719
Management and Administrative-Investor Shares	234
Management and Administrative-ETF Shares	29,046
Management and Administrative-Admiral Shares	10,062
Management and Administrative-Institutional Shares	3,013
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	1,591
Marketing and Distribution-Investor Shares	8
Marketing and Distribution-ETF Shares	871
Marketing and Distribution-Admiral Shares	381
Marketing and Distribution-Institutional Shares	115
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	38
Custodian Fees	8,104
Shareholders' Reports-Investor Shares	-
Shareholders' Reports-ETF Shares	148
Shareholders' Reports-Admiral Shares	70
Shareholders' Reports-Institutional Shares	24
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	7
Trustees' Fees and Expenses	9
Total Expenses	55,440
Net Investment Income	595,635
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(420,182)

Futures Contracts	215,663
Swap Contracts	36,175
Forward Currency Contracts	31
Foreign Currencies	(177)
Realized Net Gain (Loss)	(168,490)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	17,955,773
Futures Contracts	(2,840)
Swap Contracts	1,144
Forward Currency Contracts	(350)
Foreign Currencies	5,461
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	17,959,188
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	18,386,333

○組入上位10銘柄

2021年4月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Tencent Holdings Ltd.	株式	香港ドル	5.7
2	Alibaba Group Holding Ltd.	株式	香港ドル	4.9
3	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	株式	台湾ドル	4.5
4	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	株式	米ドル	1.8
5	Meituan	株式	香港ドル	1.8
6	Naspers Ltd.	株式	南アフリカランド	1.2
7	Reliance Industries Ltd.	株式	インドルピー	1.0
8	China Construction Bank Corp.	株式	香港ドル	0.9
9	JD.com Inc.	株式	米ドル	0.8
10	Infosys Ltd.	株式	インドルピー	0.8
組入銘柄数				5,222銘柄

■バンガード・米国トータル債券市場ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ米国総合浮動調整インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2021年1月1日～2021年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	2,938,746
Total Income	2,938,746
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	3,446
Management and Administrative-Investor Shares	1,051
Management and Administrative-ETF Shares	9,224
Management and Administrative-Admiral Shares	25,549
Management and Administrative-Institutional Shares	7,422
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	4,390
Management and Administrative-Institutional Select Shares	960
Marketing and Distribution-Investor Shares	40
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,347
Marketing and Distribution-Admiral Shares	1,919
Marketing and Distribution-Institutional Shares	702
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	216
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	-
Custodian Fees	290
Shareholders' Reports-Investor Shares	5
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,094
Shareholders' Reports-Admiral Shares	402
Shareholders' Reports-Institutional Shares	149
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	53
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	-
Trustees' Fees and Expenses	43
Total Expenses	58,302
Net Investment Income	2,880,444
Realized Net Gain (Loss) on Investment Securities Sold	(48,609)

Change in Unrealized Appreciation (Depreciation) of Investment Securities	(7,747,925)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(4,916,090)

○組入上位10銘柄

2021年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	TREASURY NOTE 0.25% 06/15/2023	債券	米ドル	0.7
2	UMBS 30YR TBA (REG A) 2.5% 07/14/2021	モーゲージ証券	米ドル	0.6
3	TREASURY NOTE 2% 08/15/2025	債券	米ドル	0.5
4	TREASURY NOTE 1.13% 02/15/2031	債券	米ドル	0.5
5	UMBS 30YR TBA (REG A) 2% 07/14/2021	モーゲージ証券	米ドル	0.5
6	TREASURY NOTE 0.13% 11/30/2022	債券	米ドル	0.5
7	TREASURY NOTE 0.88% 11/15/2030	債券	米ドル	0.4
8	TREASURY NOTE 2% 05/31/2024	債券	米ドル	0.4
9	TREASURY NOTE 0.63% 08/15/2030	債券	米ドル	0.4
10	TREASURY NOTE 0.63% 05/15/2030	債券	米ドル	0.4
組入銘柄数				10,138銘柄

■バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米ドル建てを除く世界の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（米ドル除く）浮動調整RIC基準インデックス（米ドルヘッジベース）に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2020年11月1日～2021年4月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	735,935
Total Income	735,935
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1,681
Management and Administrative-Investor Shares	19,441
Management and Administrative-ETF Shares	13,240
Management and Administrative-Admiral Shares	24,949
Management and Administrative-Institutional Shares	9,088
Marketing and Distribution-Investor Shares	1,217
Marketing and Distribution-ETF Shares	754
Marketing and Distribution-Admiral Shares	1,115
Marketing and Distribution-Institutional Shares	464
Custodian Fees	2,555
Shareholders' Reports-Investor Shares	39
Shareholders' Reports-ETF Shares	-
Shareholders' Reports-Admiral Shares	85
Shareholders' Reports-Institutional Shares	7
Trustees' Fees and Expenses	14
Total Expenses	74,649
Net Investment Income	661,286
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	4,232,078
Futures Contracts	(10,281)
Forward Currency Contracts	(1,444,562)
Foreign Currencies	52,366
Realized Net Gain (Loss)	2,829,601

Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	(3,942,196)
Futures Contracts	(1,866)
Forward Currency Contracts	(2,292,748)
Foreign Currencies	(170,161)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	(6,406,971)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(2,916,084)

○組入上位10銘柄

2021年4月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO 1.85% 07/01/2025	債券	ユーロ	0.6
2	FRANCE (REPUBLIC OF) 0% 02/25/2024	債券	ユーロ	0.6
3	ITALY (REPUBLIC OF) 0.25% 03/15/2028	債券	ユーロ	0.5
4	SPAIN GOVERNMENT BOND 1.25% 10/31/2030	債券	ユーロ	0.5
5	FRANCE (REPUBLIC OF) 1% 05/25/2027	債券	ユーロ	0.5
6	FRANCE (REPUBLIC OF) 0% 11/25/2030	債券	ユーロ	0.4
7	ITALY (REPUBLIC OF) 3% 08/01/2029	債券	ユーロ	0.4
8	ITALY (REPUBLIC OF) 0% 01/15/2024	債券	ユーロ	0.4
9	FRANCE (REPUBLIC OF) 1.75% 05/25/2023	債券	ユーロ	0.4
10	ITALY (REPUBLIC OF) 0.3% 08/15/2023	債券	ユーロ	0.4
組入銘柄数				6,322銘柄

■NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本の不動産投資信託証券
運用の基本方針	東証REIT指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書 2021年2月11日～2021年8月10日

(単位：円)

営業収益	
受取配当金	6,548,657,495
有価証券売買等損益	45,670,048,264
派生商品取引等損益	1,639,199,140
その他収益	504,373,885
営業収益合計	54,362,278,784
営業費用	
支払利息	△10,844,668
受託者報酬	71,352,207
委託者報酬	296,557,528
その他費用	67,099,216
営業費用合計	424,164,283
営業利益又は営業損失（△）	53,938,114,501
経常利益又は経常損失（△）	53,938,114,501
当期純利益又は当期純損失（△）	53,938,114,501
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	—
期首剰余金又は期首欠損金（△）	164,225,238,793
剰余金増加額又は欠損金減少額	26,508,107,193
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	26,508,107,193
剰余金減少額又は欠損金増加額	30,754,739,916
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	30,754,739,916
分配金	6,631,713,677
期末剰余金又は期末欠損金（△）	207,285,006,894

○組入上位10銘柄

2021年8月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	日本ビルファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	6.8
2	ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券	投資証券	日本円	5.7
3	GLP投資法人 投資証券	投資証券	日本円	5.4
4	日本プロロジスリート投資法人投資証券	投資証券	日本円	5.0
5	日本都市ファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.6
6	野村不動産マスターファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.6
7	大和ハウスリート投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.0
8	オリックス不動産投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.4
9	アドバンス・レジデンス投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.1
10	ユナイテッド・アーバン投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.1
	組入銘柄数			62銘柄

■バンガード・リアル・エステート ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の不動産投資信託証券
運用の基本方針	MSCI US Investable Market Real Estate 20/50・インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2021年2月1日～2021年7月31日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends-Unaffiliated Issuers	807,193
Dividends-Vanguard Real Estate II Index Fund	106,864
Interest-Affiliated Issuers	34
Securities Lending-Net	1,127
Total Income	915,218
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1,325
Management and Administrative-Investor Shares	232
Management and Administrative-ETF Shares	20,016
Management and Administrative-Admiral Shares	11,880
Management and Administrative-Institutional Shares	4,739
Marketing and Distribution-Investor Shares	14
Marketing and Distribution-ETF Shares	711
Marketing and Distribution-Admiral Shares	540
Marketing and Distribution-Institutional Shares	136
Custodian Fees	103
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	587
Shareholders' Reports-Admiral Shares	154
Shareholders' Reports-Institutional Shares	45
Trustees' Fees and Expenses	20
Total Expenses	40,503
Net Investment Income	874,715
Realized Net Gain (Loss)	
Capital Gain Distributions Received-Unaffiliated Issuers	28,694
Capital Gain Distributions Received-Vanguard Real Estate II Index Fund	-
Investment Securities Sold-Unaffiliated Issuers	743,283

Investment Securities Sold-Affiliated Issuers	30
Investment Securities Sold-Vanguard Real Estate II Index Fund	-
Swap Contracts	25,929
Realized Net Gain (Loss)	797,936
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities-Unaffiliated Issuers	13,214,089
Investment Securities-Affiliated Issuers	(31)
Investment Securities-Vanguard Real Estate II Index Fund	1,877,266
Swap Contracts	(1,619)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	15,089,705
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	16,762,356

○組入上位10銘柄

2021年7月31日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	American Tower Corp.	投資証券	米ドル	7.2
2	Prologis Inc.	投資証券	米ドル	5.5
3	Crown Castle International Corp.	投資証券	米ドル	4.7
4	Equinix Inc.	投資証券	米ドル	4.2
5	Public Storage	投資証券	米ドル	2.8
6	Digital Realty Trust Inc.	投資証券	米ドル	2.4
7	Simon Property Group Inc.	投資証券	米ドル	2.3
8	SBA Communications Corp.	投資証券	米ドル	2.2
9	Welltower Inc.	投資証券	米ドル	2.1
10	CBRE Group Inc.	投資証券	米ドル	1.9
組入銘柄数				172銘柄

■GCIシステマティック・マクロファンドVol 10 クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物、通貨先物、為替
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	GCI Asset Management, HK Limited

○損益計算書 2020年6月1日～2021年5月31日

(単位：USD)

Realised gain/loss	
Commission & other charges	(584.38)
Realised gain/loss fx forward	(741,801.44)
Realised gain/loss fx spot	73,790.64
Realised gain/loss mutual funds	(358,231.45)
	(1,026,826.63)
Unrealised gain/loss	
FX gain/loss – balance sheet	(154,371.52)
Unrealised p/l forward fx	103,452.34
Unrealised p/l settled mutual funds	2,200,516.78
Unrealised p/l spot fx	(301.21)
	2,149,296.39
Other expenses	
Administration disbursements	(980.04)
Administration fee expense	(9,800.43)
Audit fee	(4,593.31)
Bank charges	(2,155.75)
CRS Services Expense	(1,887.45)
FATCA Services fee expense	(2,218.86)
Financial statement prep exp	(4,034.89)
General Expenses	(253.22)
Legal fee	(2,285.56)
License fee	(4,322.14)
MLRO Fee Expense	(739.58)
Regulatory Fee Expense	(5,173.49)
Trustee Fees Expense	(4,636.01)
	(43,080.73)
Investment Expenses	
Interest Expense	(2.28)
	(2.28)
Investment management fee expense	

Incentive fee expense	(48,152.99)
Management Fees Expense	(394,245.19)
	(442,398.18)
NET PROFIT/LOSS FOR THE PERIOD	636,988.57

○組入上位10銘柄

2021年5月31日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率 (%)
1	2-Year US Treasury Note Futures Sep 21	債券先物	USD	米国	198.2
2	10-Year JGB Futures Jun 20 Jun 21	債券先物	JPY	日本	125.1
3	30-Year US Treasury Bond Futures Sep 21	債券先物	USD	米国	44.8
4	French 10-Year Bond Future Jun 21	債券先物	EUR	ドイツ	17.5
5	Long Gilt Futures Sep 21	債券先物	GBP	英国	16.5
6	E-mini S&P 500 Futures Jun 21	株価指数先物	USD	米国	13.9
7	CAC-40 Index Futures Jun 21	株価指数先物	EUR	フランス	9.2
8	Nikkei 225 Futures Jun 20 Jun 21	株価指数先物	JPY	日本	9.1
9	E-mini NASDAQ-100 Futures Jun 21	株価指数先物	USD	米国	3.5
10	DAX Futures Jun 21	株価指数先物	EUR	ドイツ	1.8
組入銘柄数					11銘柄

■GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物、通貨先物、為替
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	株式会社GCIアセット・マネジメント

初回決算日を迎えていないため、記載すべき情報はありません。

GCIマネープールマザーファンド

運用報告書

第5期（決算日 2021年9月27日）

< 計算期間 2020年9月26日～2021年9月27日 >

GCIマネープールマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

■当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限（2017年3月15日設定）
運用方針	安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率		株 式 組 入 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	株 式 先 物 率	純 資 産 額
		期 騰	落 中 率				
(設 定 日) 2017年3月15日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	% —	百万円 2,100
1期(2017年9月25日)	9,999	△0.0	—	—	—	—	2,789
2期(2018年9月25日)	9,995	△0.0	—	—	—	—	7,007
3期(2019年9月25日)	9,991	△0.0	—	—	—	—	21,393
4期(2020年9月25日)	9,986	△0.1	—	—	—	—	32,651
5期(2021年9月27日)	9,982	△0.0	—	—	—	—	50,665

(注) 設定日の基準価額は1万円当たりの当初設定元本、設定日の純資産総額は当初設定元本です。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

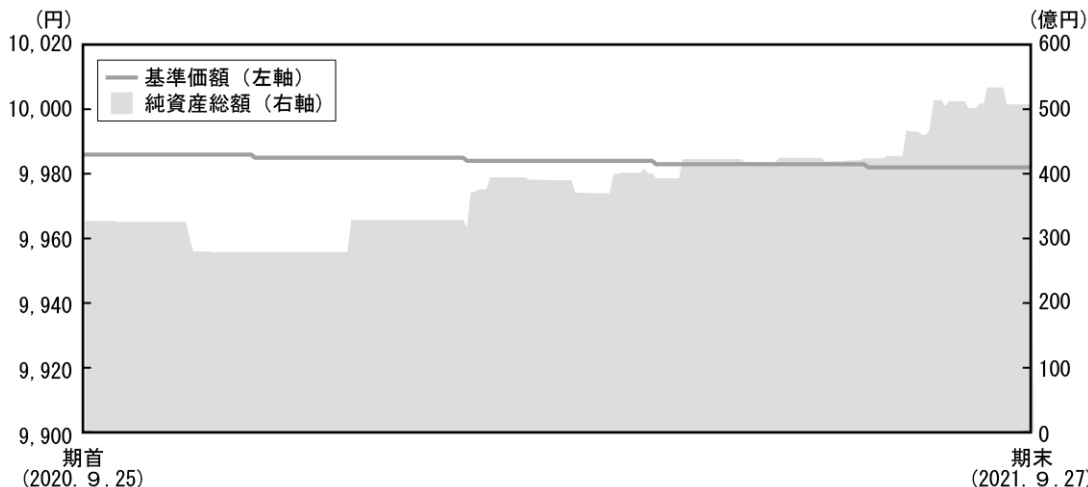
■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	
		期 騰	落 中 率
(期 首) 2020年9月25日	円 9,986	% —	% —
9月末	9,986	0.0	—
10月末	9,986	0.0	—
11月末	9,985	△0.0	—
12月末	9,985	△0.0	—
2021年1月末	9,985	△0.0	—
2月末	9,984	△0.0	—
3月末	9,984	△0.0	—
4月末	9,984	△0.0	—
5月末	9,983	△0.0	—
6月末	9,983	△0.0	—
7月末	9,982	△0.0	—
8月末	9,982	△0.0	—
(期 末) 2021年9月27日	9,982	△0.0	—

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

■ 基準価額等の推移



期 首 : 9,986円
 期 末 : 9,982円
 騰 落 率 : $\Delta 0.0\%$

■ 基準価額の主な変動要因

運用対象のCP現先取引等の利回りが期中よりマイナスに推移したため、基準価額は9,986円から9,982円に4円の値下がりとなりました。

■ 投資環境

・ 国内短期金融市場について

現在の日銀によるマイナス金利政策と大規模な国債購入を背景として、国庫短期証券3ヶ月利回りおよび無担保コール翌日物金利のレートはマイナス水準に定着しており、当期末時点でのレートはそれぞれ $\Delta 0.14\%$ 、 $\Delta 0.02\%$ となっております。

また当ファンドで主に運用しているCP現先取引のレートは、国庫短期証券3ヶ月利回りおよびコールローンのレートに対して、比較的有利な水準で推移していきました。

■ ポートフォリオについて

短期金融商品の中で相対的にレートの良いCP現先取引を中心に運用を行ないました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■今後の運用方針

引き続きCP現先取引などを中心に投資を行い、信託財産の安定した収益の確保を目指して安定運用を行ないますが、市場環境によっては目標とする運用が出来ない場合があります。

■1万口当たりの費用明細

該当事項はありません。

■売買及び取引の状況

その他有価証券

(2020年9月26日から2021年9月27日まで)

		買	付	売	付
		金	額	金	額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 8,257,629,334		千円 8,241,616,795	

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2020年9月26日から2021年9月27日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

国内その他有価証券

(2021年9月27日現在)

銘	柄	当 期 末	
		評 価 額	比 率
コ	マ	千円 45,001,574	% 88.8
マ	ー		
シ	ャ		
ャ	ル		
ル	・		
・	ペ		
ペ	ー		
ー	パ		
パ	ー		

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成

(2021年9月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
そ の 他 有 価 証 券	45,001,574	88.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	5,663,911	11.2
投 資 信 託 財 産 総 額	50,665,485	100.0

(注) 比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年9月27日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	50,665,485,696円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	5,663,910,949
そ の 他 有 価 証 券	45,001,574,747
(B) 負 債	14,741
未 払 利 息	14,741
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	50,665,470,955
元 本	50,758,671,905
次 期 繰 越 損 益 金	△93,200,950
(D) 受 益 権 総 口 数	50,758,671,905口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	9,982円

(注) 当ファンドの期首元本額は32,696,289,570円、期中追加設定元本額は35,089,501,068円、期中一部解約元本額は17,027,118,733円です。

(注) 2021年9月27日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・ GCIマネープールファンド (適格機関投資家専用) 47,550,364,941円
- ・ GCI先進国債インカムファンド クラスA (適格機関投資家専用) 1,733,455,273円
- ・ GCIコスト効率的為替ヘッジプログラム2018-08 (適格機関投資家専用) 853,313,084円
- ・ GCIシステムティックマクロファンドV5 クラスA (適格機関投資家専用) 466,318,653円
- ・ GCIエンダウメントファンド (安定型) 100,019,970円
- ・ GCIエンダウメントファンド (成長型) 50,032,021円
- ・ GCIシステムティックマクロファンドV3 クラスA (適格機関投資家専用) 5,167,963円

(注) 1口当たり純資産額は、0.9982円です。

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

■損益の状況

(2020年9月26日から2021年9月27日まで)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△17,012,511円
受 取 利 息	△12,846,896
支 払 利 息	△4,165,615
(B) 当 期 損 益 金 (A)	△17,012,511
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	△44,709,480
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	△58,840,445
(E) 解 約 差 損 益 金	27,361,486
(F) 合 計 (B+C+D+E)	△93,200,950
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	△93,200,950

(注) (D)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

運用報告書（全体版）

GCIエンダウメント ファンド

（成長型／安定型）

第5期（決算日 2020年9月25日）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	原則として無期限（2015年9月25日設定）	
運用方針	成長型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
	安定型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行います。
主要運用対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ・TOPIX連動型上場投資信託 ・バンガード・S&P500 ETF ・バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF ・バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF ・バンガード・米国トータル債券市場ETF ・バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） ・NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信 ・バンガード・リアル・エステート ETF ・GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA ・GCIマネーボールマザーファンド	
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。	
分配方針	年1回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ※将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。	

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」は、このたび第5期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社GCIアセット・マネジメント

東京都千代田区西神田3-8-1

お問い合わせ先（投信ビジネス・グループ）
TEL：03-3556-5040（営業日の9:00～17:00）

URL：<https://www.gci.jp>

（成長型）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 額)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
(設 定 日) 2015年9月25日	円 10,000	円 —	% —	% —	百万円 163
1 期 (2016年9月26日)	10,767	0	7.7	71.9	554
2 期 (2017年9月25日)	11,386	0	5.7	77.2	1,040
3 期 (2018年9月25日)	12,444	0	9.3	87.8	3,747
4 期 (2019年9月25日)	12,637	0	1.6	94.5	4,072
5 期 (2020年9月25日)	12,077	0	△4.4	90.6	4,079

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 設定日の基準価額は1万円当たりの当初設定元本、設定日の純資産総額は当初設定元本です。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
(期 首) 2019年9月25日	円 12,637	% —	% 94.5
9 月 末	12,709	0.6	94.3
10 月 末	12,589	△0.4	94.7
11 月 末	12,835	1.6	95.5
12 月 末	12,801	1.3	95.4
2020年1 月 末	12,973	2.7	92.9
2 月 末	12,438	△1.6	94.8
3 月 末	11,357	△10.1	88.3
4 月 末	11,693	△7.5	87.4
5 月 末	11,837	△6.3	87.0
6 月 末	11,876	△6.0	86.7
7 月 末	12,040	△4.7	86.2
8 月 末	12,453	△1.5	90.3
(期 末) 2020年9月25日	12,077	△4.4	90.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

（安定型）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 額)	税 分 配 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
(設 定 日) 2015年9月25日	円 10,000	円 —	% —	% —	百万円 108
1期(2016年9月26日)	10,637	0	6.4	74.2	464
2期(2017年9月25日)	10,839	0	1.9	68.4	2,287
3期(2018年9月25日)	11,565	0	6.7	92.0	4,672
4期(2019年9月25日)	11,804	0	2.1	87.0	3,023
5期(2020年9月25日)	11,351	0	△3.8	87.0	2,342

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 設定日の基準価額は1万円当たりの当初設定元本、設定日の純資産総額は当初設定元本です。

■当期中の基準価額等の推移

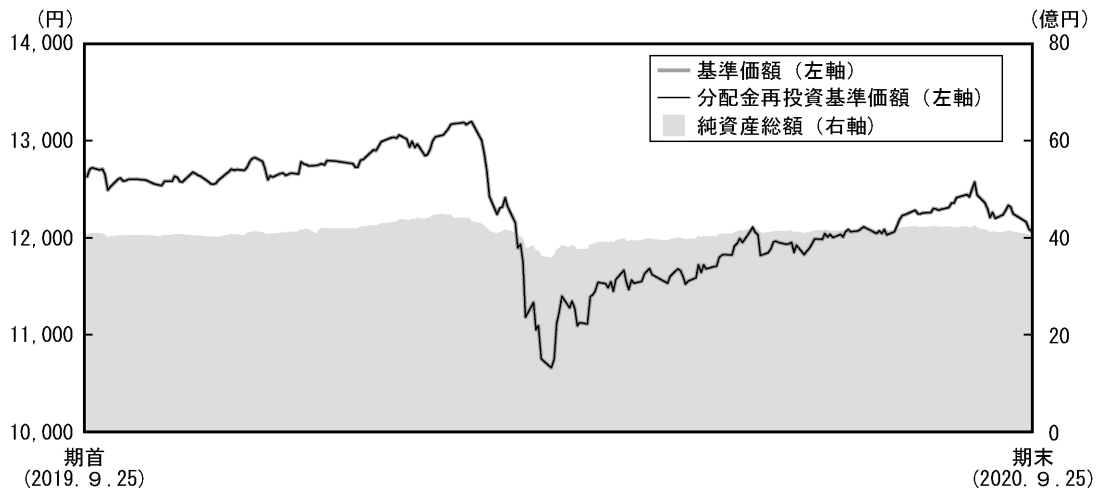
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
(期 首) 2019年9月25日	円 11,804	% —	% 87.0
9月末	11,868	0.5	86.8
10月末	11,666	△1.2	87.6
11月末	11,836	0.3	89.1
12月末	11,746	△0.5	88.4
2020年1月末	11,920	1.0	90.3
2月末	11,691	△1.0	89.7
3月末	11,023	△6.6	86.8
4月末	11,181	△5.3	86.1
5月末	11,243	△4.8	86.5
6月末	11,256	△4.6	86.4
7月末	11,348	△3.9	85.8
8月末	11,571	△2.0	86.2
(期 末) 2020年9月25日	11,351	△3.8	87.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

運用経過

（成長型）

■ 基準価額等の推移



期 首：12,637円

期 末：12,077円（既払分配金（税引前）：0円）

騰 落 率：△4.4%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

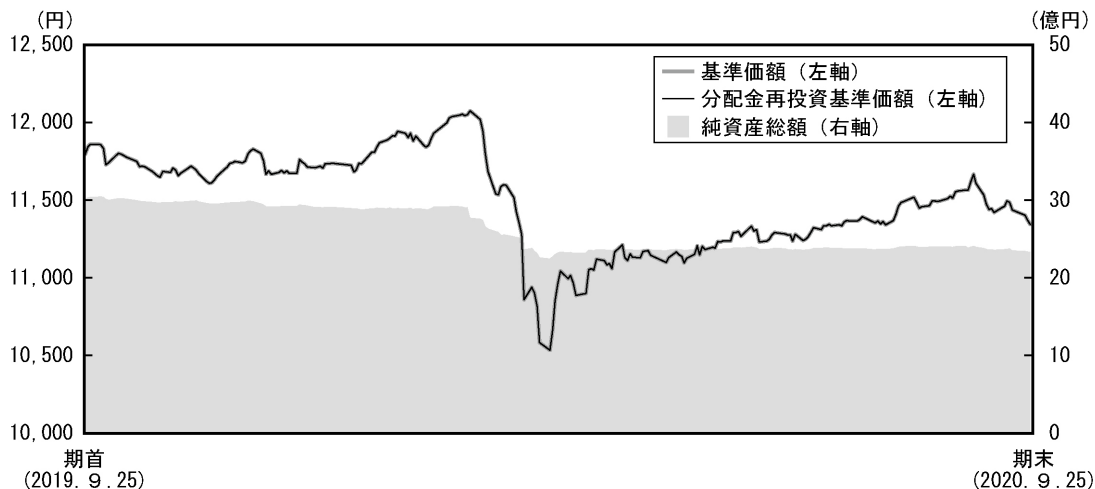
GCIエンダウメントファンド（成長型）の基準価額は下落し、当期間のリターンは△4.4%となりました。

期初から2020年2月半ばにかけては、米中貿易交渉の進展期待などを背景に株式市場が上昇し、当ファンドの基準価額も堅調に推移しました。しかし、2020年に入り中国で新型コロナウイルスの感染が流行し世界的に感染が拡大すると、株式市場は急落し、あらゆる金融資産が売られるパニック的な相場となりました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略のリターンも大きなマイナスとなり、当ファンドの基準価額も大幅に下落しました。その後は、各国の政府・中央銀行が巨額の経済対策と大規模な金融緩和策を決定したことで市場は落ち着きを取り戻し、株式市場は回復し、債券市場は上昇（金利は低下）基調となりました。当ファンドの基準価額も回復しましたが、オルタナティブ戦略が引き続き苦戦したこともあり、コロナショックによる下げを埋めることはできず、当期間を通じては、基準価額は下落となりました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（安定型）

■ 基準価額等の推移



期 首：11,804円

期 末：11,351円（既払分配金（税引前）：0円）

騰 落 率：△3.8%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（安定型）の基準価額は下落し、当期間のリターンは△3.8%となりました。

期初から2020年2月半ばにかけては、米中貿易交渉の進展期待などを背景に株式市場が上昇し、当ファンドの基準価額も堅調に推移しました。しかし、2020年に入り中国で新型コロナウイルスの感染が流行し世界的に感染が拡大すると、株式市場は急落し、あらゆる金融資産が売られるパニック的な相場となりました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略のリターンも大きなマイナスとなり、当ファンドの基準価額も大幅に下落しました。その後は、各国の政府・中央銀行が巨額の経済対策と大規模な金融緩和策を決定したことで市場は落ち着きを取り戻し、株式市場は回復し、債券市場は上昇（金利は低下）基調となりました。当ファンドの基準価額も回復しましたが、オルタナティブ戦略が引き続き苦戦したこともあり、コロナショックによる下げを埋めることはできず、当期間を通じては、基準価額は下落となりました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（成長型）／（安定型）

■投資環境

【先進国株式】

先進国株式市場は上昇しました。期初から2020年2月半ばにかけては、グローバルで金融緩和環境が続く中、米中貿易交渉に進展が見られたことなどからリスクオンの動きが強まり、世界的に株式市場は上昇しました。2020年に入ると中国で新型コロナウイルスの感染が流行し、2月後半から3月にかけては世界中に感染拡大が広がり、株式市場は2008年の金融危機時を上回るスピードで大きく下落しました。その後は、各国の政府・中央銀行が巨額の経済対策と金融緩和の強化を決定したことから市場は落ち着きを取り戻し、経済活動の再開状況や新型コロナウイルスの感染拡大およびワクチン開発の動向などを睨みながら、株式市場は回復基調となりました。米国の主要株価指数は、主力ハイテク企業の株価上昇にも牽引され、一時史上最高値を更新する場面も見られました。

【新興国株式】

新興国株式市場は上昇しました。期初から2020年初にかけては、米中貿易交渉の進展を受け中国株式を中心に新興国株式市場は堅調に推移しましたが、2020年に入り中国で新型コロナウイルスの感染が流行すると中国株式市場は急落し、世界的に感染が拡大するに連れて他の新興国株式市場も大きく下落しました。都市封鎖等の強力な措置により感染拡大に歯止めをかけ、経済活動を一早く再開した中国では、政府の強力なサポートもあり株式市場は7月に急上昇しました。他の新興国株式市場でも中国や先進国株式の上昇に連れて株価は回復しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が継続するなか、戻りの鈍い展開となりました。

【先進国債券】

先進国債券市場は上昇しました。期初から2019年末にかけては、米中貿易協議の進展期待により株式市場が上昇したことを受け国債利回りは上昇した一方、グローバルでの緩和的な金融環境を背景にクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乘せ利回り）は縮小し、債券市場は落ち着いた推移となりました。2020年に入り新型コロナウイルスの感染が拡大し始めると国債利回りは低下に転じましたが、コロナショックであらゆる金融資産が売られた局面では、債券市場も一時下落する場面も見られました。その後は、各国中央銀行による大規模な金融緩和策により国債利回りは低下、クレジット・スプレッドは縮小し、債券市場は堅調に推移しました。

【REIT市場】

REIT市場は下落しました。期初から2020年2月半ばにかけては、グローバルで緩和的な金融環境が継続するなか、堅調な不動産市況を背景にREIT市場も高値圏で推移しましたが、新型コロナウイルスの世界的な拡大により株式市場が急落すると、REIT市場も急落しました。その後は、各国の中央銀行が金融緩和を一段と強化しREIT市場は下げ止まったものの、経済活動の正常化には程遠く、コロナ後のオフィス需要が懸念されたことなどから戻りは鈍く、軟調な展開が続きました。

【オルタナティブ】

ヘッジファンド戦略はまちまちとなりました。期初から2月半ばにかけては、グローバルでの金融緩和環境が下支えし、株式市場が堅調に推移する安定的な市場環境の下、ヘッジファンド戦略全般も堅調に推移しました。コロナショックでは、リスク回避の動きが急速に広がり、あらゆる金融資産が一斉に売られるパニック的な相場となり、多くのヘッジファンド戦略も急落しました。その後は、各国政府・中央銀行の巨額の財政出動と大規模な金融緩和策により市場は落ち着きを取り戻し、ヘッジファンド戦略のパフォーマンスは回復しましたが、当期間を通じては、イベントドリブン戦略や債券・クレジット戦略などが上昇した一方、株式マーケットニュートラル戦略やCTA戦略などが下落するなど、戦略毎にまちまちの展開となりました。

【為替相場】

ドル円相場は、期初から2月半ばにかけては、株式市場が堅調に推移する安定的な市場環境のもと、やや円安ドル高基調で推移しましたが、コロナショックを受け米連邦準備制度理事会（FRB）が金融緩和と姿勢を一段と強化し米国長期金利が低下したことなどからドル安に転じ、当期を通じては円高ドル安となりました。当ファンドはドル建て資産を保有していますが、為替リスクをヘッジしているため、為替市場の動向による影響は限定的です。

■当該投資信託のポートフォリオ （成長型）

主として、各国のETFとヘッジファンド（GCIシステムティック・マクロファンド Vol10 クラスA）に投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範とし、投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

（安定型）

主として、各国のETFとヘッジファンド（GCIシステムティック・マクロファンド Vol10 クラスA）に投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範とし、投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行います。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

（成長型）／（安定型）

各ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■分配金

（成長型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勧案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】

（単位：1万口当たり・税引前）

項目	第5期	
	2019年9月26日～2020年9月25日	
当期分配金	(円)	—
（対基準価額比率）	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,076

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（安定型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勧案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】

（単位：1万口当たり・税引前）

項目	第5期	
	2019年9月26日～2020年9月25日	
当期分配金	(円)	—
（対基準価額比率）	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,429

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

（成長型）／（安定型）

当ファンドは2020年9月25日をもって、運用開始から満5年を迎えました。今回の年1回の基本資産配分（ターゲット・ポートフォリオ）の見直しでは、基本資産配分の変更は行わなかったものの、その前提となるビッグ・ピクチャー（10年程度の時間軸でマクロ環境を俯瞰した投資環境の認識）については、これを機に5年ぶりに見直しを行いました。

2015年の運用開始以降、以下3つのポイントを提示してまいりました。

1. 21世紀直前に本格化したグローバル化という世界史的イベントがもたらしたディスインフレ環境は、新興国経済の成熟と、世界規模で急速に進行する少子高齢化の影響もあり、長期化する。
2. 中国など新興国経済の成長鈍化と米国経済独り勝ちの乖離が金融市場に影響を与える可能性がある。
3. 2008年金融危機以降の主要国中央銀行による積極的金融緩和政策により、債券・株式をはじめとするほとんどの資産価格が上昇し続けており、その帰趨を注視する必要がある。

上記のビッグ・ピクチャーを5年を通じて維持してきましたが、今般、以下のように改めました。

1. グローバル化がさまざまな格差拡大や米中対立などの副作用を増長させた結果、その反動が顕在化しています。それでもなお、人類の自由への希求と技術革新が停滞するとは考えにくく、グローバル化という太く大きな潮流自体は不変だと思えます。加えて、デジタル化（技術革新）や世界的な少子高齢化の影響もあり、ディスインフレ環境は長期化すると考えます。
2. グローバル化は人類による経済成長志向の自然な帰着でしたが、成長一本やりの限界あるいは弊害がさまざまな形で顕在化した結果、経済のみならず、環境や気候問題など、地球規模の「持続可能性」に対する問題意識が高まりつつあります。こうしたサステナビリティに対する認識と対応が実体経済と金融市場に与える影響は一層高まっていくのではないかと思います。
3. 2008年以降の拡張的財政金融政策は、あらゆる資産価格の上昇と債務の増大をもたらしましたが、コロナショックは未曾有の政策対応を加速させています。結果的に、主要国の金利はほぼ消失しました。実質的な財政ファイナンスが各国で行われているともいえますが、いずれ、その持続可能性が大きなテーマになると思われます。とくに、米国債とドルの信用力を基に築かれた信用経済体制の根幹が問われるような可能性も念頭に置く必要があると考えています。

短期的には各国の政策が株式市場には追い風となりますが、それにも限界はあります。大規模な政策であるほど、正常化は容易ではなく、反動も大きくなる可能性があります。また、潜在的なリスクもいくらかでも挙げるすることができます。簡単にいえば、「いつか大きな調整局面がくるのを覚悟の上で、政策と需給に支えられた上昇相場についていく」ことが必要だと考えています。最善の対応は、「分散」とそれに基づくリスク管理です。

当ファンドは、どのような市場環境であっても、下落リスクを想定範囲内に抑制することに努め、資産価値の保全を最優先しながら、長期的安定的な成長を目指してまいります。

■ 1万口当たりの費用明細
（成長型）

項目	第5期		項目の概要
	2019年9月26日～2020年9月25日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	88円	0.715%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,300円です。
（投信会社）	(41)	(0.330)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(41)	(0.330)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.004	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(1)	(0.004)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	2	0.016	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(1)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.011)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	91	0.735	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

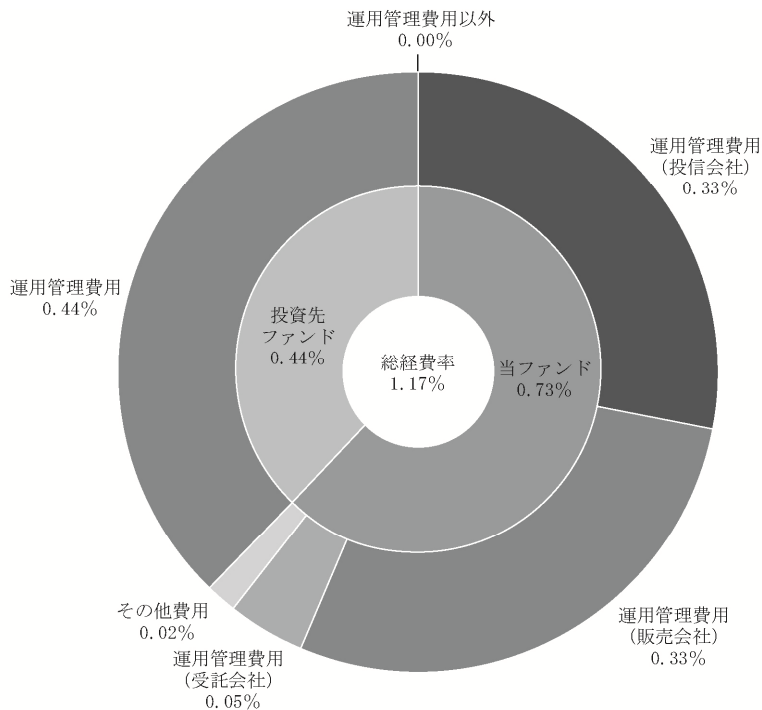
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（成長型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.17%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	1.17
①このファンドの費用の比率	0.73
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.44
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注) 投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（安定型）

項目	第5期		項目の概要
	2019年9月26日～2020年9月25日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	82円	0.715%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,529円です。
（投信会社）	(38)	(0.330)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(38)	(0.330)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.009	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(1)	(0.009)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	3	0.023	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.017)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	86	0.747	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

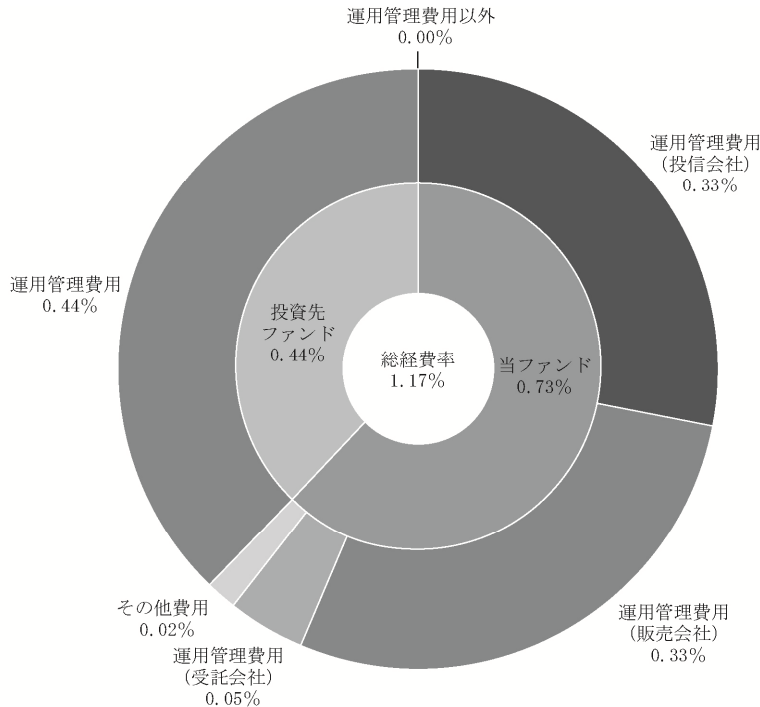
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（安定型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.17%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	1.17
①このファンドの費用の比率	0.73
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.44
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注) 投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（成長型）

■売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券

（2019年9月26日から2020年9月25日まで）

		買		付		売		付	
		口	数	金	額	口	数	金	額
国内	TOPIX連動型上場投資信託		口		千円		口		千円
		7,200		12,506		3,970		7,006	
	NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	5,550		12,533		3,120		7,445	
外国	米国		口		千米ドル		口		千米ドル
		バンガード・リアル・エステート ETF	1,222		111		1,294		127
		バンガード・FTSE・エマージング・マーケット ETF	956		42		585		25
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	2,408		201		6,000		507
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	2,869		125		1,803		78
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	1,533		87		1,500		84
	バンガード・S&P500 ETF	—		—		1,942		601	
ケイマン	GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	20,896		200,000		7,793		70,000	

（注）金額は受渡し代金です。

（注）単位未満は切り捨てています。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2019年9月26日から2020年9月25日まで）

	設		定		解		約	
	口	数	金	額	口	数	金	額
GCIマネープールマザーファンド		千口		千円		千口		千円
	80,080		80,000		70,070		70,000	

（注）金額は受渡し代金です。

（注）単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等（2019年9月26日から2020年9月25日まで）

該当事項はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

（成長型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド

(2020年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
TOPIX連動型上場投資信託	123,360	207,614	5.1
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	90,250	167,594	4.1
GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	155,568	1,408,760	34.5
合 計	369,178	1,783,969	43.7

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド

(2020年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(米国)	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	19,720	1,512	159,703	3.9
バンガード・FTSEエマージング・マーケット ETF	22,480	947	100,045	2.5
バンガード・米国トータル債券市場ETF	51,419	4,536	478,893	11.7
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	89,860	3,616	381,796	9.4
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	18,922	1,099	116,069	2.8
バンガード・S&P500 ETF	21,383	6,382	673,771	16.5
合 計	223,784	18,096	1,910,279	46.8

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

（成長型）

(3) 親投資信託残高

（2020年9月25日現在）

フ ァ ン ド 名	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	40,022	50,032	49,961

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は32,696,289千口です。

■投資信託財産の構成

（2020年9月25日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	3,694,248	90.0
G C I マ ネ ー プ ー ル マ ザ ー フ ァ ン ド	49,961	1.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	359,692	8.8
投 資 信 託 財 産 総 額	4,103,901	100.0

(注) 比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産（2,067,927千円）の投資信託財産総額（4,103,901千円）に対する比率は50.4%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=105.56円です。

（成長型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	6,032,680,060円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	342,183,221
投資信託受益証券(評価額)	3,694,248,677
GCIマネープールマザーファンド(評価額)	49,961,976
未 収 入 金	1,946,286,186
(B) 負 債	1,953,433,749
未 払 金	1,928,778,370
未 払 解 約 金	9,698,732
未 払 信 託 報 酬	14,736,142
未 払 利 息	505
そ の 他 未 払 費 用	220,000
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	4,079,246,311
元 本	3,377,774,959
次 期 繰 越 損 益 金	701,471,352
(D) 受 益 権 総 口 数	3,377,774,959口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	12,077円

(注) 当ファンドの期首元本額は3,222,319,795円、期中追加設定元本額は1,278,253,472円、期中一部解約元本額は1,122,798,308円です。

(注) 1口当たり純資産額は1,2077円です。

■損益の状況

当期(2019年9月26日から2020年9月25日まで)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	49,593,933円
受 取 配 当 金	49,679,849
受 取 利 息	84,667
支 払 利 息	△170,583
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△192,447,683
売 買 益	224,840,341
売 買 損	△417,288,024
(C) 信 託 報 酬 等	△30,174,682
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△173,028,432
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	151,959,552
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	722,540,232
(配 当 等 相 当 額)	(434,477,206)
(売 買 損 益 相 当 額)	(288,063,026)
(G) 合 計 (D+E+F)	701,471,352
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	701,471,352
追 加 信 託 差 損 益 金	722,540,232
(配 当 等 相 当 額)	(434,476,504)
(売 買 損 益 相 当 額)	(288,063,728)
分 配 準 備 積 立 金	171,352,021
繰 越 損 益 金	△192,420,901

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	19,392,469円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	530,119,331円
信託約款に規定される分配準備積立金	151,959,552円
分配対象収益	701,471,352円
(1万口当たり)	2,076円
分配金額	0円
(1万口当たり)	0円

（安定型）

■ 売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券

（2019年9月26日から2020年9月25日まで）

		買		付		売		付	
		口	数	金	額	口	数	金	額
国内	TOPIX連動型上場投資信託	—	—	—	—	8,890	—	15,118	—
	NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	—	—	—	—	3,390	—	8,075	—
外国	米国	バンガード・リアル・エステート ETF	—	—	—	959	—	94	—
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	—	—	—	17,327	—	1,470	—
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	—	—	—	5,658	—	241	—
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	—	—	—	7,288	—	411	—
		バンガード・S&P500 ETF	—	—	—	2,118	—	640	—
	ケイマン	GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	—	—	—	—	15,398	—	150,000

（注）金額は受渡し代金です。

（注）単位未満は切り捨てています。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2019年9月26日から2020年9月25日まで）

	設		定		解		約	
	口	数	金	額	口	数	金	額
GCIマネープールマザーファンド	180,180	千口	180,000	千円	200,210	千口	200,000	千円

（注）金額は受渡し代金です。

（注）単位未満は切り捨てています。

■ 利害関係人との取引状況等（2019年9月26日から2020年9月25日まで）

該当事項はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

（安定型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド

(2020年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
TOPIX連動型上場投資信託	35,140	59,140	2.5
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	28,800	53,481	2.3
GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	89,352	809,135	34.5
合 計	153,292	921,758	39.4

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド

(2020年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(米国)	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	6,295	482	50,980	2.2
バンガード・米国トータル債券市場ETF	63,320	5,586	589,734	25.2
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	26,886	1,082	114,232	4.9
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	31,943	1,856	195,941	8.4
バンガード・S&P500 ETF	5,210	1,555	164,165	7.0
合 計	133,654	10,563	1,115,054	47.6

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

（安定型）

（3）親投資信託残高

（2020年9月25日現在）

フ ァ ン ド 名	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数 千口	口 数 千口	評 価 額 千円
GCIマネープールマザーファンド	120,050	100,019	99,879

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。

（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は32,696,289千口です。

■投資信託財産の構成

（2020年9月25日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額 千円	比 率 %
投 資 信 託 受 益 証 券	2,036,812	86.4
G C I マ ネ ー プ ー ル マ ザ ー フ ァ ン ド	99,879	4.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	219,769	9.4
投 資 信 託 財 産 総 額	2,356,460	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（注）当期末における外貨建純資産（1,245,546千円）の投資信託財産総額（2,356,460千円）に対する比率は52.9%です。

（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=105.56円です。

（安定型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2020年9月25日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,545,839,549円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	210,483,589
投資信託受益証券(評価額)	2,036,812,642
GCIマネーボールマザーファンド(評価額)	99,879,942
未 収 入 金	1,198,663,376
(B) 負 債	1,203,759,606
未 払 金	1,189,379,110
未 払 解 約 金	5,588,135
未 払 信 託 報 酬	8,572,145
未 払 利 息	216
そ の 他 未 払 費 用	220,000
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	2,342,079,943
元 本	2,063,322,569
次 期 繰 越 損 益 金	278,757,374
(D) 受 益 権 総 口 数	2,063,322,569口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	11,351円

(注) 当ファンドの期首元本額は2,561,130,870円、期中追加設定元本額は396,199,725円、期中一部解約元本額は894,008,026円です。

(注) 1口当たり純資産額は11,351円です。

■損益の状況

当期（2019年9月26日から2020年9月25日まで）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	31,027,050円
受 取 配 当 金	31,015,368
受 取 利 息	63,807
支 払 利 息	△52,125
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△98,560,283
売 買 益	141,671,915
売 買 損	△240,232,198
(C) 信 託 報 酬 等	△19,406,104
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△86,939,337
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	125,870,690
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	239,826,021
(配 当 等 相 当 額)	(157,448,043)
(売 買 損 益 相 当 額)	(82,377,978)
(G) 合 計 (D+E+F)	278,757,374
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	278,757,374
追 加 信 託 差 損 益 金	239,826,021
(配 当 等 相 当 額)	(157,447,231)
(売 買 損 益 相 当 額)	(82,378,790)
分 配 準 備 積 立 金	137,431,551
繰 越 損 益 金	△98,500,198

(注) (B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H) 収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	11,560,861円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	157,447,231円
信託約款に規定される分配準備積立金	125,870,690円
分配対象収益 (1万口当たり)	294,878,782円 1,429円
分配金額 (1万口当たり)	0円 0円

■分配金のお知らせ

	第 5 期	
	成 長 型	安 定 型
1 万 口 当 たり 分 配 金 （ 税 引 前 ）	0円	0円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

（成長型）／（安定型）

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

[組入投資信託証券の内容]

当期末現在、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」が組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）は以下の通りです。

■TOPIX 連動型上場投資信託

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本株式
運用の基本方針	TOPIXに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書 2019年7月11日～2020年7月10日

(単位：円)

営業収益	
受取配当金	243,256,521,259
受取利息	2,213,166
有価証券売買等損益	△153,879,630,559
派生商品取引等損益	7,187,676,115
その他収益	12,249,245,632
営業収益合計	108,816,025,613
営業費用	
支払利息	△804,589,051
受託者報酬	4,919,513,183
委託者報酬	9,455,654,603
その他費用	1,501,541,272
営業費用合計	15,072,120,007
営業利益又は営業損失（△）	93,743,905,606
経常利益又は経常損失（△）	93,743,905,606
当期純利益又は当期純損失（△）	93,743,905,606
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	—
期首剰余金又は期首欠損金（△）	2,071,483,309,951
剰余金増加額又は欠損金減少額	630,249,422,110
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	630,249,422,110
剰余金減少額又は欠損金増加額	136,122,885,190
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	136,122,885,190
分配金	240,446,898,803
期末剰余金又は期末欠損金（△）	2,418,906,853,674

○組入上位10銘柄

2020年7月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	トヨタ自動車	株式	日本円	3.3
2	ソフトバンクグループ	株式	日本円	2.2
3	ソニー	株式	日本円	2.2
4	キーエンス	株式	日本円	1.8
5	日本電信電話	株式	日本円	1.5
6	武田薬品工業	株式	日本円	1.4
7	任天堂	株式	日本円	1.4
8	三菱UFJフィナンシャル・グループ	株式	日本円	1.3
9	リクルートホールディングス	株式	日本円	1.1
10	第一三共	株式	日本円	1.1
組入銘柄数				2,164銘柄

■バンガード・S&P500 ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国株式
運用の基本方針	S&P500指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2020年1月1日～2020年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	5,039,543
Interest	12,826
Securities Lending-Net	8,381
Total Income	5,060,750
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	5,617
Management and Administrative-Investor Shares	2,551
Management and Administrative-ETF Shares	13,549
Management and Administrative-Admiral Shares	47,394
Management and Administrative-Institutional Select Shares	2,759
Marketing and Distribution-Investor Shares	260
Marketing and Distribution-ETF Shares	3,811
Marketing and Distribution-Admiral Shares	6,689
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	1
Custodian Fees	937
Shareholders' Reports-Investor Shares	4
Shareholders' Reports-ETF Shares	735
Shareholders' Reports-Admiral Shares	850
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	-
Trustees' Fees and Expenses	179
Total Expenses	85,336
Net Investment Income	4,975,414
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	9,813,615
Futures Contracts	(304,802)
Swap Contracts	(22,830)
Realized Net Gain (Loss)	9,485,983
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	

Investment Securities	(31,446,382)
Futures Contracts	(19)
Swap Contracts	(25,379)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	(31,471,780)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(17,010,383)

○組入上位10銘柄

2020年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Microsoft Corp.	株式	米ドル	5.97
2	Apple Inc.	株式	米ドル	5.75
3	Amazon.com Inc.	株式	米ドル	4.47
4	Facebook Inc.	株式	米ドル	2.11
5	Alphabet Inc.	株式	米ドル	1.64
6	Alphabet Inc.	株式	米ドル	1.61
7	Johnson & Johnson	株式	米ドル	1.43
8	Berkshire Hathaway Inc.	株式	米ドル	1.31
9	Visa Inc.	株式	米ドル	1.25
10	Procter & Gamble Co.	株式	米ドル	1.15
組入銘柄数				510銘柄

■バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国を除く世界の先進国株式
運用の基本方針	FTSE先進国オールキャップ（除く米国）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2020年1月1日～2020年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	1,572,039
Interest	4,282
Securities Lending-Net	32,143
Total Income	1,608,464
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1,959
Management and Administrative-Investor Shares	34
Management and Administrative-ETF Shares	12,947
Management and Administrative-Admiral Shares	4,870
Management and Administrative-Institutional Shares	2,174
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	1,940
Marketing and Distribution-Investor Shares	3
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,242
Marketing and Distribution-Admiral Shares	572
Marketing and Distribution-Institutional Shares	193
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	92
Custodian Fees	1,738
Shareholders' Reports-Investor Shares	-
Shareholders' Reports-ETF Shares	943
Shareholders' Reports-Admiral Shares	88
Shareholders' Reports-Institutional Shares	27
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	20
Trustees' Fees and Expenses	36
Total Expenses	28,878
Net Investment Income	1,579,586
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	132,757

Futures Contracts	(114, 137)
Swap Contracts	322
Forward Currency Contracts	(53, 031)
Foreign Currencies	4, 711
Realized Net Gain (Loss)	(29, 378)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	(15, 753, 159)
Futures Contracts	9, 257
Swap Contracts	173
Forward Currency Contracts	41, 756
Foreign Currencies	1, 488
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	(15, 700, 485)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(14, 150, 277)

○組入上位10銘柄

2020年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Nestle SA	株式	スイスフラン	1.76
2	Roche Holding AG	株式	スイスフラン	1.33
3	Samsung Electronics Co. Ltd.	株式	韓国ウォン	1.09
4	Novartis AG	株式	スイスフラン	1.03
5	SAP SE	株式	ユーロ	0.86
6	Toyota Motor Corp.	株式	日本円	0.85
7	ASML Holding NV	株式	ユーロ	0.80
8	AstraZeneca plc	株式	英ポンド	0.75
9	AIA Group Ltd.	株式	香港ドル	0.62
10	Sanofi	株式	ユーロ	0.61
組入銘柄数				3,938銘柄

■バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	新興国株式
運用の基本方針	FTSEエマージング・マーケッツ・オールキャップ（含む中国A株）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2019年11月1日～2020年4月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	669,109
Interest	10,727
Securities Lending-Net	12,859
Total Income	692,695
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,099
Management and Administrative-Investor Shares	264
Management and Administrative-ETF Shares	20,404
Management and Administrative-Admiral Shares	7,312
Management and Administrative-Institutional Shares	2,117
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	896
Marketing and Distribution-Investor Shares	17
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,130
Marketing and Distribution-Admiral Shares	527
Marketing and Distribution-Institutional Shares	127
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	30
Custodian Fees	8,887
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	938
Shareholders' Reports-Admiral Shares	99
Shareholders' Reports-Institutional Shares	25
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	10
Trustees' Fees and Expenses	26
Total Expenses	44,909
Net Investment Income	647,786
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(590,861)

Futures Contracts	(422, 080)
Swap Contracts	14, 085
Foreign Currencies	(31, 127)
Realized Net Gain (Loss)	(1, 029, 983)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	(10, 114, 934)
Futures Contracts	55, 979
Swap Contracts	(945)
Foreign Currencies	(3, 904)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	(10, 063, 804)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(10, 446, 001)

○組入上位10銘柄

2020年4月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Alibaba Group Holding Ltd.	株式	米ドル	6.73
2	Tencent Holdings Ltd.	株式	香港ドル	5.67
3	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	株式	台湾ドル	2.95
4	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	株式	米ドル	1.71
5	China Construction Bank Corp.	株式	香港ドル	1.39
6	Naspers Ltd.	株式	南アフリカランド	1.26
7	Reliance Industries Ltd.	株式	インドルピー	1.14
8	Ping An Insurance Group Co. of China Ltd.	株式	香港ドル	1.03
9	Industrial & Commercial Bank of China Ltd.	株式	香港ドル	1.00
10	Meituan Dianping	株式	香港ドル	0.87
組入銘柄数				5, 042銘柄

■バンガード・米国トータル債券市場ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ米国総合浮動調整インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2020年1月1日～2020年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	3,273,131
Total Income	3,273,131
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	3,297
Management and Administrative-Investor Shares	1,057
Management and Administrative-ETF Shares	6,581
Management and Administrative-Admiral Shares	22,598
Management and Administrative-Institutional Shares	7,016
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	3,215
Management and Administrative-Institutional Select Shares	820
Marketing and Distribution-Investor Shares	105
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,256
Marketing and Distribution-Admiral Shares	3,257
Marketing and Distribution-Institutional Shares	795
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	188
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	1
Custodian Fees	300
Shareholders' Reports-Investor Shares	2
Shareholders' Reports-ETF Shares	493
Shareholders' Reports-Admiral Shares	425
Shareholders' Reports-Institutional Shares	149
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	35
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	-
Trustees' Fees and Expenses	96
Total Expenses	51,686
Expenses Paid Indirectly	(159)
Net Expenses	51,527

Net Investment Income	3,221,604
Realized Net Gain (Loss) on Investment Securities Sold	956,346
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation) of Investment Securities	11,767,918
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	15,945,868

○組入上位10銘柄

2020年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	UMBS 30YR TBA (REG A) 2.5% 07/01/2050	モーゲージ証券	米ドル	0.60
2	UMBS 30YR TBA (REG A) 3% 07/01/2050	モーゲージ証券	米ドル	0.57
3	TREASURY BOND 1.25% 05/15/2050	債券	米ドル	0.49
4	TREASURY NOTE 0.63% 05/15/2030	債券	米ドル	0.48
5	TREASURY NOTE 2.88% 08/15/2028	債券	米ドル	0.43
6	TREASURY NOTE 2.13% 11/30/2024	債券	米ドル	0.42
7	TREASURY NOTE 2% 05/31/2024	債券	米ドル	0.41
8	TREASURY NOTE 1.5% 11/30/2024	債券	米ドル	0.41
9	TREASURY NOTE 2.25% 04/15/2022	債券	米ドル	0.39
10	TREASURY NOTE 0.25% 06/15/2023	債券	米ドル	0.39
組入銘柄数				8,742銘柄

■バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米ドル建てを除く世界の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（米ドル除く）浮動調整RIC基準インデックス（米ドルヘッジベース）に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2019年11月1日～2020年4月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	784,183
Total Income	784,183
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,212
Management and Administrative-Investor Shares	16,839
Management and Administrative-ETF Shares	7,588
Management and Administrative-Admiral Shares	24,871
Management and Administrative-Institutional Shares	10,878
Marketing and Distribution-Investor Shares	1,474
Marketing and Distribution-ETF Shares	870
Marketing and Distribution-Admiral Shares	1,717
Marketing and Distribution-Institutional Shares	634
Custodian Fees	2,190
Shareholders' Reports-Investor Shares	151
Shareholders' Reports-ETF Shares	868
Shareholders' Reports-Admiral Shares	299
Shareholders' Reports-Institutional Shares	4
Trustees' Fees and Expenses	42
Total Expenses	70,637
Net Investment Income	713,546
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(373,405)
Futures Contracts	10,888
Forward Currency Contracts	3,170,080
Foreign Currencies	74,410
Realized Net Gain (Loss)	2,881,973

Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	(3, 212, 482)
Futures Contracts	7, 547
Forward Currency Contracts	1, 028, 832
Foreign Currencies	(5, 657)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	(2, 181, 760)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	1, 413, 759

○組入上位10銘柄

2020年4月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	GERMANY (FEDERAL REPUBLIC OF) 0% 02/15/2030	債券	ユーロ	0.72
2	ITALY (REPUBLIC OF) 3% 08/01/2029	債券	ユーロ	0.71
3	FRANCE (REPUBLIC OF) 1.75% 05/25/2023	債券	ユーロ	0.50
4	FRANCE (REPUBLIC OF) 0% 02/25/2022	債券	ユーロ	0.46
5	SPAIN GOVERNMENT BOND 1.25% 10/31/2030	債券	ユーロ	0.44
6	GERMANY (FEDERAL REPUBLIC OF) 0% 10/18/2024	債券	ユーロ	0.44
7	ITALY (REPUBLIC OF) 2.45% 10/01/2023	債券	ユーロ	0.43
8	ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO 1.85% 07/01/2025	債券	ユーロ	0.43
9	FRANCE (REPUBLIC OF) 1.25% 05/25/2034	債券	ユーロ	0.42
10	ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO 3.35% 03/01/2035	債券	ユーロ	0.39
組入銘柄数				6, 170銘柄

■NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本の不動産投資信託証券
運用の基本方針	東証REIT指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書 2020年2月11日～2020年8月10日

(単位：円)

営業収益	
受取配当金	6,115,135,659
有価証券売買等損益	△89,429,049,156
派生商品取引等損益	△2,506,091,360
その他収益	587,163,964
営業収益合計	△85,232,840,893
営業費用	
支払利息	△12,586,130
受託者報酬	59,157,493
委託者報酬	246,833,607
その他費用	59,485,074
営業費用合計	352,890,044
営業利益又は営業損失（△）	△85,585,730,937
経常利益又は経常損失（△）	△85,585,730,937
当期純利益又は当期純損失（△）	△85,585,730,937
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	—
期首剰余金又は期首欠損金（△）	193,596,046,250
剰余金増加額又は欠損金減少額	25,047,464,080
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	25,047,464,080
剰余金減少額又は欠損金増加額	15,573,498,520
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	15,573,498,520
分配金	6,348,658,278
期末剰余金又は期末欠損金（△）	111,135,622,595

○組入上位10銘柄

2020年8月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	日本ビルファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	6.4
2	ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券	投資証券	日本円	6.1
3	日本プロロジスリート投資法人 投資証券	投資証券	日本円	5.8
4	GLP投資法人 投資証券	投資証券	日本円	5.6
5	野村不動産マスターファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.8
6	大和ハウスリート投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.4
7	アドバンス・レジデンス投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.5
8	オリックス不動産投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.2
9	産業ファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	2.7
10	日本リテールファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	2.7
組入銘柄数				62銘柄

■バンガード・リアル・エステート ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の不動産投資信託証券
運用の基本方針	MSCI US Investable Market Real Estate 20/50・インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2020年2月1日～2020年7月31日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends-Unaffiliated Issuers	720,724
Dividends-Affiliated Issuers	5,368
Dividends-Vanguard Real Estate II Index Fund	104,882
Interest-Affiliated Issuers	549
Securities Lending-Net	4,353
Total Income	835,876
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1,373
Management and Administrative-Investor Shares	224
Management and Administrative-ETF Shares	14,707
Management and Administrative-Admiral Shares	9,773
Management and Administrative-Institutional Shares	3,636
Marketing and Distribution-Investor Shares	13
Marketing and Distribution-ETF Shares	697
Marketing and Distribution-Admiral Shares	523
Marketing and Distribution-Institutional Shares	132
Custodian Fees	209
Shareholders' Reports-Investor Shares	7
Shareholders' Reports-ETF Shares	931
Shareholders' Reports-Admiral Shares	233
Shareholders' Reports-Institutional Shares	64
Trustees' Fees and Expenses	20
Total Expenses	32,542
Expenses Paid Indirectly	(124)
Net Expenses	32,418
Net Investment Income	803,458
Realized Net Gain (Loss)	

Capital Gain Distributions Received–Unaffiliated Issuers	93, 272
Capital Gain Distributions Received–Affiliated Issuers	795
Capital Gain Distributions Received–Vanguard Real Estate II Index Fund	–
Investment Securities Sold–Unaffiliated Issuers	513, 276
Investment Securities Sold–Affiliated Issuers	(36, 067)
Investment Securities Sold–Vanguard Real Estate II Index Fund	–
Futures Contracts	(3, 901)
Swap Contracts	(6, 284)
Realized Net Gain (Loss)	561, 091
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities–Unaffiliated Issuers	(9, 438, 525)
Investment Securities–Affiliated Issuers	(172, 756)
Investment Securities–Vanguard Real Estate II Index Fund	(1, 032, 220)
Swap Contracts	18, 863
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	(10, 624, 638)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(9, 260, 089)

○組入上位10銘柄

2020年7月31日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	American Tower Corp.	投資証券	米ドル	8.95
2	Prologis Inc.	投資証券	米ドル	6.02
3	Crown Castle International Corp.	投資証券	米ドル	5.36
4	Equinix Inc.	投資証券	米ドル	5.19
5	Digital Realty Trust Inc.	投資証券	米ドル	3.08
6	SBA Communications Corp.	投資証券	米ドル	2.70
7	Public Storage	投資証券	米ドル	2.36
8	Welltower Inc.	投資証券	米ドル	1.70
9	Alexandria Real Estate Equities Inc.	投資証券	米ドル	1.68
10	AvalonBay Communities Inc.	投資証券	米ドル	1.67
組入銘柄数				181銘柄

■GCIシステマティック・マクロファンドVol 10 クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物、通貨先物、為替
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	GCI Asset Management, HK Limited

○損益計算書 2019年6月1日～2020年5月31日

(単位：USD)

Realised gain/loss	
Commission & other charges	(978.32)
Realised gain/loss bonds	134,882.45
Realised gain/loss futures	178,390.47
Realised gain/loss fx forward	85,466.82
Realised gain/loss fx spot	38,767.85
Realised gain/loss mutual funds	204,319.37
	640,848.64
Unrealised gain/loss	
FX gain/loss – balance sheet	83,603.87
Unrealised p/l forward fx	(442,778.59)
Unrealised p/l settled bonds	(25,748.25)
Unrealised p/l settled mutual funds	(220,704.63)
Unrealised p/l spot fx	(6.25)
Unrealised p/l unsettled futures	(215,695.42)
	(821,329.27)
Other gain/loss	
Rounding G/L	(0.01)
	(0.01)
Interest income	
Interest income bank accounts	5,481.45
	5,481.45
Other expenses	
Administration disbursements	(1,016.11)
Administration fee expense	(10,161.15)
Audit fee	(4,350.71)
Bank charges	(4,816.09)
CRS Services Expense	(919.29)
FATCA Services fee expense	(1,680.05)
Financial statement prep exp	(3,548.33)
General Expenses	(204.88)

Legal fee	(6,951.75)
License fee	(3,272.77)
MLRO Fee Expense	(560.00)
Other Professional Services Expense	(3,728.01)
Regulatory Fee Expense	(4,172.54)
TA transaction fee	(20.87)
Trustee Fees Expense	(2,876.91)
	(48,279.46)
Investment Expenses	
Interest Expense	(2,040.94)
	(2,040.94)
Investment management fee expense	
Incentive fee expense	(17,121.84)
Management Fees Expense	(300,949.21)
	(318,071.05)
NET PROFIT/LOSS FOR THE PERIOD	(543,390.64)

○組入上位10銘柄

2020年5月29日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率 (%)
1	5-Yr US Treasury Note Futures Sep 20	債券先物	米ドル	米国	164.5
2	French 10-Year Bond Future Jun 20	債券先物	ユーロ	ドイツ	38.9
3	30-Yr US Treasury Bond Futures Sep 20	債券先物	米ドル	米国	21.1
4	E-mini NASDAQ-100 Futures Jun 20	株価指数先物	米ドル	米国	17.0
5	10-year JGB Futures Jun 20	債券先物	日本円	日本	13.3
6	FTSE 100 Index Futures Jun 20	株価指数先物	英ポンド	英国	9.1
7	Australian Dollar Futures Jun 20	通貨先物	米ドル	米国	7.2
8	Nikkei 225 Futures Jun 20	株価指数先物	日本円	日本	5.3
9	CAC-40 Index Futures Jun 20	株価指数先物	ユーロ	フランス	3.7
10	—	—	—	—	—
	組入銘柄数				9銘柄

GCIマネープールマザーファンド

運用報告書

第4期（決算日 2020年9月25日）

＜計算期間 2019年9月26日～2020年9月25日＞

GCIマネープールマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

■当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限（2015年3月15日設定）
運用方針	安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		騰 落	中 率				
(設 定 日) 2017年 3月15日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	% —	百万円 2,100
1 期 (2017年 9月25日)	9,999	△0.0	—	—	—	—	2,789
2 期 (2018年 9月25日)	9,995	△0.0	—	—	—	—	7,007
3 期 (2019年 9月25日)	9,991	△0.0	—	—	—	—	21,393
4 期 (2020年 9月25日)	9,986	△0.1	—	—	—	—	32,651

(注) 設定日の基準価額は1万口当たりの当初設定元本、設定日の純資産総額は当初設定元本です。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

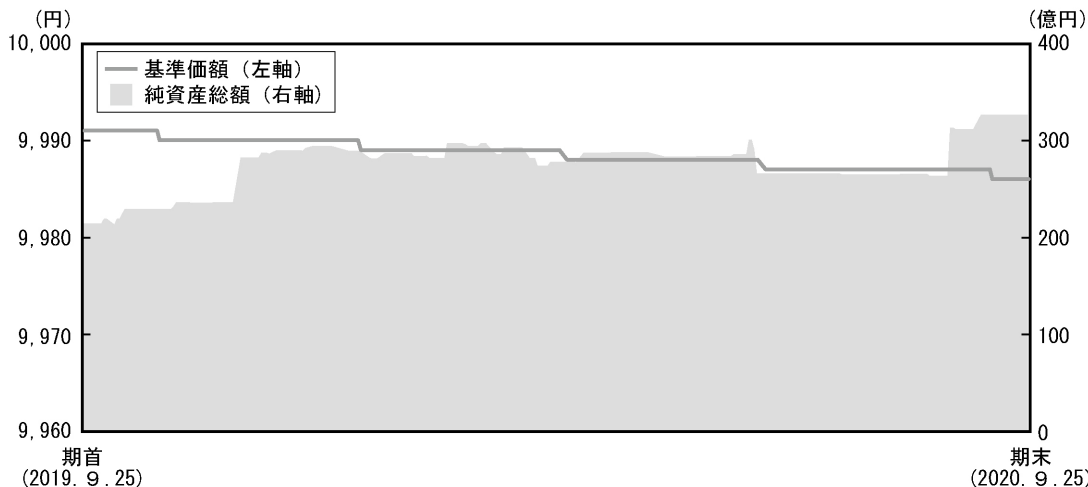
■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	
		騰 落	率
(期 首) 2019年 9月25日	円 9,991	% —	% —
9 月 末	9,991	0.0	0.0
10 月 末	9,990	△0.0	△0.0
11 月 末	9,990	△0.0	△0.0
12 月 末	9,990	△0.0	△0.0
2020年 1 月 末	9,989	△0.0	△0.0
2 月 末	9,989	△0.0	△0.0
3 月 末	9,988	△0.0	△0.0
4 月 末	9,988	△0.0	△0.0
5 月 末	9,988	△0.0	△0.0
6 月 末	9,987	△0.0	△0.0
7 月 末	9,987	△0.0	△0.0
8 月 末	9,987	△0.0	△0.0
(期 末) 2020年 9月25日	9,986	△0.1	△0.1

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

■ 基準価額等の推移



期 首 : 9,991円
 期 末 : 9,986円
 騰 落 率 : $\Delta 0.1\%$

■ 基準価額の主な変動要因

運用対象のCP現先取引等の利回りが期中よりマイナスに推移したため、基準価額は9,991円から9,986円に5円の値下がりとなりました。

■ 投資環境

・ 国内短期金融市場について

現在の日銀によるマイナス金利政策と大規模な国債購入を背景として、国庫短期証券3ヶ月利回り及び無担保コール翌日物金利のレートはマイナス水準に定着しており、当期末時点でのレートはそれぞれ $\Delta 0.14\%$ 、 $\Delta 0.03\%$ となっております。

また当ファンドで主に運用しているCP現先取引のレートは、国庫短期証券3ヶ月利回り及びコールローンのレートに対して、比較的有利な水準で推移していきました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

短期金融商品の中で相対的にレートの良いCP現先取引を中心に運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■今後の運用方針

引き続きCP現先取引などを中心に投資を行い、信託財産の安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。市場環境によっては目標とする運用が出来ない場合があります。

■1万口当たりの費用明細

項目	第4期		項目の概要
	2019年9月26日～2020年9月25日		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	－円	－%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000 期中の平均基準価額は9,988円です。 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 (その他)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000 その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	0	0.000	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

■売買及び取引の状況

その他有価証券

(2019年9月26日から2020年9月25日まで)

		買付	売付
		金額	金額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 5,943,442,950	千円 5,934,433,079

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2019年9月26日から2020年9月25日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

国内その他有価証券

(2020年9月25日現在)

銘柄	柄	当期末	
		評価額	比率
コマーシャル・ペーパー		千円 29,001,882	% 88.8

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成

(2020年9月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
そ の 他 有 価 証 券	29,001,882	88.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,649,708	11.2
投 資 信 託 財 産 総 額	32,651,590	100.0

(注) 比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	32,651,590,089円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,649,707,137
そ の 他 有 価 証 券	29,001,882,952
(B) 負 債	9,999
未 払 利 息	9,999
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	32,651,580,090
元 本	32,696,289,570
次 期 繰 越 損 益 金	△44,709,480
(D) 受 益 権 総 口 数	32,696,289,570口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	9,986円

(注) 当ファンドの期首元本額は21,413,297,866円、期中追加設定元本額は21,992,308,142円、期中一部解約元本額は10,709,316,438円です。

(注) 2020年9月25日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・ GCIマネープールファンド (適格機関投資家専用) 21,733,606,512円
- ・ GCIシステムティックマクロファンドV5 クラスA (適格機関投資家専用) 4,535,588,604円
- ・ GCIシステムティックマクロファンドV3 クラスA (適格機関投資家専用) 3,366,222,492円
- ・ GCI先進国債インカムファンド クラスA (適格機関投資家専用) 2,462,149,909円
- ・ GCIコスト効率的為替ヘッジプログラム2018-08 (適格機関投資家専用) 448,670,062円
- ・ GCIエンダウメントファンド (安定型) 100,019,970円
- ・ GCIエンダウメントファンド (成長型) 50,032,021円

(注) 1口当たり純資産額は、0.9986円です。

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

■損益の状況

(2019年9月26日から2020年9月25日まで)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△12,363,468円
受 取 利 息	△9,360,936
支 払 利 息	△3,002,532
(B) そ の 他 費 用 等	△92,851
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	△12,456,319
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△19,633,393
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△24,638,610
(F) 解 約 差 損 益 金	12,018,842
(G) 合 計 (C+D+E+F)	△44,709,480
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△44,709,480

(注) (E) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

運用報告書（全体版）

GCIエンダウメント ファンド

（成長型／安定型）

第4期（決算日 2019年9月25日）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	原則として無期限（2015年9月25日設定）	
運用方針	成長型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
	安定型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行います。
主要運用対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ・TOPIX連動型上場投資信託 ・バンガード・S&P500 ETF ・バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF ・バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF ・バンガード・米国トータル債券市場ETF ・バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） ・NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信 ・バンガード・リアル・エステート ETF ・GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA ・GCIマネープールマザーファンド	
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。	
分配方針	年1回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ※将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。	

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」は、このたび第4期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社GCIアセット・マネジメント

東京都千代田区西神田3-8-1

お問い合わせ先（クライアント・リレーションズ・グループ）

TEL：03-3556-5040（営業日の9:00～17:00）

URL：<https://www.gci.jp>

（成長型）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
(設 定 日) 2015年9月25日	円 10,000	円 —	% —	% —	百万円 163
1 期 (2016年9月26日)	10,767	0	7.7	71.9	554
2 期 (2017年9月25日)	11,386	0	5.7	77.2	1,040
3 期 (2018年9月25日)	12,444	0	9.3	87.8	3,747
4 期 (2019年9月25日)	12,637	0	1.6	94.5	4,072

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 設定日の基準価額は1万口当たりの当初設定元本、設定日の純資産総額は当初設定元本です。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
(期 首) 2018年9月25日	円 12,444	% —	% 87.9
9 月 末	12,448	0.0	91.3
10 月 末	11,836	△4.9	97.1
11 月 末	11,971	△3.8	98.4
12 月 末	11,483	△7.7	95.6
2019年1 月 末	11,658	△6.3	94.9
2 月 末	11,767	△5.4	94.5
3 月 末	11,963	△3.9	95.3
4 月 末	12,093	△2.8	95.5
5 月 末	11,898	△4.4	94.7
6 月 末	12,236	△1.7	96.2
7 月 末	12,445	0.0	96.7
8 月 末	12,607	1.3	95.0
(期 末) 2019年9月25日	12,637	1.6	94.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

（安定型）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額 総
(設 定 日) 2015年9月25日	円 10,000	円 —	% —	% —	百万円 108
1期(2016年9月26日)	10,637	0	6.4	74.2	464
2期(2017年9月25日)	10,839	0	1.9	68.4	2,287
3期(2018年9月25日)	11,565	0	6.7	92.0	4,672
4期(2019年9月25日)	11,804	0	2.1	87.0	3,023

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 設定日の基準価額は1万口当たりの当初設定元本、設定日の純資産総額は当初設定元本です。

■当期中の基準価額等の推移

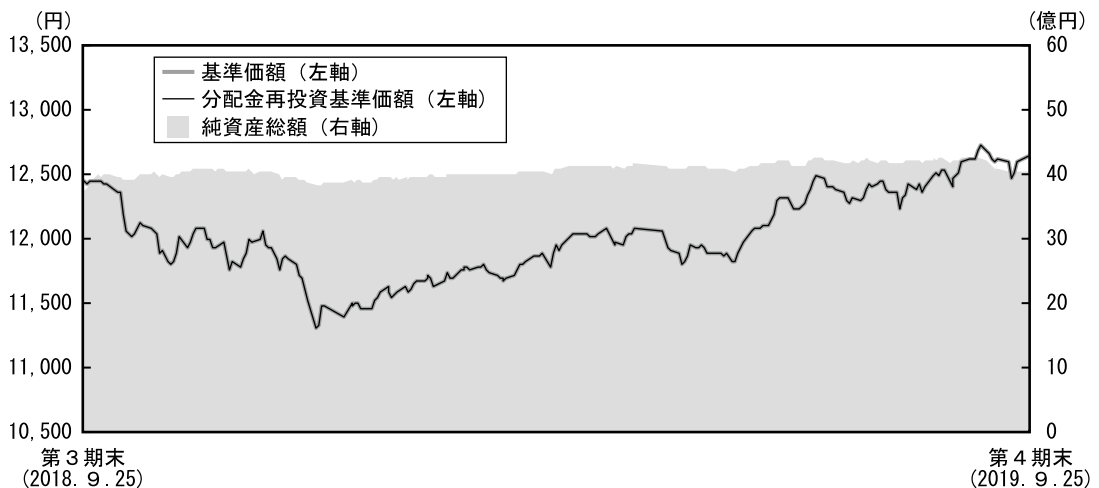
年 月 日	基 準 価 額		投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	率	
(期 首) 2018年9月25日	円 11,565	% —	% 92.0
9月末	11,570	0.0	88.0
10月末	11,191	△3.2	88.1
11月末	11,247	△2.7	90.0
12月末	11,008	△4.8	84.2
2019年1月末	11,000	△4.9	88.4
2月末	11,033	△4.6	88.4
3月末	11,229	△2.9	91.0
4月末	11,277	△2.5	88.8
5月末	11,222	△3.0	89.1
6月末	11,473	△0.8	89.2
7月末	11,614	0.4	87.6
8月末	11,867	2.6	89.3
(期 末) 2019年9月25日	11,804	2.1	87.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

運用経過

（成長型）

■ 基準価額等の推移



第4期首：12,444円

第4期末：12,637円（既払分配金（税引前）：0円）

騰落率：1.6%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

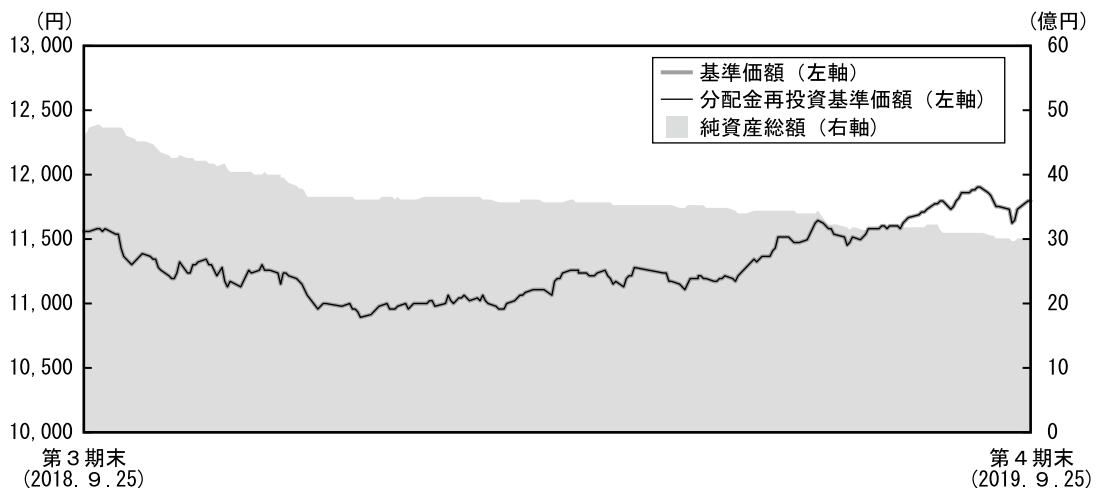
GCIエンダウメントファンド（成長型）の基準価額は、期初から2018年末にかけて下落基調となったものの、2019年に入ってから堅調に推移し、当期間のリターンは+1.6%となりました。

期初から2018年末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が高まったことや、英国のEU離脱交渉が難航したことなどが重石となり、株式市場は大きく下落する展開となりました。また米国で利上げ観測が強まったことなどから債券市場も下落する局面が目立ち、オルタナティブ投資のリターンも振るわなかったことから、当ファンドの基準価額も下落基調となりました。2019年に入ると、各国の中央銀行が緩和的な方向に舵を切ったことから、投資家のリスク回避ムードが後退し、株式市場は回復、債券市場は非常に堅調に上昇する展開となりました。当ファンドが特徴とするオルタナティブ戦略も、大きくパフォーマンスを回復しました。これらを受けて当ファンドの基準価額も回復し、当期間を通じては小幅な上昇となりました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（安定型）

■ 基準価額等の推移



第4期首：11,565円

第4期末：11,804円（既払分配金（税引前）：0円）

騰落率：2.1%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（安定型）の基準価額は堅調に推移し、期初から2018年末にかけて下落基調となったものの、2019年に入ってから堅調に推移し、当期間のリターンは+2.1%となりました。

当期初から2018年末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が高まったことや、英国のEU離脱交渉が難航したことなどが重石となり、株式市場は大きく下落する展開となりました。また米国で利上げ観測が強まったことなどから債券市場も下落する局面が目立ち、オルタナティブ投資のリターンも振るわなかったことから、当ファンドの基準価額も下落基調となりました。2019年に入ると、各国の中央銀行が緩和的な方向に舵を切ったことから、投資家のリスク回避ムードが後退し、株式市場は回復、債券市場は非常に堅調に上昇する展開となりました。当ファンドが特徴とするオルタナティブ戦略も、大きくパフォーマンスを回復しました。これらを受けて当ファンドの基準価額も回復し、当期間を通じては小幅な上昇となりました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（成長型）／（安定型）

■投資環境

【先進国株式】

先進国の株式市場はまちまちとなりました。期初から2018年末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が高まったことや、英国のEU離脱交渉が難航したことなどが重石となり、世界的に株式市場は大きく下落する展開となりました。2019年に入ると、FRBが緩和的な金融政策に舵を切るとの見方から、株式市場は大きく回復し、2018年後半の下げをほぼ取り戻す形となりました。その後FRBは実際に利下げを行いました。米中貿易摩擦懸念が一進一退する中、株式市場は緩やかに上昇する展開となりました。

【新興国株式】

新興国の株式市場は、小幅に上昇しました。期初から2018年末にかけては、米中貿易摩擦への懸念等により新興国株式市場も下落基調となりましたが、2019年に入ると先進国中央銀行の緩和的な金融政策の影響を受け、上昇基調に転じました。しかし2019年後半は、米中貿易摩擦懸念が一進一退し、新興国株式市場は不安定な値動きとなり、当期を通じては小幅な上昇となりました。

【先進国債券】

先進国債券は大きく上昇しました。期初から2018年末にかけては、米国で利上げ観測が高まったことなどにより、債券市場が下落する局面もありました。しかし2019年に入ってからFRBが緩和方向に舵を切り、各国中央銀行が緩和的な金融政策で足並みが揃う形となったことにより、債券市場は非常に堅調に上昇しました。

【REIT市場】

REIT市場は大きく上昇しました。期初から2018年末にかけては下落する局面もあったものの、2019年に入ってからFRBをはじめ各国の中央銀行が緩和的な金融政策を取ったため、各国で長期金利が低下し、REIT市場には追い風となりました。日本のREIT市場も、緩和的な金融政策の好影響と堅調な不動産市況が続いたことを受け、大幅に上昇しました。

【オルタナティブ】

ヘッジファンドのパフォーマンスは大きく上下に変動したものの、当期を通じてはほぼ横ばいとなりました。期初から2018年末にかけては、米中対立の激化やトランプ大統領の政権運営への懸念、英国のEU離脱交渉難航などを背景として、世界的にリスク回避の動きが強まる中、多くのヘッジファンド戦略にとって利益の出にくい環境となり、パフォーマンスは低迷しました。2019年に入ると、リスク回避のムードが後退し、株式、債券ともに上昇基調となる中、多くのヘッジファンド戦略にとって利益の出しやすい環境が戻り、2018年後半のマイナスを取り戻す形でパフォーマンスが回復しました。

【為替相場】

ドル円相場は、米国の金融政策が緩和的方向に舵を切り、長期金利が低下したことなどを受け、一進一退しつつも当期を通じて円高傾向となりました。当ファンドはドル建て資産を保有していますが、為替リスクをヘッジしているため、為替市場の動向による影響は限定的です。

**■当該投資信託のポートフォリオ
（成長型）**

主として、各国のETFとヘッジファンド（GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラス A）に投資しており、当期初に定めた目標配分比率に従って運用を行いました。この目標配分比率は長期間にわたるすばらしい運用実績を残してきたエンダウメント（大学財団）型の投資戦略をお手本に定め、オルタナティブ投資を積極的に活用しつつ、リスクとリターンの源泉を分散・多様化するとともに運用コストにも注意を払い、運用資産の長期的成長を効率的に目指しています。

（安定型）

主として、各国のETFとヘッジファンド（GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラス A）に投資しており、期初に定めた目標配分比率に従って運用を行いました。この目標配分比率は長期間にわたるすばらしい運用実績を残してきたエンダウメント（大学財団）型の投資戦略をお手本に定め、オルタナティブ投資を積極的に活用しつつ、リスクとリターンの源泉を分散・多様化するとともに運用コストにも注意を払い、運用資産の長期的成長を効率的に目指しています。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

（成長型）／（安定型）

各ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■分配金

（成長型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勧案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】

（単位：1万口当たり・税引前）

項目	第4期	
	2018年9月26日～2019年9月25日	
当期分配金	(円)	—
（対基準価額比率）	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,637

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（安定型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勧案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】

（単位：1万口当たり・税引前）

項目	第4期	
	2018年9月26日～2019年9月25日	
当期分配金	(円)	—
（対基準価額比率）	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,803

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

（成長型）／（安定型）

当ファンドの決算日である2019年9月25日に、一年に一度の基本資産配分（ターゲット・ポートフォリオ）の検討を行い、現行の配分維持を決定しました。その前提となるビッグ・ピクチャーは、10年程度の時間軸でマクロ環境を俯瞰したものです。次の通り、大枠に変更ありません。

第一に、21世紀直前に本格化したグローバル化という世界史的イベントに伴い、ディスインフレ環境が続いています。グローバル化の恩恵を最大限に享受してきた新興国経済の急成長が成熟してきたことと、加えて、世界規模で急速に進展する少子高齢化の影響もあり、このディスインフレ環境は長期化するものと考えています。

第二に、2008年に起こったグローバル金融危機後、世界の経済成長を支えてきた中国を筆頭とする新興国圏の成長速度が大きく鈍化したことが金融市場に影響を与える可能性があります。その中で、米国経済が相対的に好調であるとのコンセンサスの下、ドル高基調が続いています。ドル高は、新興国経済にとっては逆風です。1997年のアジア通貨危機がその典型例です。伸び率が低下したとはいえ、依然として成長を続ける中国経済ですが、景気循環や人口動態など国内固有の要因に加えて、ドル高という負荷が二重にかかると考えています。

第三に、2008年の金融危機以降一貫して続いてきた主要国中央銀行の金融政策に引き続き注目しています。2009年以降、債券・株式を含むほとんどの資産価格が上昇し続ける特異な環境でしたが、その持続可能性と、資本の流れに変化が生じた場合にどのようなことが起きるのか注視しています。

以上のビッグ・ピクチャーをもとに、調整局面到来の可能性も視野に入れて慎重姿勢としてきた基本資産配分は変更せず、現状を維持いたします。

オルタナティブ投資を得意とする当社の認識では、世界中の利回りが低下し、信用スプレッドがつぶれ、実物など低流動性資産にも大量の資本が向かった結果、流動性プレミアムも失われました。2017年春以降はボラティリティも過去経験したことのない水準まで下落し、基調としては低迷しています。世界中に溢れかえる潤沢な待機資金が、リターンを源泉を求めているのです。経験的には、いつ大きな反動・調整が入ってもおかしくありません。

一方、情報技術革新の大波はグローバルな実態経済に大きなインパクトを与えています。高値圏を更新している米国株式市場のバリュエーションに対しては警戒感も根強いのですが、こうした警戒感が払拭されるような株高に対する肯定的センチメントが醸成されない限り、むしろ循環的な株高が継続するのかもしれません。

当戦略は、どのような市場環境であっても、下落リスクを想定範囲内に抑制することに努め、資産価値の保全を最優先しながら、長期的安定的な成長を目指してまいります。

■ 1万口当たりの費用明細 （成長型）

項目	第4期		項目の概要
	2018年9月26日～2019年9月25日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	84円	0.702%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,033円です。
（投信会社）	(39)	(0.324)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(39)	(0.324)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.024	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(3)	(0.024)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	2	0.017	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.011)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、マイナス金利利息及び信託事務の処理に要するその他の費用
合計	89	0.743	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

（安定型）

項目	第4期		項目の概要
	2018年9月26日～2019年9月25日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	79円	0.702%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,310円です。
（投信会社）	(37)	(0.324)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(37)	(0.324)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.030	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(3)	(0.030)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	2	0.018	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.012)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、マイナス金利利息及び信託事務の処理に要するその他の費用
合計	84	0.750	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

（成長型）

■売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券

（2018年9月26日から2019年9月25日まで）

		買		付		売		付	
		口	数	金	額	口	数	金	額
国内	TOPIX連動型上場投資信託		口		千円		口		千円
		36,930		59,354		98,700		180,210	
	NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信		口		千円		口		千円
		22,950		43,218		20,160		42,702	
外国	米国		口		千米ドル		口		千米ドル
		バンガード・リアル・エステート ETF	7,245		583		4,857		430
		バンガード・FTSE・エマージング・マーケット ETF	7,611		302		2,625		104
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	15,595		1,240		6,090		497
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	64,886		2,748		9,683		389
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	1,663		94		14,454		793
	バンガード・S&P500 ETF	8,208		2,052		4,141		1,052	
ケイマン		口		千円		口		千円	
	GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	49,969		500,000		23,913		240,000	

（注）金額は受渡し代金です。

（注）単位未满是切り捨てています。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2018年9月26日から2019年9月25日まで）

	設		定		解		約	
	口	数	金	額	口	数	金	額
		千口		千円		千口		千円
GCIマネープールマザーファンド	200,132		200,000		160,110		160,000	

（注）金額は受渡し代金です。

（注）単位未满是切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等（2018年9月26日から2019年9月25日まで）

該当事項はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

（成長型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド

(2019年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
TOPIX連動型上場投資信託	120,130.00	199,776	4.9
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	87,820.00	202,425	5.0
GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	142,464.93	1,461,953	35.9
合 計	350,414.93	1,864,155	45.8

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド

(2019年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(米国)	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	19,792.00	1,833	196,410	4.8
バンガード・FTSEエマージング・マーケット ETF	22,109.00	898	96,215	2.4
バンガード・米国トータル債券市場ETF	55,011.00	4,650	498,128	12.2
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	88,794.00	3,648	390,795	9.6
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	18,889.00	1,113	119,227	2.9
バンガード・S&P500 ETF	23,325.00	6,366	681,947	16.8
合 計	227,920.00	18,511	1,982,725	48.7

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

（成長型）

(3) 親投資信託残高

(2019年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	—	40,022	39,985

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は21,413,297千口です。

■投資信託財産の構成

(2019年9月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	3,846,880	93.0
G C I マ ネ ー プ ー ル マ ザ ー フ ァ ン ド	39,985	1.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	248,919	6.0
投 資 信 託 財 産 総 額	4,135,784	100.0

(注) 比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産（2,007,796千円）の投資信託財産総額（4,135,784千円）に対する比率は48.5%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=107.11円です。

（成長型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2019年9月25日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	5,985,660,137円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	244,036,434
投資信託受益証券（評価額）	3,846,880,412
GCIマネープールマザーファンド（評価額）	39,985,991
未 収 入 金	1,849,875,191
未 収 配 当 金	4,882,109
(B) 負 債	1,913,529,699
未 払 金	1,866,404,149
未 払 解 約 金	32,158,461
未 払 信 託 報 酬	14,750,476
未 払 利 息	613
そ の 他 未 払 費 用	216,000
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	4,072,130,438
元 本	3,222,319,795
次 期 繰 越 損 益 金	849,810,643
(D) 受 益 権 総 口 数	3,222,319,795口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	12,637円

(注) 当ファンドの期首元本額は3,011,641,693円、期中追加設定元本額は1,136,687,550円、期中一部解約元本額は926,009,448円です。

(注) 1口当たり純資産額は1,2637円です。

■損益の状況

当期（2018年9月26日から2019年9月25日まで）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	56,748,601円
受 取 配 当 金	56,534,777
受 取 利 息	287,226
支 払 利 息	△73,402
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	61,097,725
売 買 益	273,701,306
売 買 損	△212,603,581
(C) 信 託 報 酬 等	△29,310,903
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	88,535,423
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	123,135,302
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	638,139,918
(配 当 等 相 当 額)	(343,454,952)
(売 買 損 益 相 当 額)	(294,684,966)
(G) 合 計 (D+E+F)	849,810,643
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	849,810,643
追 加 信 託 差 損 益 金	638,139,918
(配 当 等 相 当 額)	(343,454,521)
(売 買 損 益 相 当 額)	(294,685,397)
分 配 準 備 積 立 金	211,670,725

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	42,618,117円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	45,917,306円
信託約款に規定される収益調整金	638,139,918円
信託約款に規定される分配準備積立金	123,135,302円
分配対象収益	849,810,643円
(1万口当たり)	2,637円
分配金額	0円
(1万口当たり)	0円

（安定型）

■ 売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券

（2018年9月26日から2019年9月25日まで）

		買 付		売 付		
		口 数	金 額	口 数	金 額	
国内	TOPIX連動型上場投資信託	□	千円	□	千円	
	NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	1,620	2,596	84,440	153,505	
		1,500	2,832	28,580	57,439	
外国	米国	バンガード・リアル・エステート ETF	□	千米ドル	□	千米ドル
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	980	78	5,886	489
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	10,203	804	56,726	4,532
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	24,165	1,058	15,088	600
		バンガード・S&P500 ETF	2,000	108	62,367	3,433
	ケイマン	バンガード・S&P500 ETF	259	69	4,464	1,141
	GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	□	千円	□	千円	
		24,324	240,000	77,187	770,000	

（注）金額は受渡し代金です。

（注）単位未満は切り捨てています。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2018年9月26日から2019年9月25日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
GCIマネープールマザーファンド	千口	千円	千口	千円
	500,294	500,000	522,126	521,796

（注）金額は受渡し代金です。

（注）単位未満は切り捨てています。

■ 利害関係人との取引状況等（2018年9月26日から2019年9月25日まで）

該当事項はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

（安定型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド

(2019年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
TOPIX連動型上場投資信託	44,030.00	73,221	2.4
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	32,190.00	74,197	2.5
GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	104,750.50	1,074,068	35.5
合 計	180,970.50	1,221,488	40.4

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド

(2019年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(米国)	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	7,254.00	672	71,986	2.4
バンガード・米国トータル債券市場ETF	80,647.00	6,817	730,264	24.2
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	32,544.00	1,337	143,231	4.7
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	39,231.00	2,311	247,625	8.2
バンガード・S&P500 ETF	7,328.00	2,000	214,246	7.1
合 計	167,004.00	13,139	1,407,355	46.6

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

（安定型）

（3）親投資信託残高

（2019年9月25日現在）

フ ァ ン ド 名	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	141,881	120,050	119,941

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。

（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は21,413,297千口です。

■投資信託財産の構成

（2019年9月25日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	2,628,843	86.0
G C I マ ネ ー プ ー ル マ ザ ー フ ァ ン ド	119,941	3.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	306,760	10.1
投 資 信 託 財 産 総 額	3,055,544	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（注）当期末における外貨建純資産（1,429,376千円）の投資信託財産総額（3,055,544千円）に対する比率は46.8%です。

（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=107.11円です。

（安定型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	4,394,025,653円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	305,374,536
投資信託受益証券(評価額)	2,628,843,573
GCIマネーブルマザーファンド(評価額)	119,941,966
未 収 入 金	1,338,481,330
未 収 配 当 金	1,384,248
(B) 負 債	1,370,863,121
未 払 金	1,350,368,125
未 払 解 約 金	8,423,221
未 払 信 託 報 酬	11,854,996
未 払 利 息	779
そ の 他 未 払 費 用	216,000
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	3,023,162,532
元 本	2,561,130,870
次 期 繰 越 損 益 金	462,031,662
(D) 受 益 権 総 口 数	2,561,130,870口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	11,804円

(注) 当ファンドの期首元本額は4,039,930,491円、期中追加設定元本額は492,972,162円、期中一部解約元本額は1,971,771,783円です。

(注) 1口当たり純資産額は1,1804円です。

■損益の状況

当期（2018年9月26日から2019年9月25日まで）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	44,650,384円
受 取 配 当 金	44,349,678
受 取 利 息	361,628
支 払 利 息	△60,922
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	48,896,613
売 買 益	254,883,495
売 買 損	△205,986,882
(C) 信 託 報 酬 等	△26,284,738
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	67,262,259
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	116,605,467
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	278,163,936
(配 当 等 相 当 額)	(165,513,866)
(売 買 損 益 相 当 額)	(112,650,070)
(G) 合 計 (D+E+F)	462,031,662
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	462,031,662
追 加 信 託 差 損 益 金	278,163,936
(配 当 等 相 当 額)	(165,513,208)
(売 買 損 益 相 当 額)	(112,650,728)
分 配 準 備 積 立 金	183,867,726

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	32,060,027円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	35,202,232円
信託約款に規定される収益調整金	278,163,936円
信託約款に規定される分配準備積立金	116,605,467円
分配対象収益	462,031,662円
(1万口当たり)	1,803円
分配金額	0円
(1万口当たり)	0円

■分配金のお知らせ

	第 4 期	
	成 長 型	安 定 型
1 万 口 当 たり 分 配 金 （ 税 引 前 ）	0円	0円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

（成長型）／（安定型）

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

[組入投資信託証券の内容]

当期末現在、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」が組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）は以下の通りです。

■TOPIX 連動型上場投資信託

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本株式
運用の基本方針	TOPIXに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書 2018年7月11日～2019年7月10日

(単位：円)

営業収益	
受取配当金	193,247,636,923
有価証券売買等損益	△706,164,307,710
派生商品取引等損益	△15,571,067,927
その他収益	10,994,020,083
営業収益合計	△517,493,718,631
営業費用	
支払利息	△253,841,911
受託者報酬	4,172,137,734
委託者報酬	7,830,305,233
その他費用	1,236,175,291
営業費用合計	12,984,776,347
営業利益又は営業損失（△）	△530,478,494,978
経常利益又は経常損失（△）	△530,478,494,978
当期純利益又は当期純損失（△）	△530,478,494,978
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	—
期首剰余金又は期首欠損金（△）	2,222,486,147,792
剰余金増加額又は欠損金減少額	644,589,676,307
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	644,589,676,307
剰余金減少額又は欠損金増加額	74,124,649,820
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	74,124,649,820
分配金	190,989,369,350
期末剰余金又は期末欠損金（△）	2,071,483,309,951

○組入上位10銘柄

2019年7月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	トヨタ自動車	株式	日本円	3.38
2	ソフトバンクグループ	株式	日本円	1.87
3	ソニー	株式	日本円	1.75
4	三菱UFJフィナンシャル・グループ	株式	日本円	1.57
5	日本電信電話	株式	日本円	1.52
6	武田薬品工業	株式	日本円	1.48
7	キーエンス	株式	日本円	1.40
8	三井住友フィナンシャルグループ	株式	日本円	1.17
9	本田技研工業	株式	日本円	1.06
10	リクルートホールディングス	株式	日本円	1.05
組入銘柄数				2,141銘柄

■バンガード・S&P500 ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国株式
運用の基本方針	S&P500指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2019年1月1日～2019年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	4,535,368
Interest	23,457
Securities Lending-Net	7,160
Total Income	4,565,985
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	5,548
Management and Administrative-Investor Shares	15,478
Management and Administrative-ETF Shares	10,897
Management and Administrative-Admiral Shares	42,046
Management and Administrative-Institutional Select Shares	2,259
Marketing and Distribution-Investor Shares	1,043
Marketing and Distribution-ETF Shares	2,643
Marketing and Distribution-Admiral Shares	5,101
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	2
Custodian Fees	810
Shareholders' Reports-Investor Shares	161
Shareholders' Reports-ETF Shares	694
Shareholders' Reports-Admiral Shares	652
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	—
Trustees' Fees and Expenses	109
Total Expenses	87,443
Net Investment Income	4,478,542
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	4,294,154
Futures Contracts	235,939
Swap Contracts	6,746
Realized Net Gain (Loss)	4,536,839
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	

Investment Securities	65,562,020
Futures Contracts	100,737
Swap Contracts	3,696
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	65,666,453
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	74,681,834

○組入上位10銘柄

2019年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Microsoft Corp.	株式	米ドル	4.16
2	Apple Inc.	株式	米ドル	3.50
3	Amazon.com Inc.	株式	米ドル	3.17
4	Facebook Inc.	株式	米ドル	1.88
5	Berkshire Hathaway Inc.	株式	米ドル	1.62
6	Johnson & Johnson	株式	米ドル	1.50
7	JPMorgan Chase & Co.	株式	米ドル	1.47
8	Alphabet Inc.	株式	米ドル	1.34
9	Exxon Mobil Corp.	株式	米ドル	1.31
10	Alphabet Inc.	株式	米ドル	1.31
組入銘柄数				509銘柄

■バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国を除く世界の先進国株式
運用の基本方針	FTSE先進国オールキャップ（除く米国）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2019年1月1日～2019年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	2,261,503
Interest	12,288
Securities Lending-Net	41,919
Total Income	2,315,710
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,172
Management and Administrative-Investor Shares	503
Management and Administrative-ETF Shares	12,609
Management and Administrative-Admiral Shares	4,780
Management and Administrative-Institutional Shares	2,264
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	1,677
Marketing and Distribution-Investor Shares	41
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,373
Marketing and Distribution-Admiral Shares	463
Marketing and Distribution-Institutional Shares	189
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	62
Custodian Fees	1,645
Shareholders' Reports-Investor Shares	5
Shareholders' Reports-ETF Shares	940
Shareholders' Reports-Admiral Shares	76
Shareholders' Reports-Institutional Shares	23
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	8
Trustees' Fees and Expenses	24
Total Expenses	28,854
Net Investment Income	2,286,856
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	352,112

Futures Contracts	122,701
Forward Currency Contracts	(10,302)
Foreign Currencies	(3,847)
Realized Net Gain (Loss)	460,664
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	11,093,155
Futures Contracts	33,152
Forward Currency Contracts	(5,934)
Foreign Currencies	1,602
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	11,121,975
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	13,869,495

○組入上位10銘柄

2019年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Nestle SA	株式	スイスフラン	1.61
2	Novartis AG	株式	スイスフラン	1.04
3	Roche Holding AG	株式	スイスフラン	1.02
4	Samsung Electronics Co. Ltd.	株式	韓国ウォン	0.93
5	HSBC Holdings plc	株式	英ポンド	0.89
6	Toyota Motor Corp.	株式	日本円	0.81
7	Royal Dutch Shell plc	株式	英ポンド	0.75
8	BP plc	株式	英ポンド	0.73
9	TOTAL SA	株式	ユーロ	0.71
10	SAP SE	株式	ユーロ	0.70
組入銘柄数				3,944銘柄

■バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	新興国株式
運用の基本方針	FTSEエマージング・マーケッツ・オールキャップ（含む中国A株）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2018年11月1日～2019年4月30日

	金額（千米ドル）
Investment Income	
Income	
Dividends	594,917
Interest	14,250
Securities Lending-Net	21,475
Total Income	630,642
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,252
Management and Administrative-Investor Shares	1,611
Management and Administrative-ETF Shares	28,005
Management and Administrative-Admiral Shares	7,056
Management and Administrative-Institutional Shares	2,051
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	613
Marketing and Distribution-Investor Shares	93
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,138
Marketing and Distribution-Admiral Shares	420
Marketing and Distribution-Institutional Shares	126
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	20
Custodian Fees	6,285
Shareholders' Reports-Investor Shares	10
Shareholders' Reports-ETF Shares	153
Shareholders' Reports-Admiral Shares	54
Shareholders' Reports-Institutional Shares	18
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	12
Trustees' Fees and Expenses	16
Total Expenses	49,933
Net Investment Income	580,709
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(749,373)

Futures Contracts	(10, 893)
Swap Contracts	20, 335
Foreign Currencies	(1, 877)
Realized Net Gain (Loss)	(741, 808)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	11, 508, 340
Futures Contracts	117, 137
Swap Contracts	2, 390
Foreign Currencies	345
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	11, 628, 212
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	11, 467, 113

○組入上位10銘柄

2019年4月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Tencent Holdings Ltd.	株式	香港ドル	4.83
2	Alibaba Group Holding Ltd.	株式	米ドル	3.73
3	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	株式	台湾ドル	2.13
4	Naspers Ltd.	株式	南アフリカランド	1.89
5	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	株式	米ドル	1.39
6	China Construction Bank Corp.	株式	香港ドル	1.36
7	Ping An Insurance Group Co. of China Ltd.	株式	香港ドル	1.08
8	Reliance Industries Ltd.	株式	インドルピー	1.07
9	Industrial & Commercial Bank of China Ltd.	株式	香港ドル	1.02
10	China Mobile Ltd.	株式	香港ドル	0.87
	組入銘柄数			4, 653銘柄

■バンガード・米国トータル債券市場ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ米国総合浮動調整インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2019年1月1日～2019年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	3,146,544
Total Income	3,146,544
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	3,779
Management and Administrative-Investor Shares	2,638
Management and Administrative-ETF Shares	4,797
Management and Administrative-Admiral Shares	18,713
Management and Administrative-Institutional Shares	5,762
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	2,540
Management and Administrative-Institutional Select Shares	492
Marketing and Distribution-Investor Shares	214
Marketing and Distribution-ETF Shares	699
Marketing and Distribution-Admiral Shares	2,326
Marketing and Distribution-Institutional Shares	673
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	146
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	—
Custodian Fees	174
Shareholders' Reports-Investor Shares	27
Shareholders' Reports-ETF Shares	416
Shareholders' Reports-Admiral Shares	322
Shareholders' Reports-Institutional Shares	152
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	33
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	—
Trustees' Fees and Expenses	52
Total Expenses	43,955
Net Investment Income	3,102,589
Realized Net Gain (Loss)	

Investment Securities Sold	(37, 631)
Futures Contracts	(24)
Realized Net Gain (Loss)	(37, 655)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	9, 814, 011
Sale Commitments	(267)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	9, 813, 744
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	12, 878, 678

○組入上位10銘柄

2019年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	FNMA 30YR TBA (REG A) 3.5% 09/01/2049	モーゲージ証券	米ドル	0.44
2	TREASURY NOTE 2.875% 08/15/2028	債券	米ドル	0.43
3	TREASURY NOTE 2.125% 05/15/2025	債券	米ドル	0.41
4	TREASURY NOTE 2.125% 03/31/2024	債券	米ドル	0.41
5	TREASURY BOND 2.875% 05/15/2049	債券	米ドル	0.41
6	TREASURY NOTE 3.125% 11/15/2028	債券	米ドル	0.40
7	TREASURY NOTE 1.75% 02/28/2022	債券	米ドル	0.40
8	TREASURY NOTE 2% 05/31/2024	債券	米ドル	0.39
9	TREASURY NOTE 2.375% 05/15/2029	債券	米ドル	0.37
10	TREASURY NOTE 2.375% 03/15/2022	債券	米ドル	0.37
組入銘柄数				8, 557銘柄

■バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米ドル建てを除く世界の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（米ドル除く）浮動調整RIC基準インデックス（米ドルヘッジベース）に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2018年11月1日～2019年4月30日

	金額（千米ドル）
Investment Income	
Income	
Interest	710,469
Total Income	710,469
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,141
Management and Administrative-Investor Shares	14,991
Management and Administrative-ETF Shares	4,680
Management and Administrative-Admiral Shares	21,274
Management and Administrative-Institutional Shares	8,351
Marketing and Distribution-Investor Shares	1,331
Marketing and Distribution-ETF Shares	397
Marketing and Distribution-Admiral Shares	1,358
Marketing and Distribution-Institutional Shares	556
Custodian Fees	2,556
Shareholders' Reports and Proxy-Investor Shares	121
Shareholders' Reports and Proxy-ETF Shares	728
Shareholders' Reports and Proxy-Admiral Shares	367
Shareholders' Reports and Proxy-Institutional Shares	5
Trustees' Fees and Expenses	22
Total Expenses	58,878
Net Investment Income	651,591
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(307,108)
Futures Contracts	(562)
Forward Currency Contracts	3,336,877
Foreign Currencies	(28,645)
Realized Net Gain (Loss)	3,000,562

Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	3,322,386
Futures Contracts	107
Forward Currency Contracts	(1,547,561)
Foreign Currencies	23,546
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	1,798,478
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	5,450,631

○組入上位10銘柄

2019年4月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	FRANCE (REPUBLIC OF) 1.75% 05/25/2023	債券	ユーロ	0.63
2	GERMANY (FEDERAL REPUBLIC OF) 0.25% 02/15/2029	債券	ユーロ	0.58
3	ITALY (REPUBLIC OF) 2.1% 07/15/2026	債券	ユーロ	0.47
4	ITALY (REPUBLIC OF) 2.45% 10/01/2023	債券	ユーロ	0.47
5	JAPAN (GOVERNMENT OF) 5YR #132 0.1% 06/20/2022	債券	日本円	0.46
6	FRANCE (REPUBLIC OF) 0.75% 11/25/2028	債券	ユーロ	0.46
7	ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO 3.35% 03/01/2035	債券	ユーロ	0.44
8	ITALY (REPUBLIC OF) 2.05% 08/01/2027	債券	ユーロ	0.42
9	FRANCE (REPUBLIC OF) 0% 03/25/2024	債券	ユーロ	0.41
10	JAPAN (GOVERNMENT OF) 5YR #137 0.1% 09/20/2023	債券	日本円	0.41
組入銘柄数				4,871銘柄

■NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本の不動産投資信託証券
運用の基本方針	東証REIT指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書 2019年2月11日～2019年8月10日

(単位：円)

営業収益	
受取配当金	5,487,808,301
有価証券売買等損益	31,084,853,427
派生商品取引等損益	1,019,822,462
その他収益	426,255,331
営業収益合計	38,018,739,521
営業費用	
支払利息	△5,099,440
受託者報酬	91,105,970
委託者報酬	483,488,034
その他費用	53,196,647
営業費用合計	622,691,211
営業利益又は営業損失（△）	37,396,048,310
経常利益又は経常損失（△）	37,396,048,310
当期純利益又は当期純損失（△）	37,396,048,310
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	—
期首剰余金又は期首欠損金（△）	125,521,705,885
剰余金増加額又は欠損金減少額	19,186,741,497
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	19,186,741,497
剰余金減少額又は欠損金増加額	23,020,583,588
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	23,020,583,588
分配金	5,291,791,382
期末剰余金又は期末欠損金（△）	153,792,120,722

○組入上位10銘柄

2019年8月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	日本ビルファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	7.1
2	ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券	投資証券	日本円	6.5
3	野村不動産マスターファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	5.3
4	オリックス不動産投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.2
5	ユナイテッド・アーバン投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.1
6	日本リテールファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.9
7	日本プロロジスリート投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.7
8	大和ハウスリート投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.4
9	GLP投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.0
10	アドバンス・レジデンス投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.0
	組入銘柄数			63銘柄

■バンガード・リアル・エステート ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の不動産投資信託証券
運用の基本方針	MSCI US Investable Market Real Estate 20/50・インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2019年2月1日～2019年7月31日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends-Unaffiliated Issuers	764,055
Dividends-Affiliated Issuers	50,131
Dividends-Vanguard Real Estate II Index Fund	102,332
Interest-Unaffiliated Issuers	4
Interest-Affiliated Issuers	4,034
Securities Lending-Net	1,853
Total Income	922,409
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1,704
Management and Administrative-Investor Shares	2,009
Management and Administrative-ETF Shares	16,957
Management and Administrative-Admiral Shares	9,952
Management and Administrative-Institutional Shares	3,746
Marketing and Distribution-Investor Shares	75
Marketing and Distribution-ETF Shares	759
Marketing and Distribution-Admiral Shares	438
Marketing and Distribution-Institutional Shares	136
Custodian Fees	66
Shareholders' Reports-Investor Shares	15
Shareholders' Reports-ETF Shares	578
Shareholders' Reports-Admiral Shares	126
Shareholders' Reports-Institutional Shares	32
Trustees' Fees and Expenses	14
Total Expenses	36,607
Expenses Paid Indirectly	(64)
Net Expenses	36,543
Net Investment Income	885,866

Realized Net Gain (Loss)	
Capital Gain Distributions Received–Unaffiliated Issuers	104,847
Capital Gain Distributions Received–Affiliated Issuers	1,006
Capital Gain Distributions Received–Vanguard Real Estate II Index Fund	–
Investment Securities Sold–Unaffiliated Issuers	1,041,613
Investment Securities Sold–Affiliated Issuers	(38,762)
Investment Securities Sold–Vanguard Real Estate II Index Fund	–
Futures Contracts	434
Swap Contracts	9,912
Realized Net Gain (Loss)	1,119,050
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities–Unaffiliated Issuers	2,662,348
Investment Securities–Affiliated Issuers	(5,922)
Investment Securities–Vanguard Real Estate II Index Fund	468,434
Swap Contracts	(2,147)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	3,122,713
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	5,127,629

○組入上位10銘柄

2019年7月31日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	American Tower Corp.	投資証券	米ドル	6.87
2	Crown Castle International Corp.	投資証券	米ドル	4.08
3	Prologis Inc.	投資証券	米ドル	3.74
4	Simon Property Group Inc.	投資証券	米ドル	3.69
5	Equinix Inc.	投資証券	米ドル	2.98
6	Public Storage	投資証券	米ドル	2.81
7	Welltower Inc.	投資証券	米ドル	2.36
8	Equity Residential	投資証券	米ドル	2.15
9	AvalonBay Communities Inc.	投資証券	米ドル	2.13
10	SBA Communications Corp.	投資証券	米ドル	2.03
組入銘柄数				183銘柄

■GCIシステマティック・マクロファンドVol 10 クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物、通貨先物、為替
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	株式会社GCIアセット・マネジメント

○損益計算書 2018年6月7日～2019年5月31日

(単位：円)

Realised gain/loss	
Commission & other charges	(179,612.00)
Realised gain/loss bonds	5,476,134.00
Realised gain/loss futures	(7,540,289.00)
Realised gain/loss fx forward	(21,725,093.00)
Realised gain/loss fx spot	3,383,201.00
Realised gain/loss mutual funds	(1,887,751.00)
	(22,473,410.00)
Unrealised gain/loss	
FX gain/loss - balance sheet	(3,999,048.00)
Unrealised p/l forward fx	15,655,288.00
Unrealised p/l settled bonds	3,203,514.00
Unrealised p/l settled mutual funds	(113,064,107.00)
Unrealised p/l spot fx	16,218.00
Unrealised p/l unsettled futures	23,716,716.00
	(74,471,419.00)
Interest income	
Interest income bank accounts	3,473,786.00
	3,473,786.00
Other expenses	
Administration disbursements	(77,451.00)
Administration fee expense	(774,513.00)
Audit fee	(501,126.00)
Bank charges	(1,537,406.00)
CRS Services Expense	(100,575.00)
FATCA Services fee expense	(193,627.00)
Financial statement prep exp	(409,212.00)
Legal fee	(184,516.00)
License fee	(454,679.00)
MLRO Fee Expense	(42,805.00)
Other Professional Services Expense	(17,568.00)

Regulatory Fee Expense	(414, 824. 00)
TA transaction fee	(61, 083. 00)
Trustee Fees Expense	(274, 581. 00)
	(5, 043, 966. 00)
Investment Expenses	
Interest Expense	(36, 175. 00)
	(36, 175. 00)
Investment management fee expense	
Incentive fee expense	(1, 893, 457. 00)
Management Fees Expense	(31, 363, 877. 00)
	(33, 257, 334. 00)
NET PROFIT/LOSS FOR THE PERIOD	(131, 808, 518. 00)

○組入上位10銘柄

2019年5月31日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率 (%)
1	10-year JGB Futures Jun19	債券先物	日本円	日本	483. 4
2	Euro-Bund Futures Jun 19	債券先物	ユーロ	ドイツ	89. 4
3	Japanese Yen Futures Jun 19	通貨先物	米ドル	米国	78. 5
4	10-Yr US Treasury Note Futures Sep 19	債券先物	米ドル	米国	66. 3
5	S&P Canada 60 Index Futures Jun 19	株価指数先物	加ドル	カナダ	52. 7
6	TREASURY BILL 01/10/19	外国債券	米ドル	米国	28. 8
7	TREASURY BILL 07/05/19	外国債券	米ドル	米国	20. 4
8	French 10-Year Bond Future Jun 19	債券先物	ユーロ	ドイツ	20. 1
9	Euro FX Futures Jun 19	通貨先物	米ドル	米国	17. 3
10	STOXX® Europe 600 Index Futures Jun 19	株価指数先物	ユーロ	ドイツ	12. 6
	組入銘柄数				13銘柄

GCIマネープールマザーファンド

運用報告書

第3期（決算日 2019年9月25日）

< 計算期間 2018年9月26日～2019年9月25日 >

GCIマネープールマザーファンドの第3期の運用状況をご報告申し上げます。

■当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限（2015年3月15日設定）
運用方針	安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率		株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	株 式 先 物 率 比	純 資 産 総 額
		騰 落	中 率				
(設 定 日) 2017年3月15日	円 10,000	% -	% -	% -	% -	% -	百万円 2,100
1期(2017年9月25日)	9,999	△0.0	-	-	-	-	2,789
2期(2018年9月25日)	9,995	△0.0	-	-	-	-	7,007
3期(2019年9月25日)	9,991	△0.0	-	-	-	-	21,393

(注) 設定日の基準価額は1万口当たりの当初設定元本、設定日の純資産総額は当初設定元本です。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

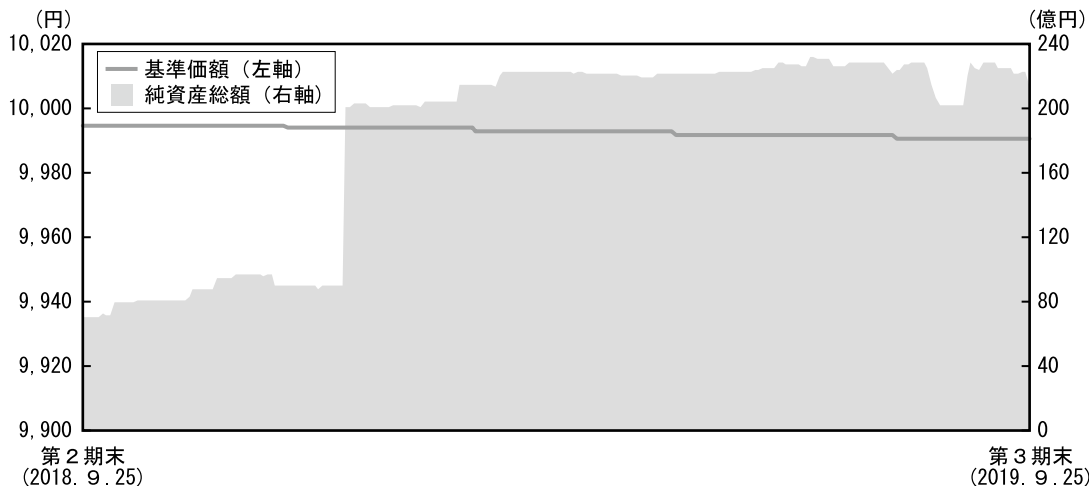
■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	
		騰 落	率
(期 首) 2018年9月25日	円 9,995	% -	% -
9月末	9,995	0.0	0.0
10月末	9,995	0.0	0.0
11月末	9,995	0.0	0.0
12月末	9,994	△0.0	△0.0
2019年1月末	9,994	△0.0	△0.0
2月末	9,993	△0.0	△0.0
3月末	9,993	△0.0	△0.0
4月末	9,993	△0.0	△0.0
5月末	9,992	△0.0	△0.0
6月末	9,992	△0.0	△0.0
7月末	9,992	△0.0	△0.0
8月末	9,991	△0.0	△0.0
(期 末) 2019年9月25日	9,991	△0.0	△0.0

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

■ 基準価額等の推移



第3期首 : 9,995円
 第3期末 : 9,991円
 騰落率 : $\Delta 0.0\%$

■ 基準価額の主な変動要因

運用対象のCP現先取引等の利回りが期中よりマイナスに推移したため、基準価格は9,995円から9,991円に4円の値下がりとなりました。

■投資環境

・国内短期金融市場について

現在の日銀によるマイナス金利政策と大規模な国債購入を背景として、国庫短期証券3ヶ月利回り及び無担保コール翌日物金利のレートはマイナス水準に定着しており、当期末時点でのレートはそれぞれ-0.14%、-0.06%となっております。

また、当ファンドで主に運用しているCP現先取引のレートは、国庫短期証券3ヶ月利回り及びコールローンのレートに対して、比較的有利な水準で推移していきました。

■当該投資信託のポートフォリオ

短期金融商品の中で相対的にレートの良いCP現先取引を中心に運用を行ないました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■今後の運用方針

引き続きCP現先取引などを中心に投資を行い、信託財産の安定した収益の確保を目指して安定運用を行ないますが、市場環境によっては目標とする運用が出来ない場合があります。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第3期		項目の概要
	2018年9月26日～2019年9月25日		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	－円	－%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000 期中の平均基準価額は9,993円です。 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 (その他)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000 その他は、マイナス金利利息及び信託事務の処理に要するその他の費用
合計	0	0.000	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

■ 売買及び取引の状況

その他有価証券

(2018年9月26日から2019年9月25日まで)

		買	付	売	付
		金	額	金	額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円		千円	
		3,995,414,276		3,982,207,872	

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年9月26日から2019年9月25日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 組入資産の明細

国内その他有価証券

(2019年9月25日現在)

銘	柄	当 期 末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
コ	マ	20,001,373	93.5
マ	ー		
ー	シ		
シ	ャ		
ャ	ル		
ル	・		
・	ペ		
ペ	ー		
ー	パ		
パ	ー		

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成

(2019年9月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
そ の 他 有 価 証 券	20,001,373	89.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,267,297	10.2
投 資 信 託 財 産 総 額	22,268,670	100.0

(注) 比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	22,268,670,684円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,267,297,357
そ の 他 有 価 証 券	20,001,373,327
(B) 負 債	875,006,211
未 払 解 約 金	875,000,000
未 払 利 息	6,211
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	21,393,664,473
元 本	21,413,297,866
次 期 繰 越 損 益 金	△19,633,393
(D) 受 益 権 総 口 数	21,413,297,866口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	9,991円

(注) 当ファンドの期首元本額は7,011,159,551円、期中追加設定元本額は23,942,493,233円、期中一部解約元本額は9,540,354,918円です。

(注) 2019年9月25日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・ GCIマネープールファンド (適格機関投資家専用) 12,667,651,765円
- ・ GCIシステマティックマクロファンドV3 クラスA (適格機関投資家専用) 3,501,188,547円
- ・ GCI先進国国債インカムファンド クラスA (適格機関投資家専用) 2,462,089,794円
- ・ GCIシステマティックマクロファンドV5 クラスA (適格機関投資家専用) 2,067,018,977円
- ・ GCIコスト効率的為替ヘッジプログラム2018-08 (適格機関投資家専用) 474,691,379円
- ・ GCIエンダウメントファンド (安定型) 120,050,012円
- ・ GCIオルタナティブバスケット・ファンド V3 (ラップ専用) 80,585,381円
- ・ GCIエンダウメントファンド (成長型) 40,022,011円

(注) 1口当たり純資産額は、0.9991円です。

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

■損益の状況

(2018年9月26日から2019年9月25日まで)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△8,031,465円
受 取 利 息	△6,255,945
支 払 利 息	△1,775,520
(B) そ の 他 費 用 等	△44,791
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	△8,076,256
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△3,275,289
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△15,694,602
(F) 解 約 差 損 益 金	7,412,754
(G) 合 計 (C+D+E+F)	△19,633,393
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△19,633,393

(注) (E) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。